
**四日市市子ども・子育てに関する
アンケート調査報告書**

(案)

平成 31 年 1 月

調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、2020年度を始期とする5年間の「第2期四日市市子ども・子育て支援事業計画」の策定に向けた基礎資料とすることを目的として、市内にお住まいの小学校入学前のお子さんの中から無作為に抽出し、その保護者の教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために実施しました。

2. 調査の方法

- ①調査対象地域 四日市市全域
- ②調査対象者 対象年齢児童のいる保護者
- ③調査期間 平成30年10月～11月
- ④調査方法 郵送による配布・回収

3. サンプル数および有効回収数

配布数	回収数	回収率
3,500	2,227	63.6%

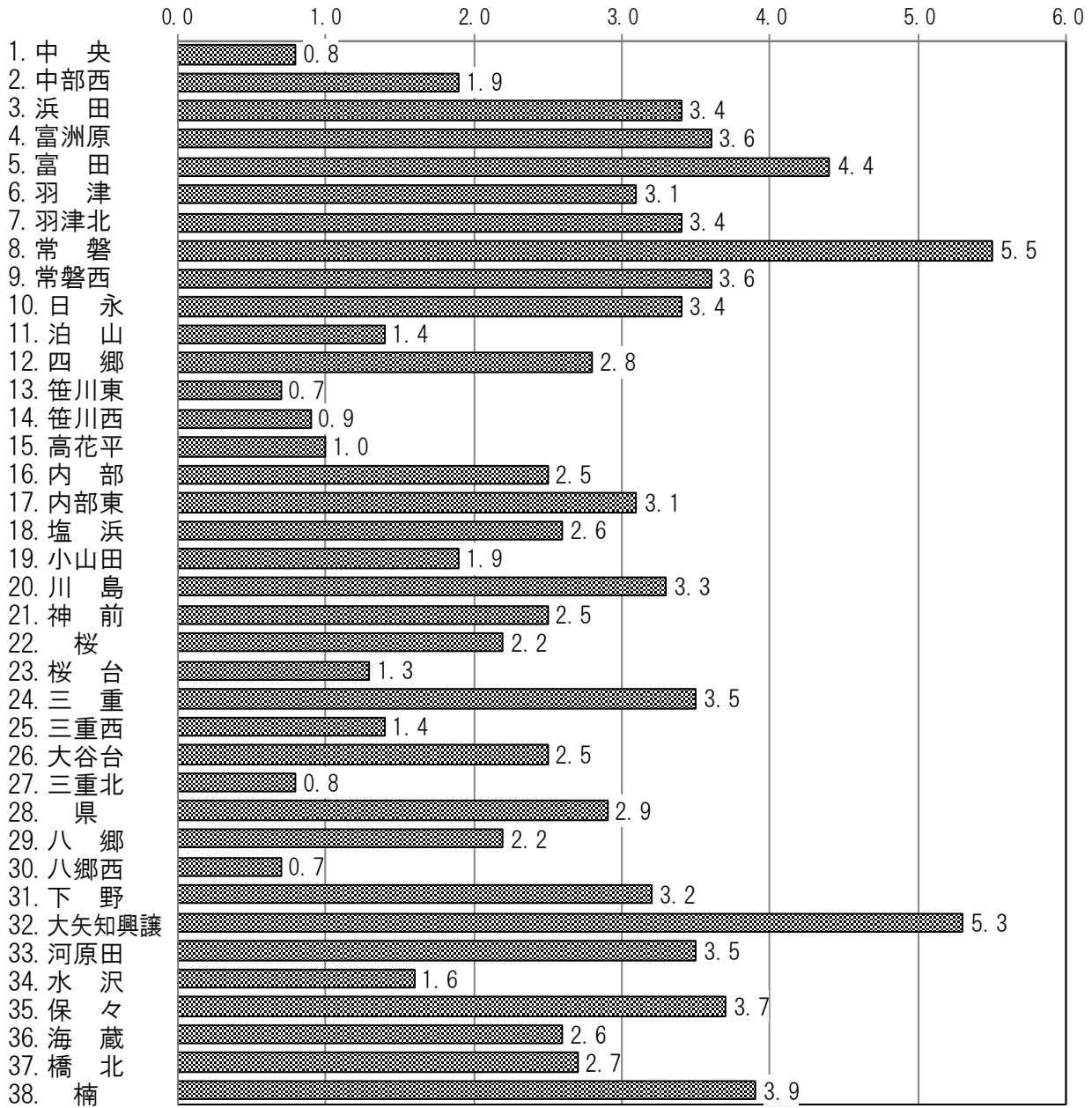
4. 注意事項

- ①集計は、すべてパーセントで示しましたが、小数点第2位で四捨五入しているため、パーセントの合計が100.0%にならない場合もあります。
- ②複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ③グラフおよび表のN値（number of case）は、「無回答」や「不明」を除く有効標本数（集計対象者総数）を表しています。
- ④年齢については平成30年4月1日時点の年齢であり、平成30年4月以降生まれは0歳児に含めています。
- ⑤地区別クロス集計については、問1の38地区を次の3ブロックに分けて集計しています。
 - ・1ブロック（富洲原、富田、羽津、羽津北、三重、大谷台、三重北、県、八郷、八郷西、下野、大矢知興譲、保々、海蔵）
 - ・2ブロック（中央、中部西、浜田、常磐、常磐西、川島、神前、桜、桜台、三重西、橋北）
 - ・3ブロック（日永、泊山、四郷、笹川東、笹川西、高花平、内部、内部東、塩浜、小山田、河原田、水沢、楠）
- ⑥前回調査結果とは、平成25年度に実施した「四日市市子ども・子育てに関するアンケート調査」の結果を表しています。

調査結果

1. 居住地域

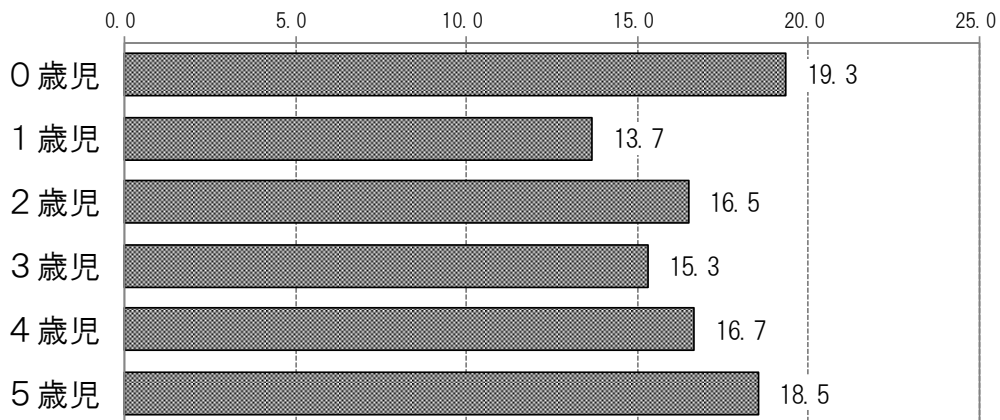
問1 お住まいの地域の小学校区は、どちらですか。(〇はひとつ)【N=2207】



2. 子どもと家族の状況

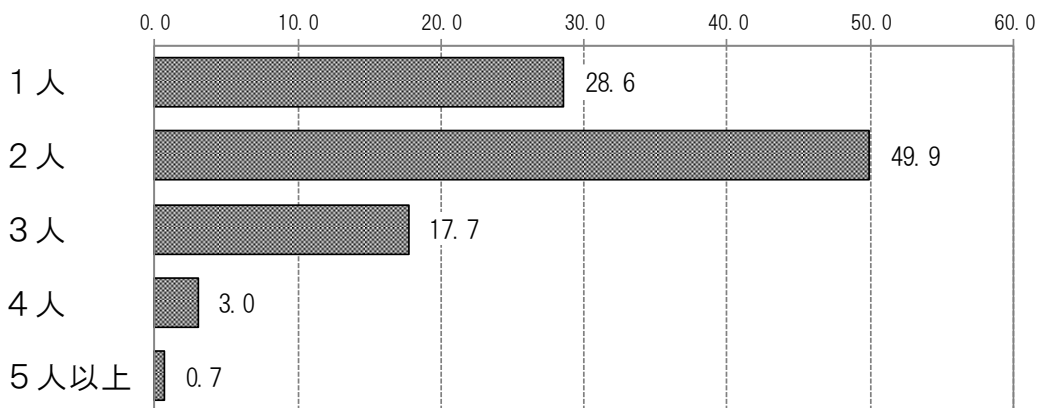
(1) 対象児童の年齢

問2 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。(数字で記入)【N=2210】

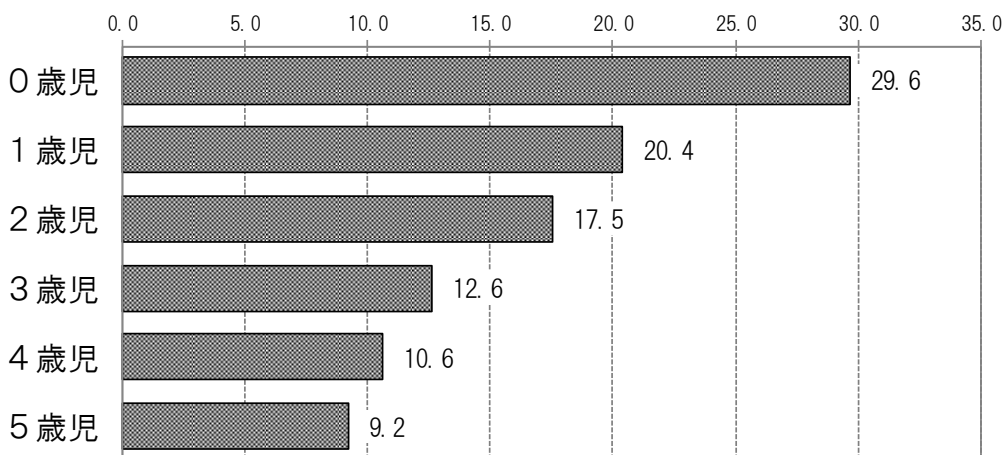


(2) 回答者の子どもの人数

問3 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。(数字で記入)【N=2179】

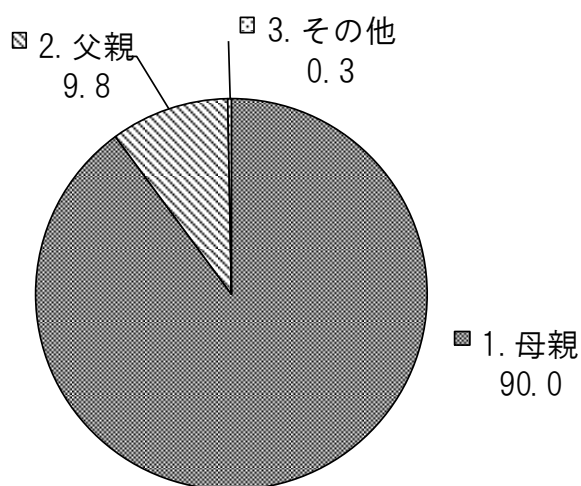


また、2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、一番下のお子さんの生年月月をご記入ください。(数字で記入)【N=1545】

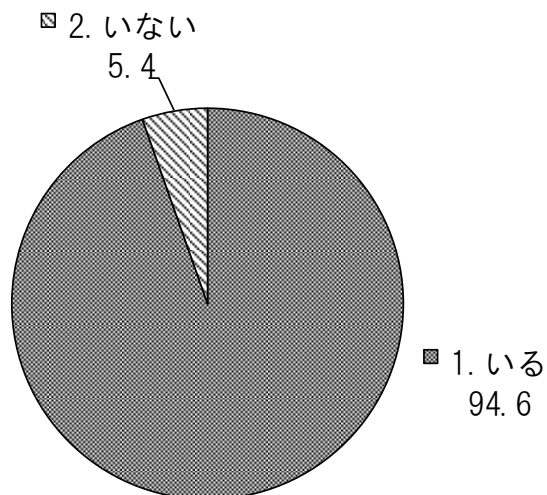


(3) 回答者と子どもとの関係

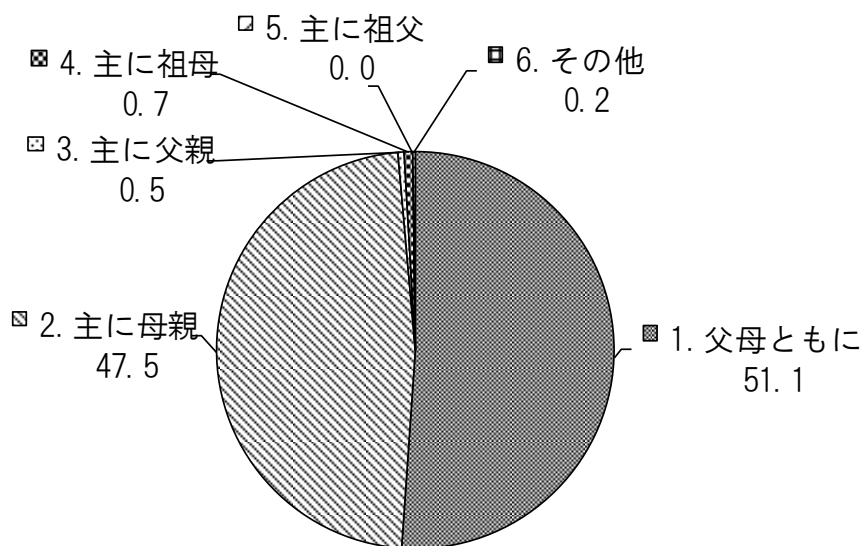
問4 このアンケートにご回答いただいている方の、あて名のお子さんからみた関係をお答えください。(〇はひとつ)【N=2222】



問5 このアンケートにご回答いただいている方に、配偶者はいらっしゃいますか。(どちらかに〇)【N=2223】



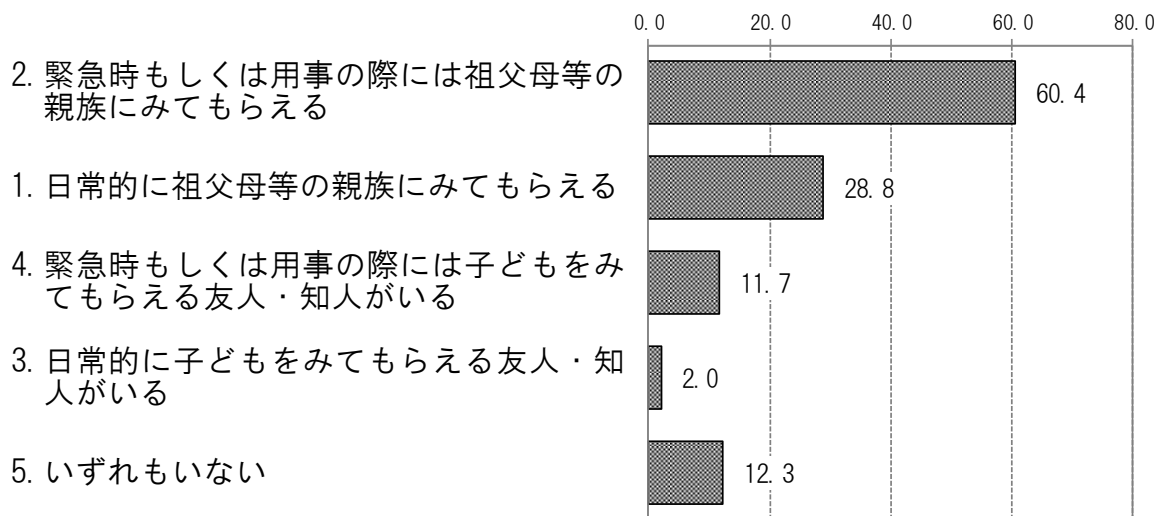
問6 あて名のお子さんの子育てを主に行っている方は、あて名のお子さんからみて、どなたですか。(〇はひとつ)【N=2222】



3. 子どもの育ちをめぐる環境

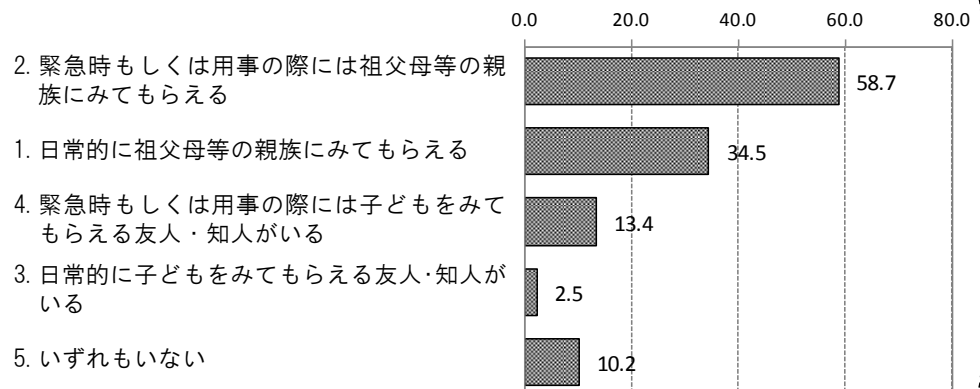
問7 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
 (あてはまるものすべてに○)【N=2214】

日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人がいるかどうかについては、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が60.4%と最も高くなっています。次いで、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が28.8%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が11.7%と続いています。
 一方、12.3%の方が「いずれもない」と回答しています。



前回調査結果と比較すると、子どもを見てもらえる親族・知人が「いずれもない」が2.1ポイント増加しました。また、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が1.7ポイント増加した一方で、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」は5.7ポイント減少しました。

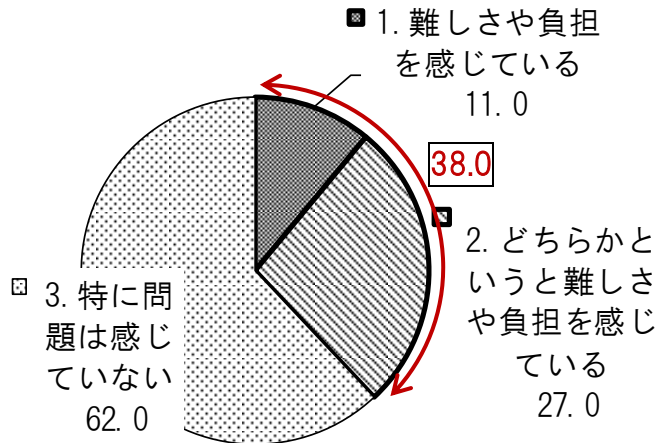
前回調査結果 【N=1888】



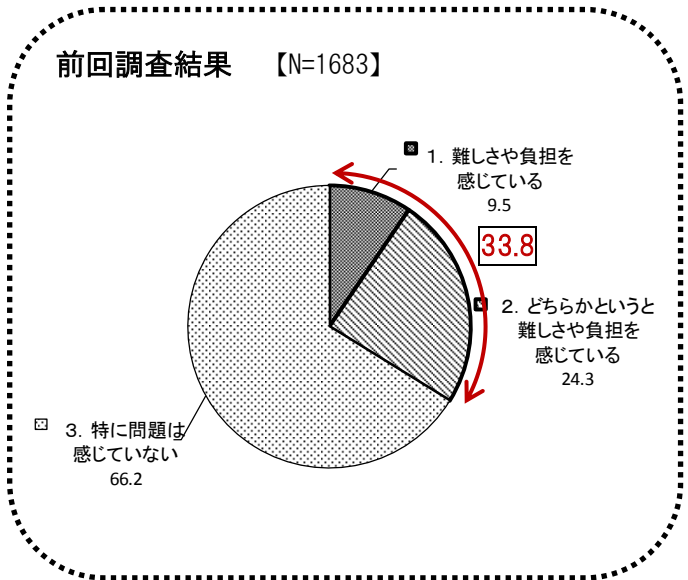
問7-① 問7で「1」～「4」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんをみてもらっている状況について、あなたはどのように感じていますか。(○はひとつ)【N=1930】

お子さんを親族や知人にみてもらっている状況については、「特に問題は感じていない」が62.0%を占めていますが、「難しさや負担を感じている」(11.0%)と「どちらかというとなんしや負担を感じている」(27.0%)を合わせた『負担を感じている』方は約4割あります。



前回調査結果と比較すると、「難しさや負担を感じている」が1.5ポイント、「どちらかというとなんしや負担を感じている」が2.7ポイント、それぞれ増加し、「特に問題は感じていない」が4.2ポイント減少しています。



問7-② 問7で「5. いずれもない」に○をつけた方にうかがいます。

子育てをする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。(自由記述)

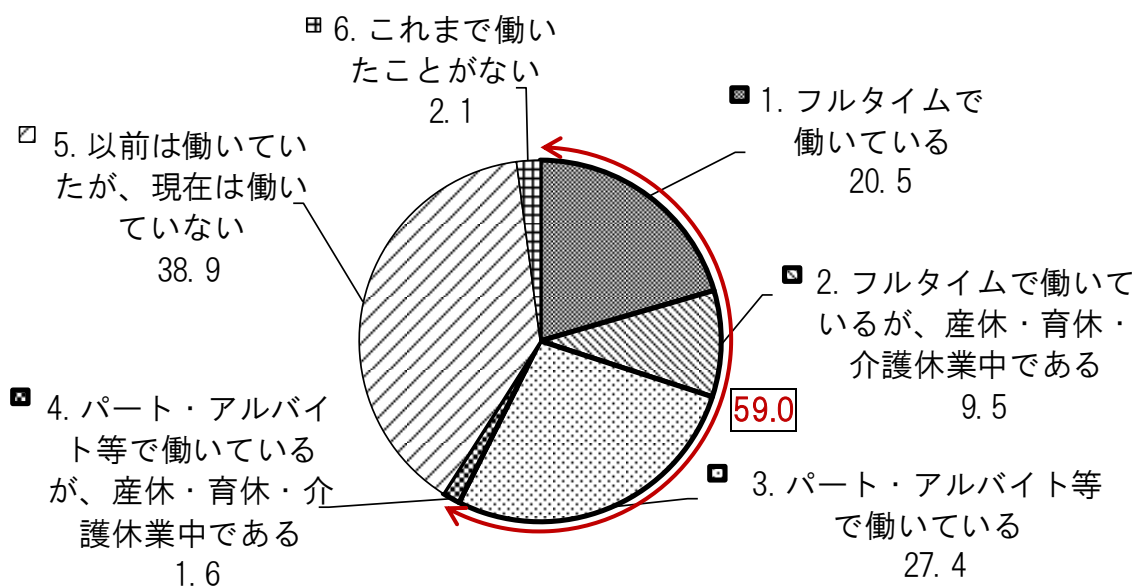
※本報告書(案)では省略

4-1. 母親の就労状況

(1) 現在の就労状況について

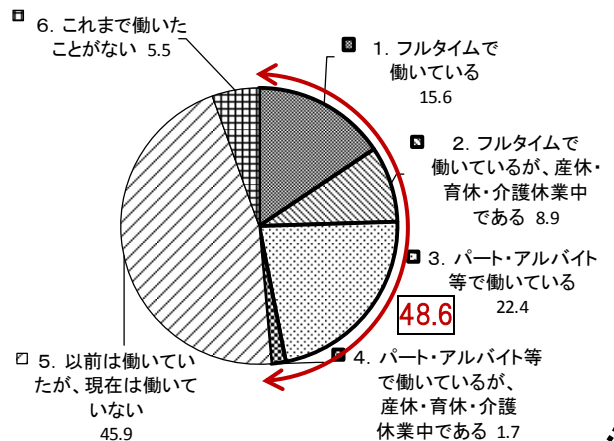
問8 あて名のお子さんの母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。（〇はひとつ）【N=2203】

母親の現在の就労状況は、「パート・アルバイト等で働いている」は27.4%、「フルタイムで働いている」は20.5%と、それぞれに産休・育休・介護休業中の方を加えると、『フルタイム』と『パート・アルバイト等』がほぼ同じ割合（約3割）となっており、約6割が『働いている』という状況です。一方、「以前は働いていたが、現在は働いていない」は38.9%と、「これまで働いたことがない」(2.1%)を加えると、約4割の方が『働いていない』という状況です。



前回調査結果と比較すると、「働いている」人が10.4ポイント増加しました。今回の調査では、「働いている」人が「働いていない」人を上回る結果となりました。

前回調査結果 【N=1886】



(2) 就労日数や時間などの状況

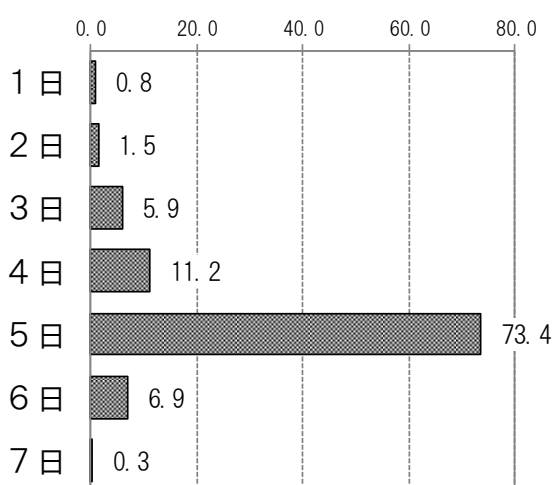
問9 問8で「1」～「4」に○をつけた方にうかがいます。

週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。（数字で記入）

母親の週当たりの就労日数は、「5日」が73.4%と最も高くなっています。

母親の就労形態別にみると、『フルタイム（育休中等含む、以下同じ）』と『パート・アルバイト等（育休中等含む、以下同じ）』ともに「5日」が最も高くなっています。また、『フルタイム』では「6日」が、『パート・アルバイト等』では「4日」が2番目に高くなっています。

週当たり就労日数【N=1010】

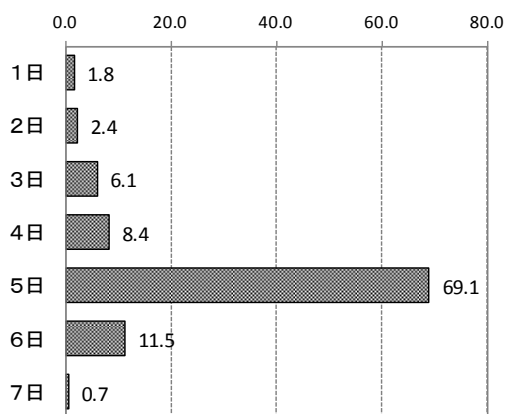


母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等
1日	-	2.3
2日	-	4.2
3日	0.2	16.7
4日	1.1	30.0
5日	89.0	44.2
6日	9.3	2.5
7日	0.5	-
N値(人)	657	353

前回調査結果と比較すると、「5日」が4.3ポイント増加し、「6日」が4.6ポイント減少しています。『フルタイム』も同様の傾向ですが、『パート・アルバイト等』では、「4日」が8.8ポイント増加しています。

前回調査結果 【N=722】



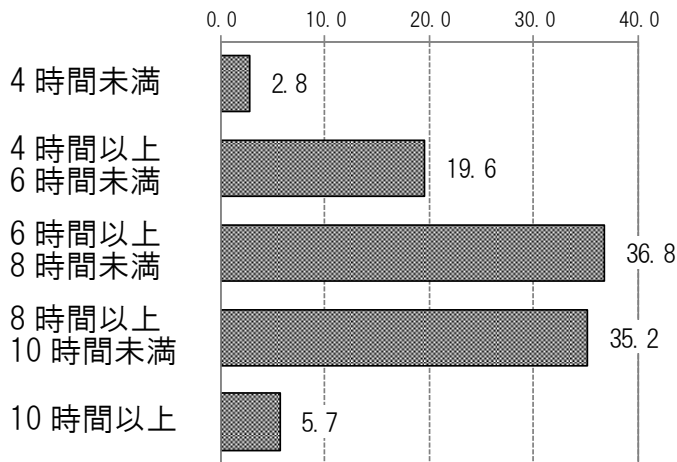
母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等
1日	-	5.0
2日	-	6.5
3日	0.9	15.4
4日	1.3	21.2
5日	82.3	45.8
6日	14.9	5.4
7日	0.6	0.8
N値(人)	462	260

1日当たりの就労時間は、「6時間以上8時間未満」が36.8%と最も高く、次いで、「8時間以上10時間未満」が35.2%となっています。

母親の就労形態別にみると、『フルタイム』では「8時間以上10時間未満」(52.0%)が、『パート・アルバイト等』では「4時間以上6時間未満」(49.3%)が、それぞれ最も高くなっています。

1日当たり就労時間【N=1001】

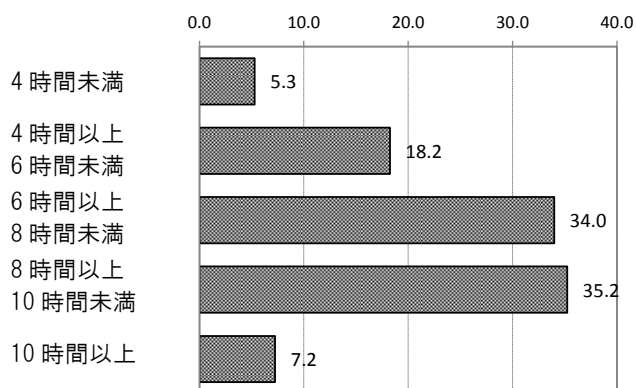


母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等
4時間未満	0.2	7.7
4時間以上6時間未満	3.5	49.3
6時間以上8時間未満	35.5	39.0
8時間以上10時間未満	52.0	4.0
10時間以上	8.8	-
N値(人)	650	351

前回調査結果と比較すると、「6時間以上8時間未満」が2.8ポイント増加しました。『フルタイム』では「10時間以上」が2.1ポイント減少しました。また、『パート・アルバイト等』では「4時間未満」が7.0ポイント減少し、「4時間以上6時間未満」が4.3ポイント、「6時間以上8時間未満」が6.8ポイント、それぞれ増加しています。

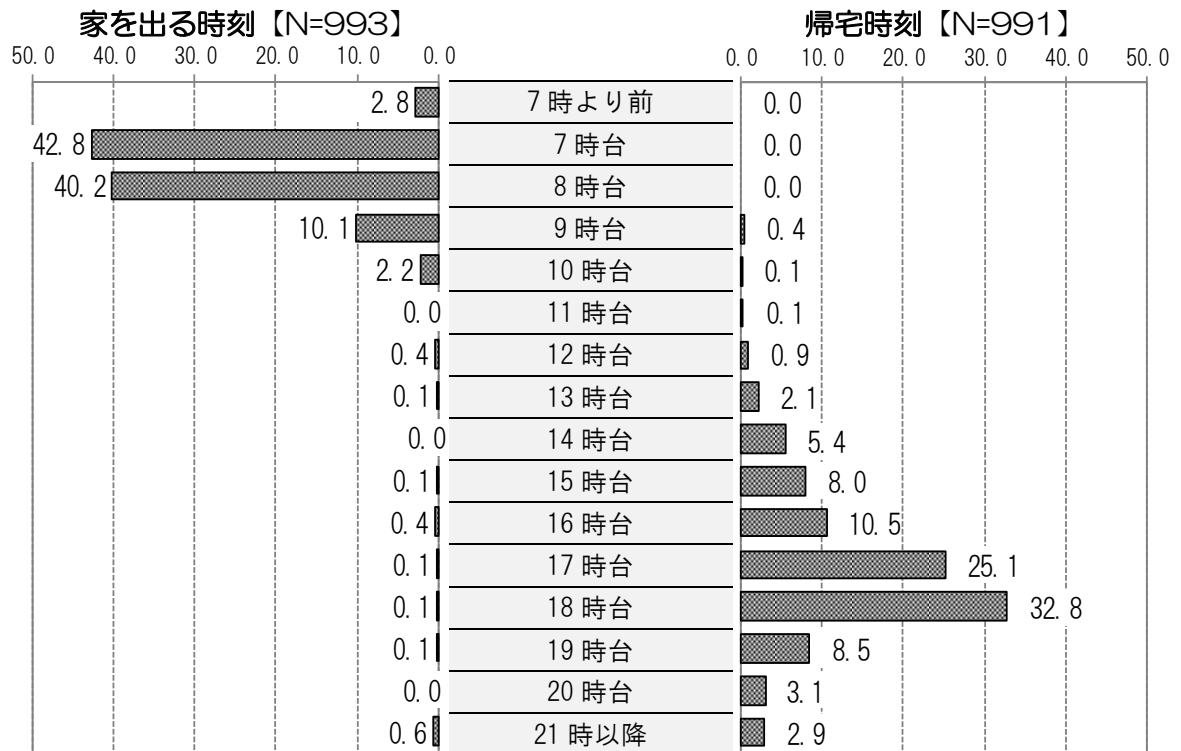
前回調査結果【N=718】



母親の就労形態別集計

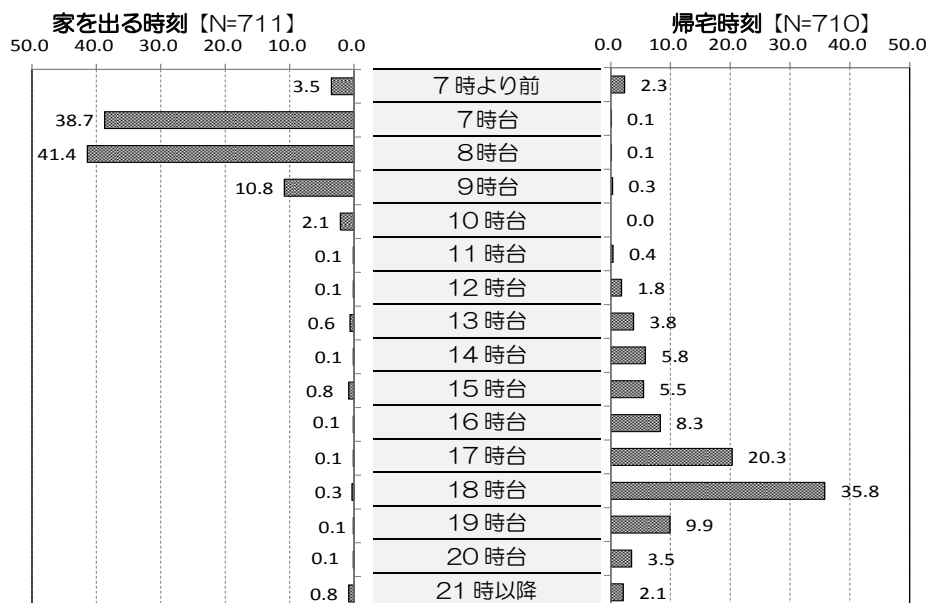
	フルタイム	パート・アルバイト等
4時間未満	-	14.7
4時間以上6時間未満	3.3	45.0
6時間以上8時間未満	35.0	32.2
8時間以上10時間未満	50.9	7.4
10時間以上	10.9	0.8
N値(人)	460	258

母親が家を出る時刻は「7時台」が42.8%と最も高く、「8時台」が40.2%が続いています。帰宅時刻は「18時台」が32.8%と最も高く、「17時台」が25.1%が続いています。



前回調査結果と比較すると、家を出る時刻は「7時台」が4.1ポイント増加し、「8時台」を上回りました。帰宅時刻は「17時台」が4.8ポイント増加し、「18時台」、「19時台」が減少しています。

前回調査結果



母親の就労形態別にみると、母親が家を出る時刻は、『フルタイム』では「7時台」(56.9%)が、『パート・アルバイト等』では「8時台」(53.0%)がそれぞれ最も高くなっています。

帰宅時刻は、『フルタイム』では「18時台」が46.2%と最も高くなっていますが、『パート・アルバイト等』では「14時台」以降「17時台」まで回答が分散しています。

母親の就労形態別集計

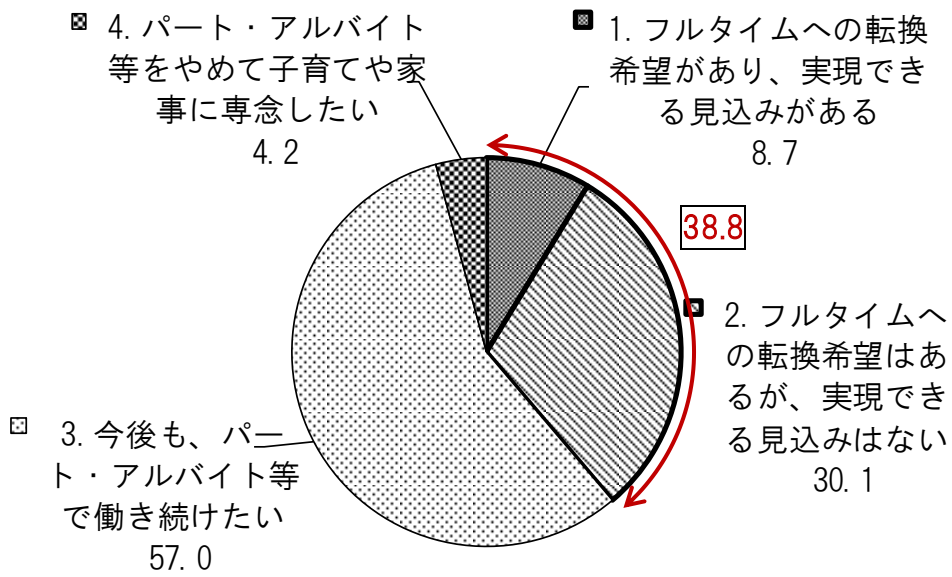
時刻 家を出る	フルタイム	パート・アルバイト等
7時より前	3.4	1.7
7時台	56.9	16.2
8時台	33.3	53.0
9時台	4.8	20.0
10時台	1.2	4.1
11時台	-	-
12時台	0.2	0.9
13時台	-	0.3
14時台	-	-
15時台	-	0.3
16時台	0.2	0.9
17時台	-	0.3
18時台	-	0.3
19時台	-	0.3
20時台	-	-
21時以降	-	1.7
N値(人)	648	345

帰宅時刻	フルタイム	パート・アルバイト等
7時より前	-	-
7時台	-	-
8時台	-	-
9時台	-	1.2
10時台	-	0.3
11時台	-	0.3
12時台	-	2.6
13時台	-	6.1
14時台	0.5	14.8
15時台	1.7	19.8
16時台	4.5	21.8
17時台	27.4	20.9
18時台	46.2	7.6
19時台	12.5	0.9
20時台	4.8	-
21時以降	2.5	3.8
N値(人)	647	344

(3) パート・アルバイト等の方のフルタイムへの転換希望

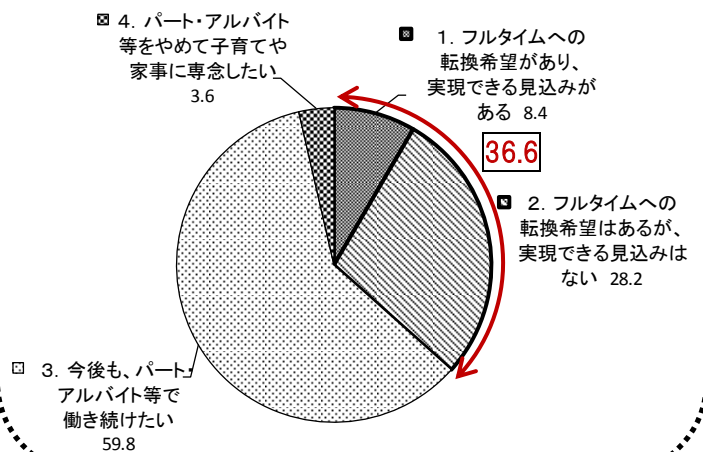
問 10 問8で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。
フルタイムへの転換希望はありますか。(○はひとつ)【N=621】

現在パート・アルバイト等で働いている方のフルタイムへの転換希望の有無については、「今後も、パート・アルバイト等で働き続けたい」が57.0%と最も高くなっています。一方、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」は30.1%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」は8.7%と、『フルタイム』への転換を希望する方が合わせて約4割を占めています。



前回調査結果から大きな変化はみられませんでした。

前回調査結果 【N=450】

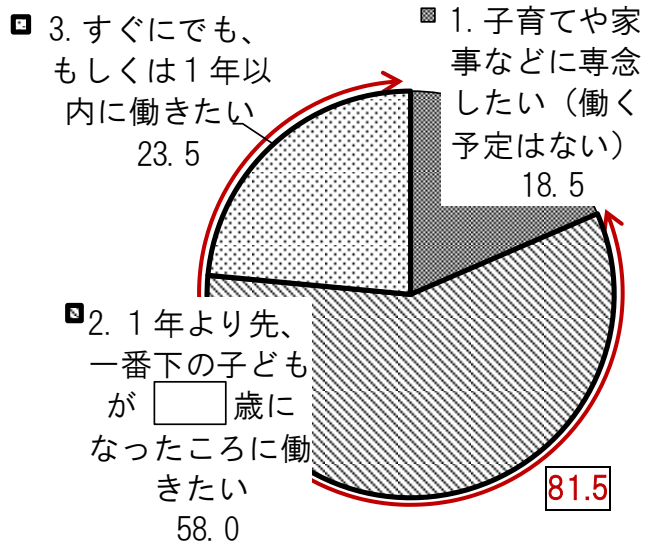


(4) 現在働いていない方の就労希望

問 11 問 8で「5」または「6」に○をつけた方にうかがいます。
働きたいという希望はありますか。(○はひとつ)【N=860】

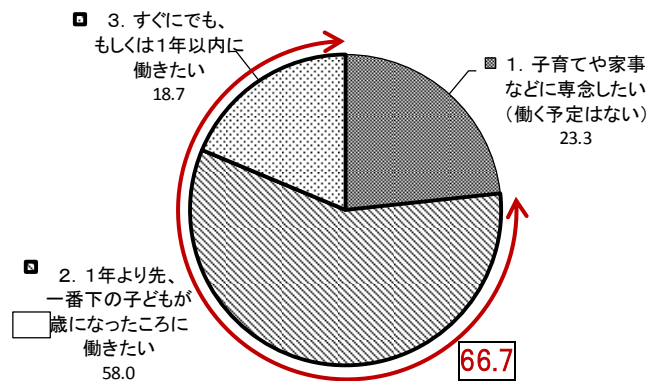
現在働いていない方の就労希望は、「1年より先、一番下の子どもが□歳になったころに働きたい」が58.0%を占めており、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」(23.5%)を合わせると『働きたい』方は81.5%に上っています。

一方、「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」は18.5%となっています。



前回調査結果と比較すると、「すぐに、もしくは1年以内に働きたい」と答えた人が4.8ポイント増加し、「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」が4.8ポイント減少しました。

前回調査結果 【N=919】



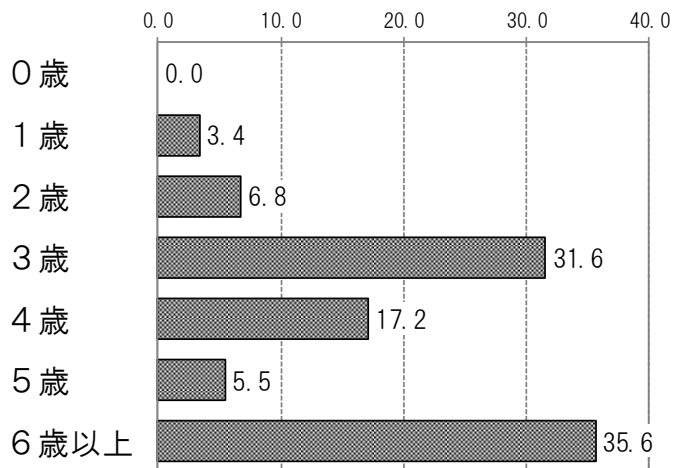
年齢別にみると、いずれの年齢でも『働きたい』方は70~85%程度に上っています。「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」は『5歳児』で29.2%と他の年齢に比べて高く、「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」は『3歳児』で29.5%と他の年齢に比べて高くなっています。

年齢別集計

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
1. 子育てや家事などに専念したい (働く予定はない)	13.9	16.0	19.1	29.5	16.1	21.2
2. 1年より先、一番下の子どもが□歳になったころに働きたい	63.0	67.2	54.6	48.4	60.5	49.6
3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい	23.1	16.8	26.3	22.1	23.4	29.2
N値(人)	216	125	152	122	124	113

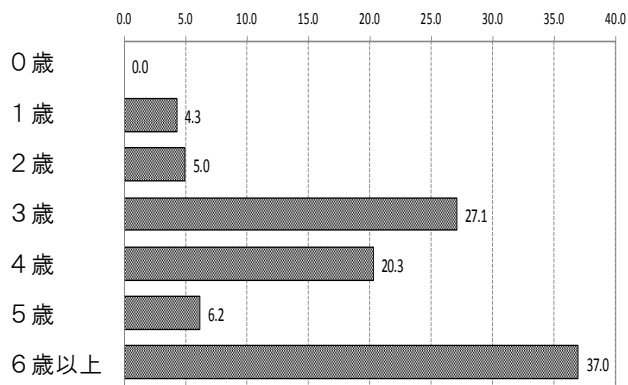
(就労を希望する時点の子どもの年齢) (※「2」を選んだ方) 【N=472】

子どもが何歳になったら働きたいかについては、一番下の子どもが「6歳以上」になったら働きたいと考える方が35.6%と最も高く、次いで、「3歳」(31.6%)、「4歳」(17.2%)と続いています。



前回調査結果と比較すると、「3歳」が4.5ポイント増加する一方、「4歳」「5歳」「6歳以上」が減少しています。

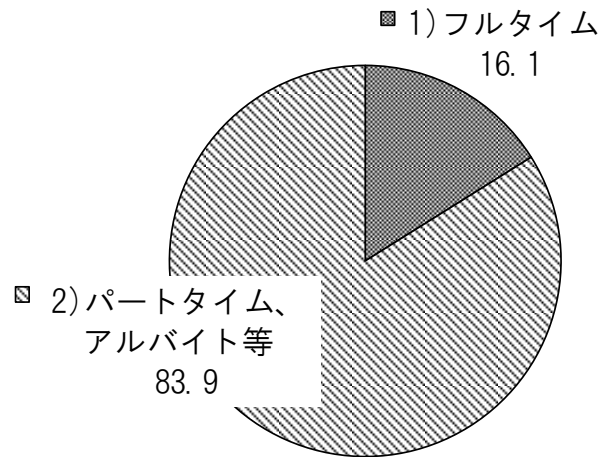
前回調査結果 【N=516】



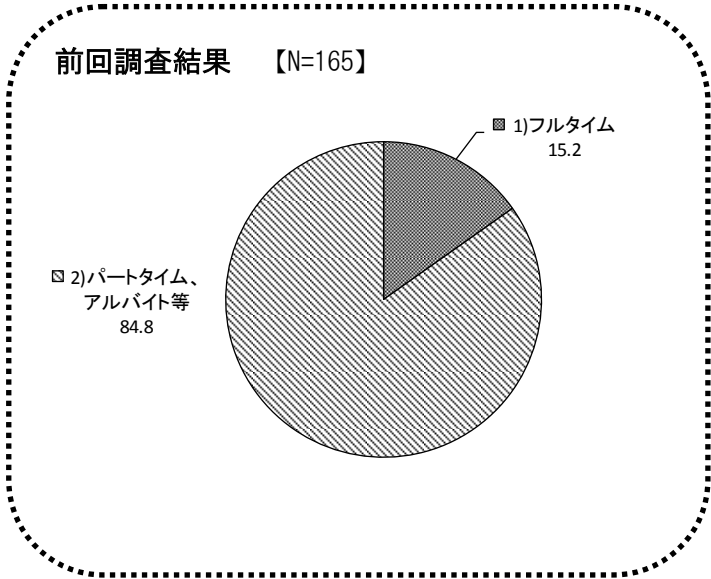
(すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい方の希望する働き方)

※「3」を選んだ方は希望する働き方1つに○をし、パートタイム・アルバイト等を希望の方は希望就労日数・時間を数字で記入してください。【N=193】

すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい方の希望する働き方は、「パートタイム、アルバイト等」が83.9%を占め、「フルタイム」は16.1%となっています。

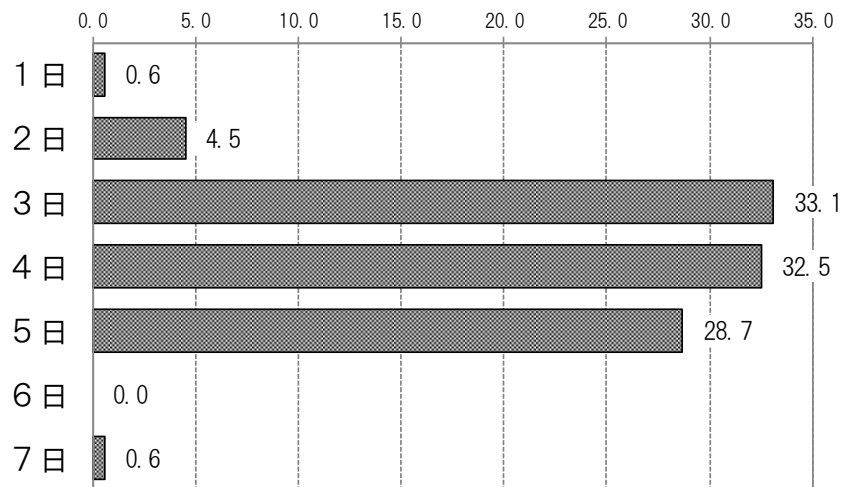


前回調査結果から大きな変化はみられませんでした。



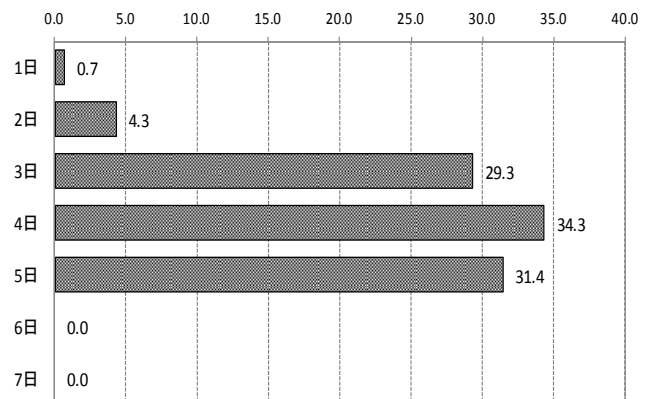
(1週当たりの希望就労日数) ※パートタイム、アルバイト等を選んだ方【N=157】

パートタイム、アルバイト等で就労する場合の1週当たりの希望就労日数は、「3日」が33.1%と最も高く、次いで、「4日」(32.5%)、「5日」(28.7%)と続いています。



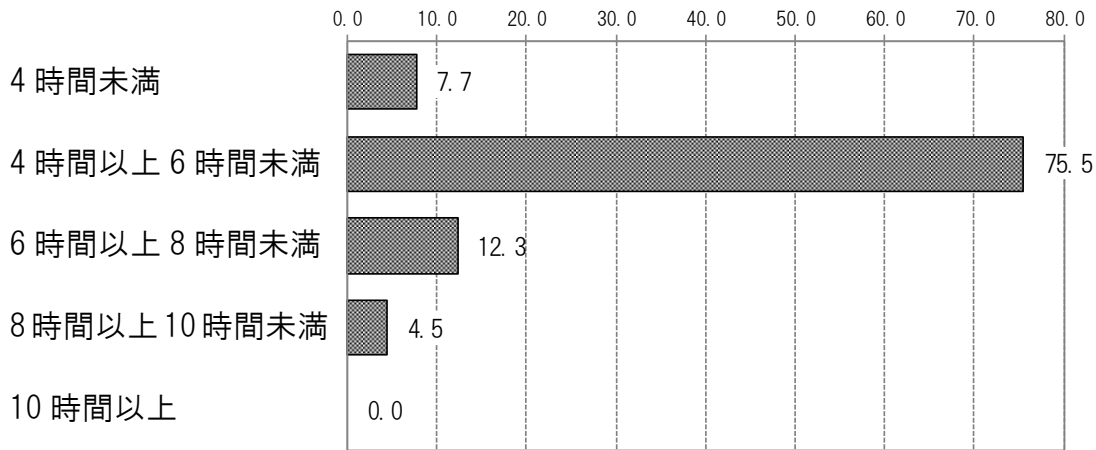
前回調査結果と比較すると、「3日」が3.8ポイント増加し、「4日」、「5日」がそれぞれ減少しています。

前回調査結果 【N=140】



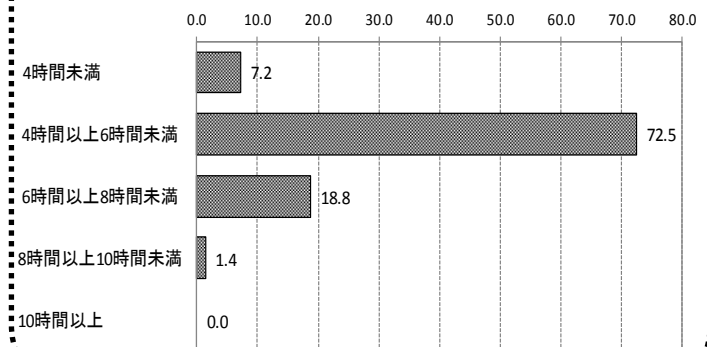
(1日当たりの希望就労時間) ※パートタイム、アルバイト等を選んだ方【N=155】

1日当たりの希望就労時間は、「4時間以上6時間未満」が75.5%と最も高くなっています。



前回調査結果と比較すると、「6時間以上8時間未満」が6.5ポイント減少する一方、「4時間以上6時間未満」が3.0ポイント、「8時間以上10時間未満」が3.1ポイント、それぞれ増加しています。

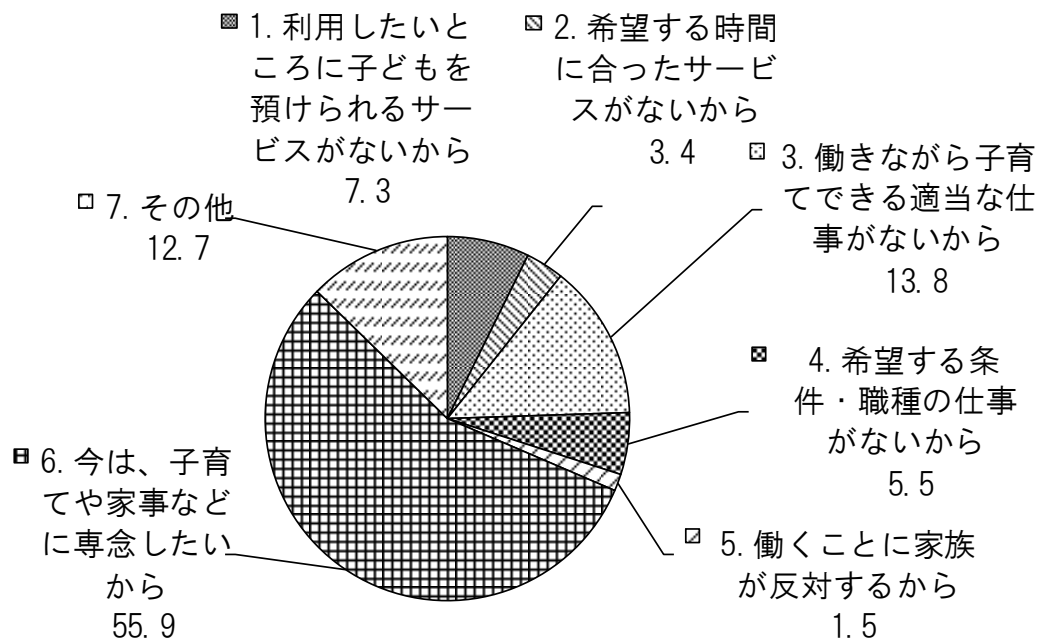
前回調査結果 【N=138】



問 11-① 問 11 で「2」または「3」に○をつけた方にうかがいます。

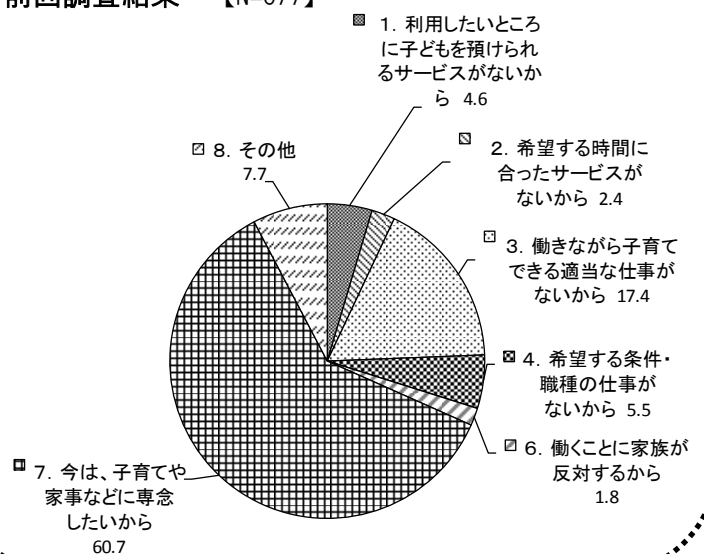
働く希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。(もっとも近いもの1つに○)【N=675】

働く希望がありながら現在働いていない理由は、「今は、子育てや家事などに専念したいから」が55.9%を占めます。次いで、「働きながら子育てできる適当な仕事がないから」(13.8%)、「その他」(12.7%)、「利用したいところに子どもを預けられるサービスがないから」(7.3%)と続いています。



前回調査結果と比較すると、「今は、子育てや家事などに専念したいから」が4.8ポイント、「働きながら子育てできる適当な仕事がないから」が3.6ポイントそれぞれ減少しました。一方、「利用したいところに子どもを預けられるサービスがないから」は2.7ポイント増加しています。

前回調査結果 【N=677】



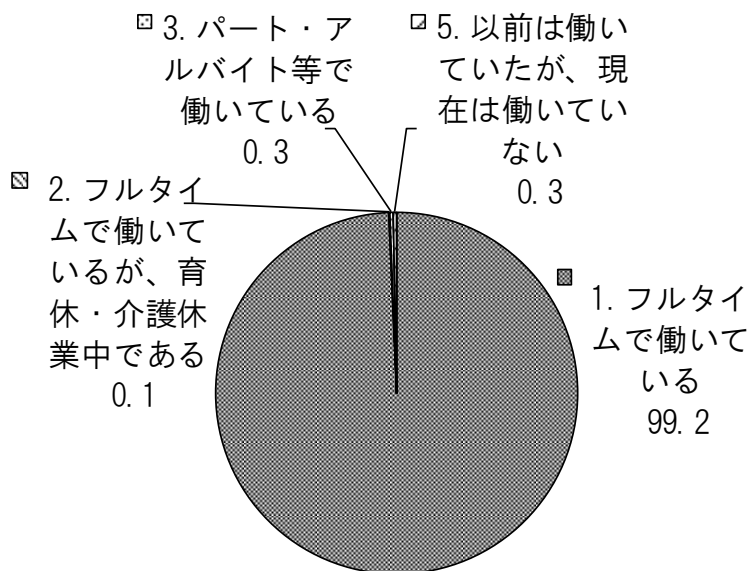
4-2. 父親の就労状況

(1) 現在の就労状況について

問 12 あて名のお子さんの父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。（〇はひとつ）【N=2128】

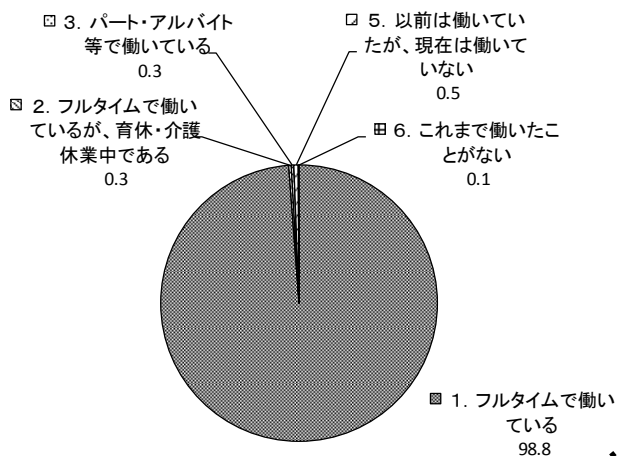
父親の現在の就労状況は、「フルタイムで働いている」が99.2%を占めています。「以前は働いていたが、現在は働いていない」は0.3%（7人）、「パート・アルバイト等で働いている」は0.3%（7人）となっています。

一方、「フルタイムで働いているが、育休・介護休業中である」は0.1%（3人）となっています。



前回調査結果から大きな変化はみられませんでした。

前回調査結果 【N=1799】

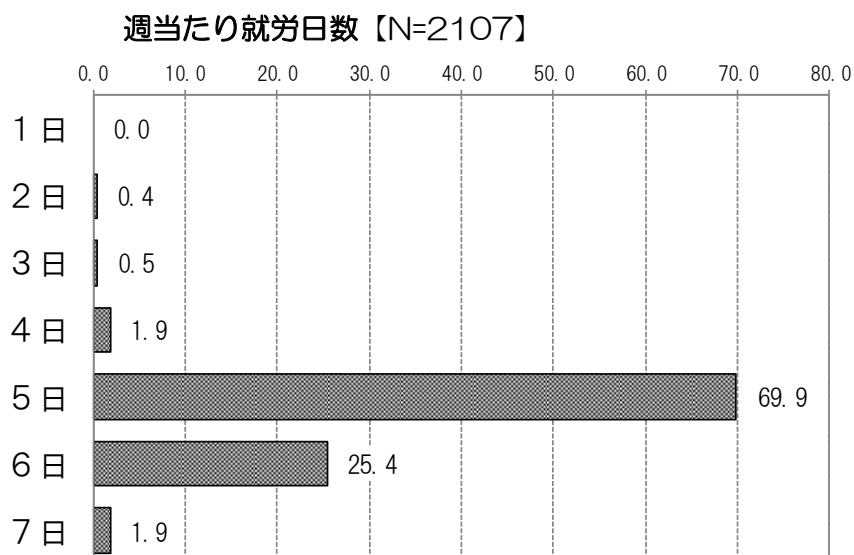


(2) 就労日数や時間などの状況

問 13 問 12 で「1」～「4」に○をつけた方にうかがいます。

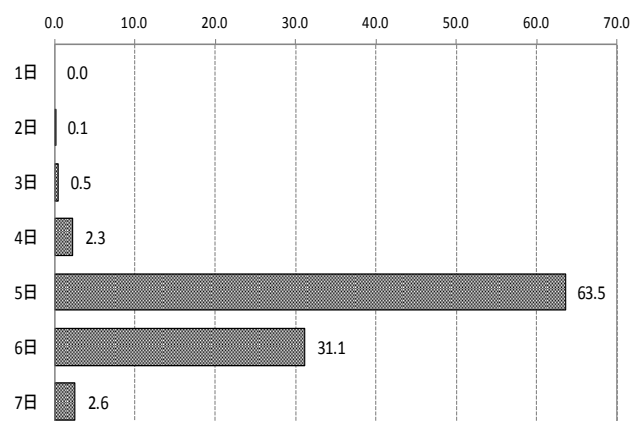
週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。（数字で記入）

父親の週当たりの就労日数は、「5日」が69.9%と最も高く、次いで、「6日」が25.4%で続いています。



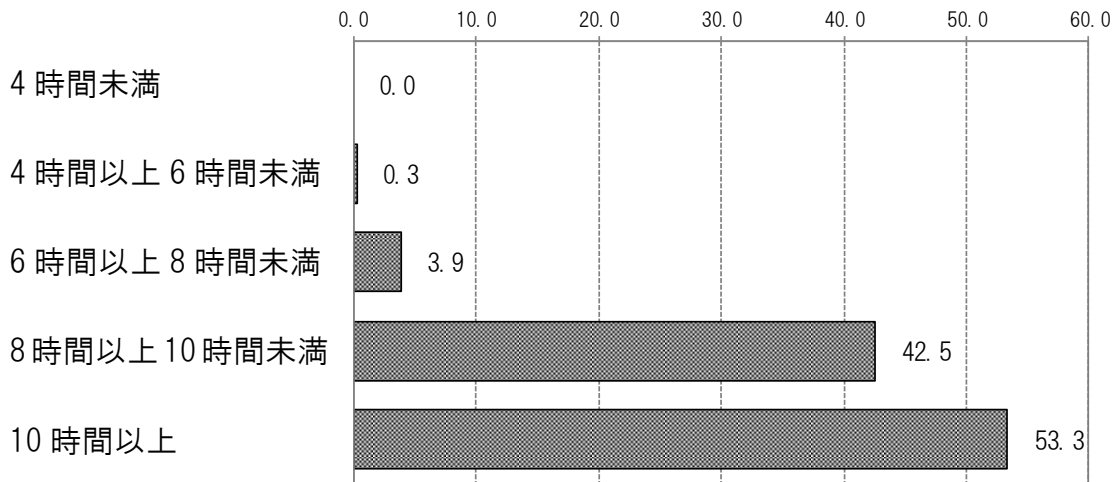
前回調査結果と比較すると、「5日」が6.4ポイント増加する一方、「6日」が5.7ポイント減少しました。

前回調査結果 【N=1766】



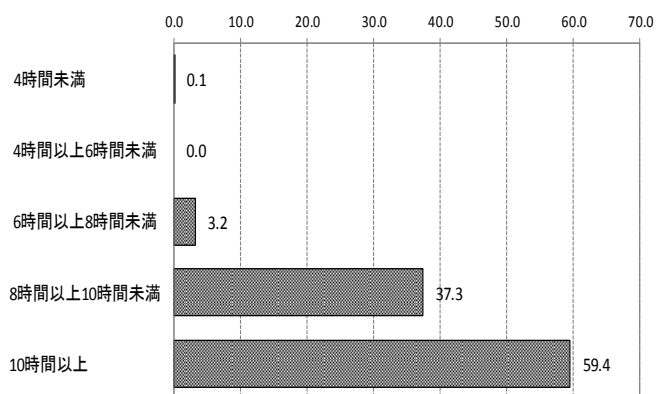
1日当たりの就労時間は、「10時間以上」が53.3%と最も高く、次いで、「8時間以上10時間未満」が42.5%で続いています。

1日当たり就労時間【N=2043】



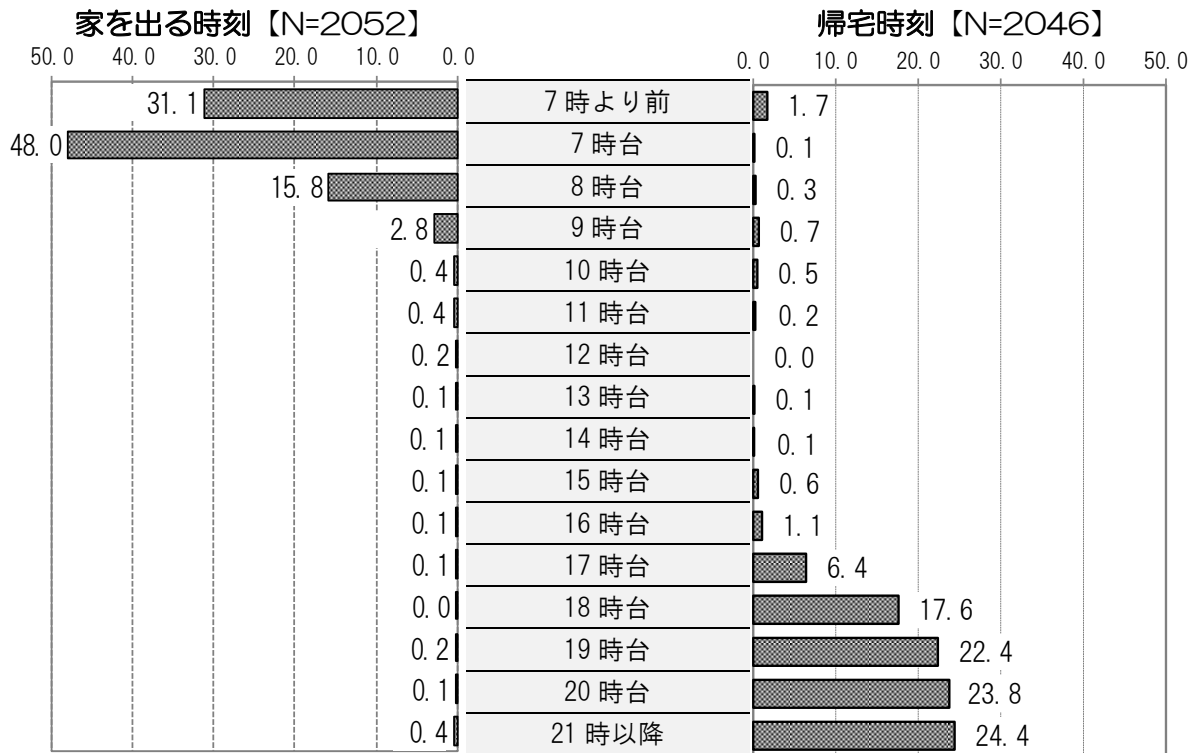
前回調査結果と比較すると、「10時間以上」が6.1ポイント減少し、「8時間以上10時間未満」が5.2ポイント増加しました。

前回調査結果 【N=1713】



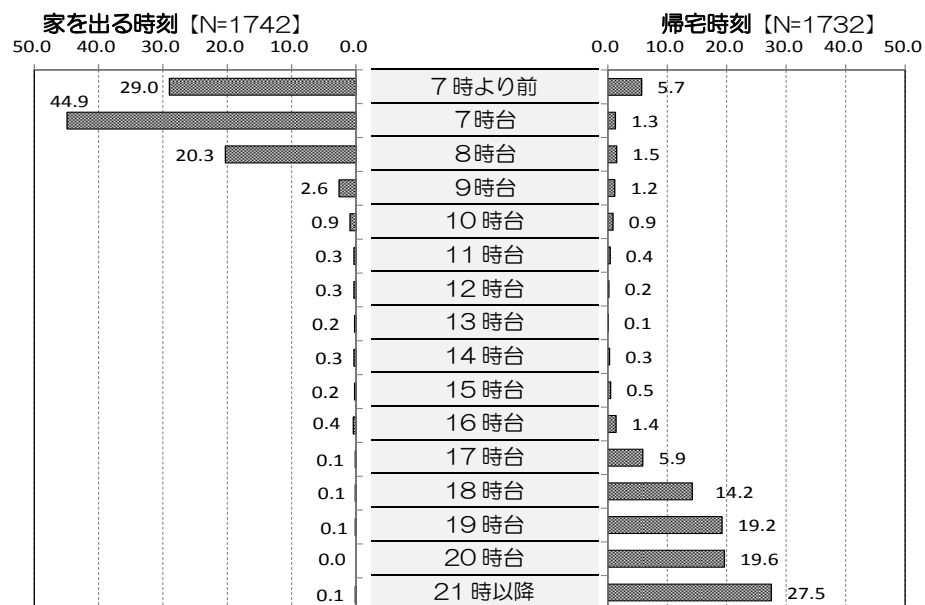
父親が家を出る時刻は「7時台」が48.0%と最も高く、「7時より前」が31.1%が続いています。

帰宅時刻は「21時以降」が24.4%と最も高く、「20時台」が23.8%、「19時台」が22.4%と続いています。



前回調査結果と比較すると、家を出る時刻は「7時台」が3.1ポイント増加しました。帰宅時刻は「18時台」「19時台」「20時台」が増加する一方、「21時以降」が3.1ポイント減少しました。

前回調査結果



(3) パート・アルバイト等の方のフルタイムへの転換希望

問 14 問 12で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。
フルタイムへの転換希望はありますか。(○はひとつ)【N=6】

	件数	比率 (%)
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	16.7
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	4	66.7
3. 今後も、パート・アルバイト等で働きたい	1	16.7
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0
N 値 (人)	6	

(4) 現在働いていない方の就労希望

問 15 問 12で「5」または「6」に○をつけた方にうかがいます。
働きたいという希望はありますか。(○はひとつ)【N=6】

	件数	比率 (%)
1. 子育てや家事などに専念したい (働く予定はない)	0	0.0
2. 1年より先、一番下の子どもが〇歳になったころに働きたい	1	16.7
3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい	5	83.3
N 値 (人)	6	

就労を希望する時点の子どもの年齢 (※「2」を選んだ方)【N=1】

	件数	比率 (%)
6歳以上	1	100.0
N 値 (人)	1	

※「3」を選んだ方は希望する働き方1つに○をし、パートタイム・アルバイト等を希望の方は希望就労日数・時間を数字で記入してください。【N=5】

	件数	比率 (%)
1) フルタイム	5	100.0
2) パートタイム、アルバイト等	0	0.0
N 値 (人)	5	

【今後の就労希望 1週当たり希望日数、1日当たり希望時間 該当者なし】

問 15-① 問 15で「2」または「3」に○をつけた方にうかがいます。
働く希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。(もっとも近いもの1つに○)【N=6】

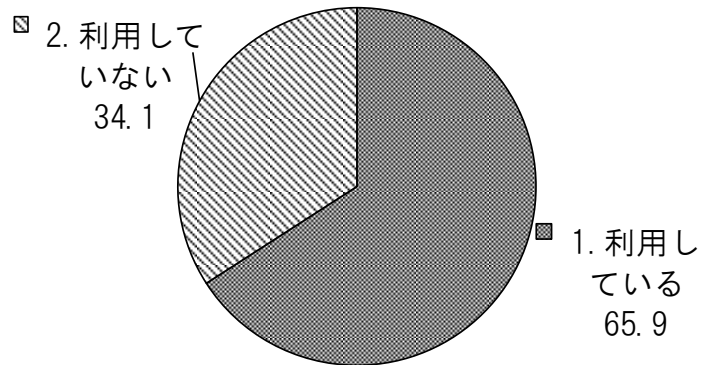
	件数	比率 (%)
1. 利用したいところに子どもを預けられるサービスがないから	0	0.0
2. 希望する時間に合ったサービスがないから	1	16.7
3. 働きながら子育てできる適当な仕事がないから	0	0.0
4. 希望する条件・職種の仕事がないから	3	50.0
5. 働くことに家族が反対するから	0	0.0
6. 今は、子育てや家事などに専念したいから	0	0.0
7. その他	2	33.3
N 値 (人)	6	

5. 定期的な教育・保育事業の利用状況と利用希望

(1) 定期的な教育・保育事業の利用状況

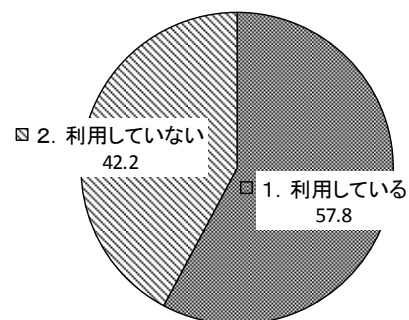
問 16 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(どちらかに○)【N=2226】

定期的な教育・保育事業の利用状況は、「利用している」が65.9%となっています。
一方、「利用していない」は34.1%となっています。



前回調査結果と比較すると、「利用している」が8.1ポイント増加しました。

前回調査結果 【N=1912】



年齢別にみると、『0歳児』での利用は13.3%、『1歳児』で35.4%ですが、『2歳児』で約60%、『3歳児』以上になると85%を超えて、ほとんどの子どもが事業を利用しています。

年齢別集計

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
1. 利用している	13.3	35.4	59.9	87.9	99.5	99.8
2. 利用していない	86.7	64.6	40.1	12.1	0.5	0.2
N値(人)	427	302	364	338	368	408

母親の就労形態別にみると、『フルタイム』、『パート・アルバイト等』では、「利用している」が約75～85%に上り、『無職』でも45.0%が利用しています。

母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 利用している	74.7	85.6	45.0
2. 利用していない	25.3	14.4	55.0
N値(人)	660	638	904

地区別にみると、いずれの地区でも「利用している」は60%を超えていますが、特に、『ブロック3』では68.6%と、他の地区に比べて高くなっています。

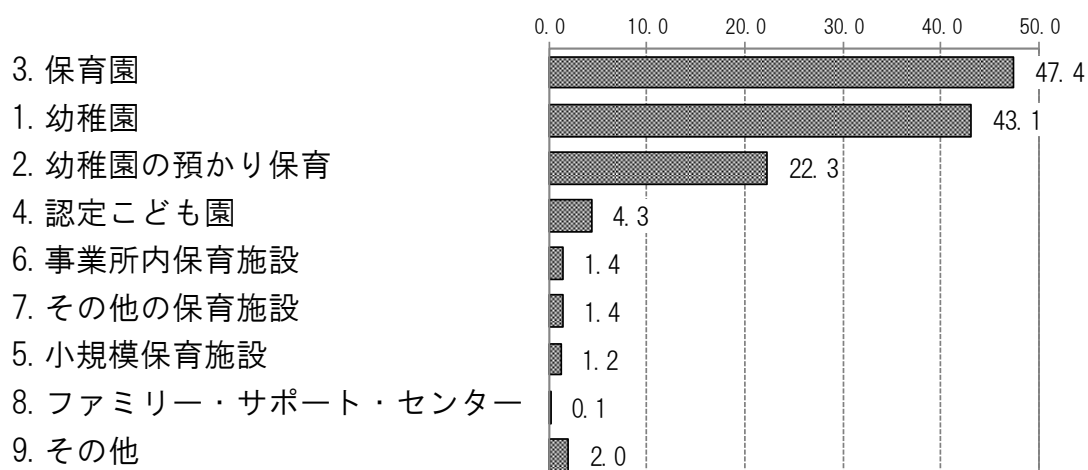
地区別集計

	ブロック1	ブロック2	ブロック3
1. 利用している	64.9	64.6	68.6
2. 利用していない	35.1	35.4	31.4
N値(人)	927	633	646

問 16-①～④は、問 16 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

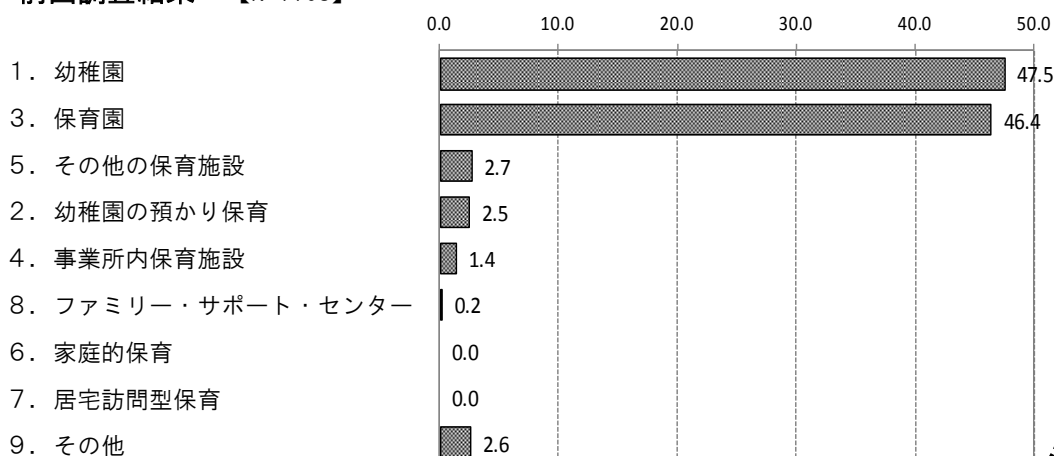
問 16-① あて名のお子さんは、平日、どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)【N=1466】

平日に定期的に利用している教育・保育事業は、「保育園」が47.4%と最も高く、「幼稚園」が43.1%、「幼稚園の預かり保育」が22.3%、「認定こども園」が4.3%となっています。



前回調査結果と比較すると、「保育園」が1.0ポイント微増し、「幼稚園」が4.4ポイント減少しました。また、「幼稚園の預かり保育」は19.8ポイント増加しました。

前回調査結果 【N=1105】



年齢別にみると、『0歳児』、『1歳児』では「保育園」が70%を超えますが、『2歳児』以上では徐々にその割合は低くなり、逆に「幼稚園」の利用が『3歳児』以上ではほぼ50%以上になります。

一方、少数ながら、「事業所内保育施設」や「その他の保育施設」、「小規模保育施設」は『0歳児』～『2歳児』で比較的高いと言えます。

年齢別集計

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
3. 保育園	77.2	72.9	58.7	44.1	40.4	39.3
1. 幼稚園	3.5	2.8	24.3	49.2	54.1	55.0
2. 幼稚園の預かり保育	-	1.9	6.9	26.9	27.0	31.4
4. 認定こども園	5.3	3.7	3.7	3.0	4.9	5.2
6. 事業所内保育施設	8.8	4.7	3.7	1.0	-	-
7. その他の保育施設	3.5	5.6	2.3	1.0	0.8	0.2
5. 小規模保育施設	1.8	8.4	3.2	-	0.3	-
8. ファミリー・サポート・センター	1.8	-	-	-	0.3	-
9. その他	1.8	2.8	6.9	2.0	0.5	0.5
N値(人)	57	107	218	297	366	407

母親の就労形態別にみると、『フルタイム』では「保育園」が78.3%と最も高く、『パート・アルバイト等』でも50%を超えています。

一方、『無職』では「幼稚園」が86.5%と高く、『パート・アルバイト等』でも39.9%となっています。

母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
3. 保育園	78.3	50.5	4.9
1. 幼稚園	11.8	39.9	86.5
2. 幼稚園の預かり保育	7.9	23.3	39.3
4. 認定こども園	5.3	4.9	2.2
6. 事業所内保育施設	2.0	2.0	-
7. その他の保育施設	0.8	1.6	2.0
5. 小規模保育施設	1.6	1.3	0.7
8. ファミリー・サポート・センター	0.2	0.2	-
9. その他	0.4	0.7	5.2
N値(人)	493	546	407

地区別にみると、『ブロック3』では「保育園」が52.8%と高く、『ブロック1』では「幼稚園」が47.2%と高くなっています。『ブロック2』では「保育園」と「幼稚園」の利用に差はほとんどありません。

地区別集計

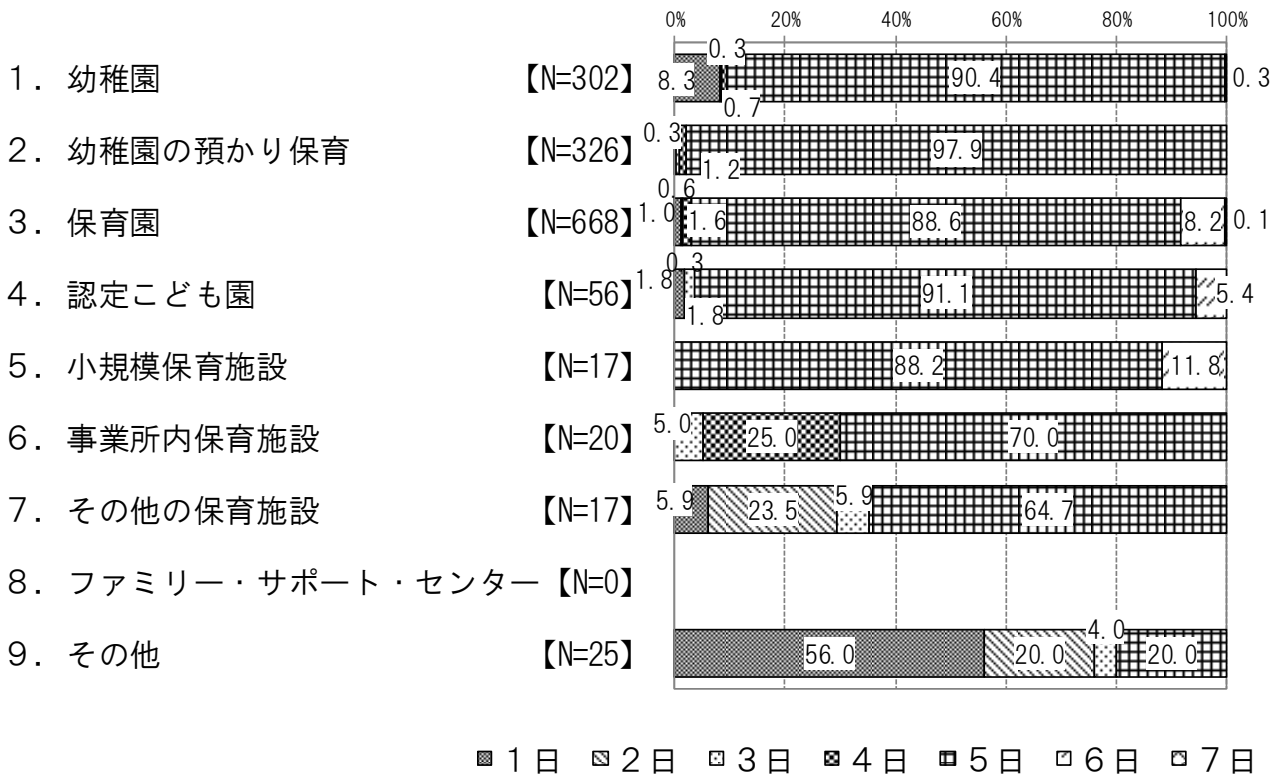
	ブロック1	ブロック2	ブロック3
3. 保育園	44.4	45.0	52.8
1. 幼稚園	47.2	44.7	36.8
2. 幼稚園の預かり保育	23.9	27.4	16.0
4. 認定こども園	1.8	6.1	6.1
6. 事業所内保育施設	2.3	0.7	0.9
7. その他の保育施設	1.8	1.5	0.9
5. 小規模保育施設	1.7	0.7	1.1
8. ファミリー・サポート・センター	0.2	0.2	-
9. その他	2.0	2.0	2.0
N 値 (人)	602	409	443

(2) 定期的な教育・保育事業の利用日数・時間・場所

問 16-② 問 16-①で選んだ教育・保育の事業それぞれについてお答えください。
現在、どのくらい利用していますか。(数字で記入)

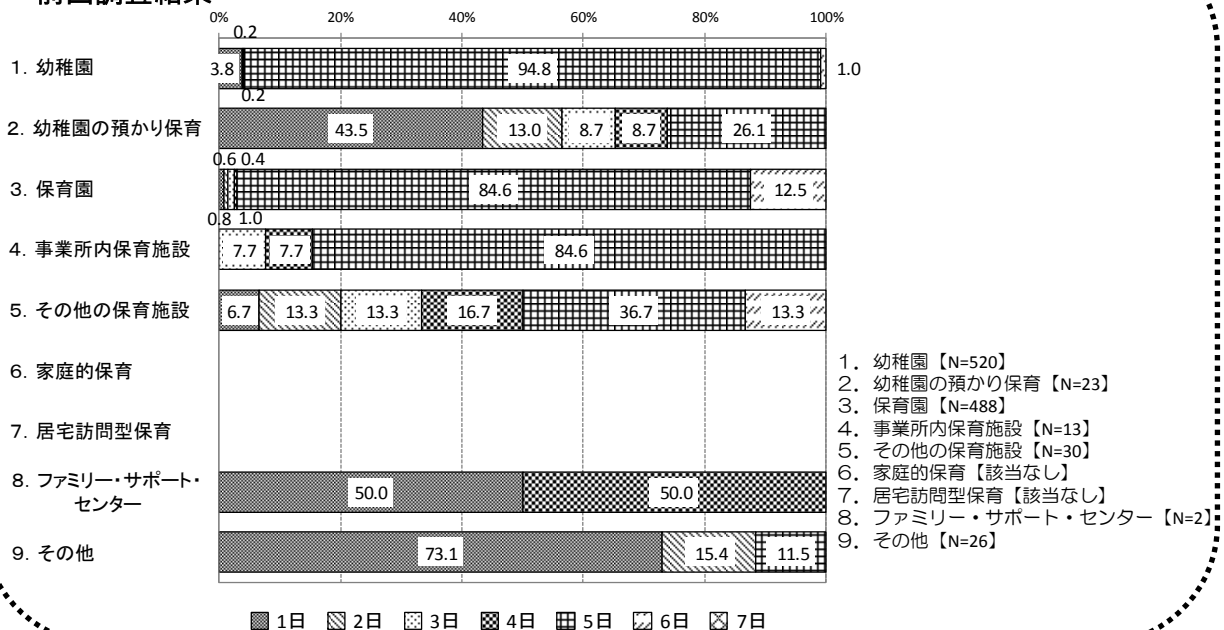
(利用日数)

利用日数については、『幼稚園』、『幼稚園の預かり保育』、『保育園』、『認定こども園』、『小規模保育施設』、『事業所内保育施設』、『その他の保育施設』では、「5日」が最も高くなっています。



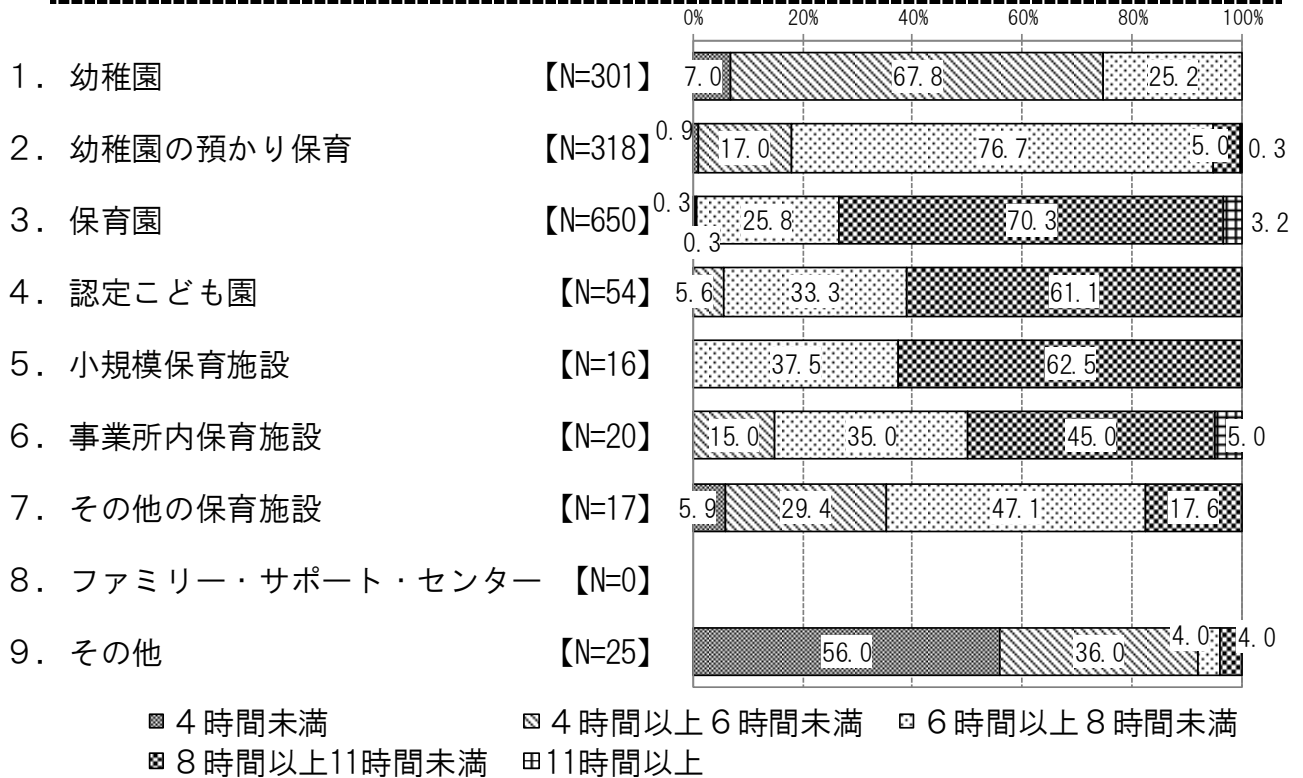
前回調査結果と比較すると、「幼稚園の預かり保育」の利用日数が大きく増加しました。

前回調査結果



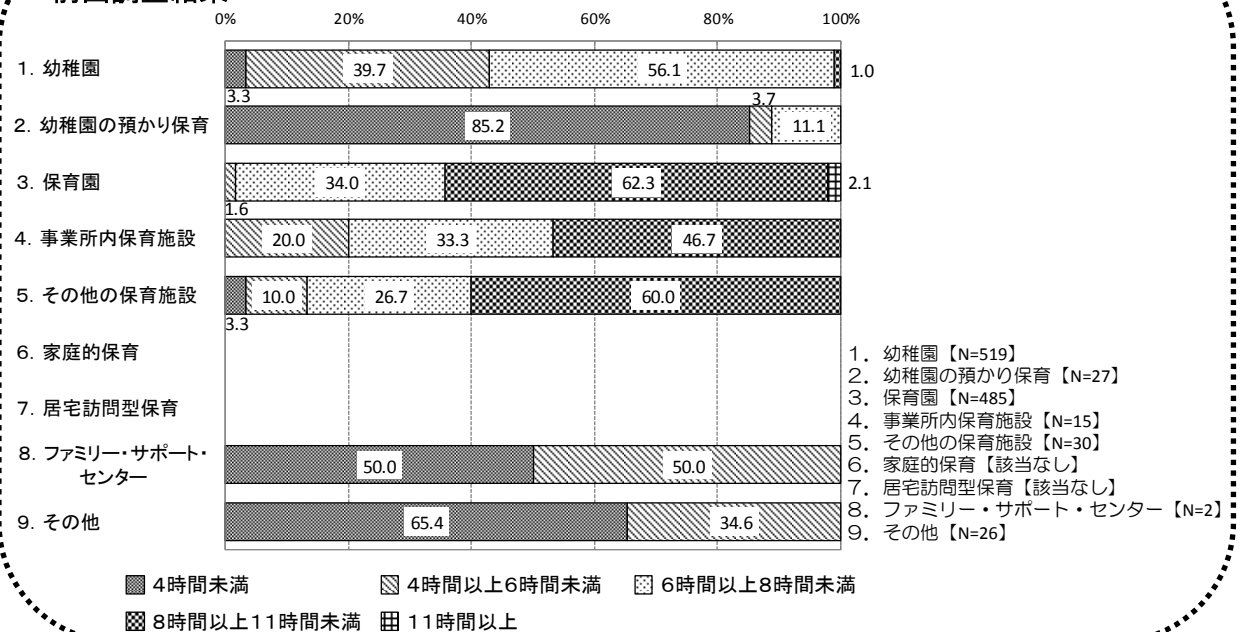
(利用時間)

利用時間については、『幼稚園』では、「4時間以上6時間未満」が最も高く、『保育園』、『認定こども園』、『小規模保育施設』、『事業所内保育施設』では、「8時間以上11時間未満」が最も高くなっています。また、『幼稚園の預かり保育』、『その他の保育施設』では、「6時間以上8時間未満」が最も高くなっています。



前回調査結果と比較すると、「幼稚園の預かり保育」では「4時間未満」が大きく減少しました。また、「保育園」では「6時間以上8時間未満」が減少し、「8時間以上11時間未満」が増加しました。「11時間以上」は2.1%から3.2%へと1.1ポイント増加しています。

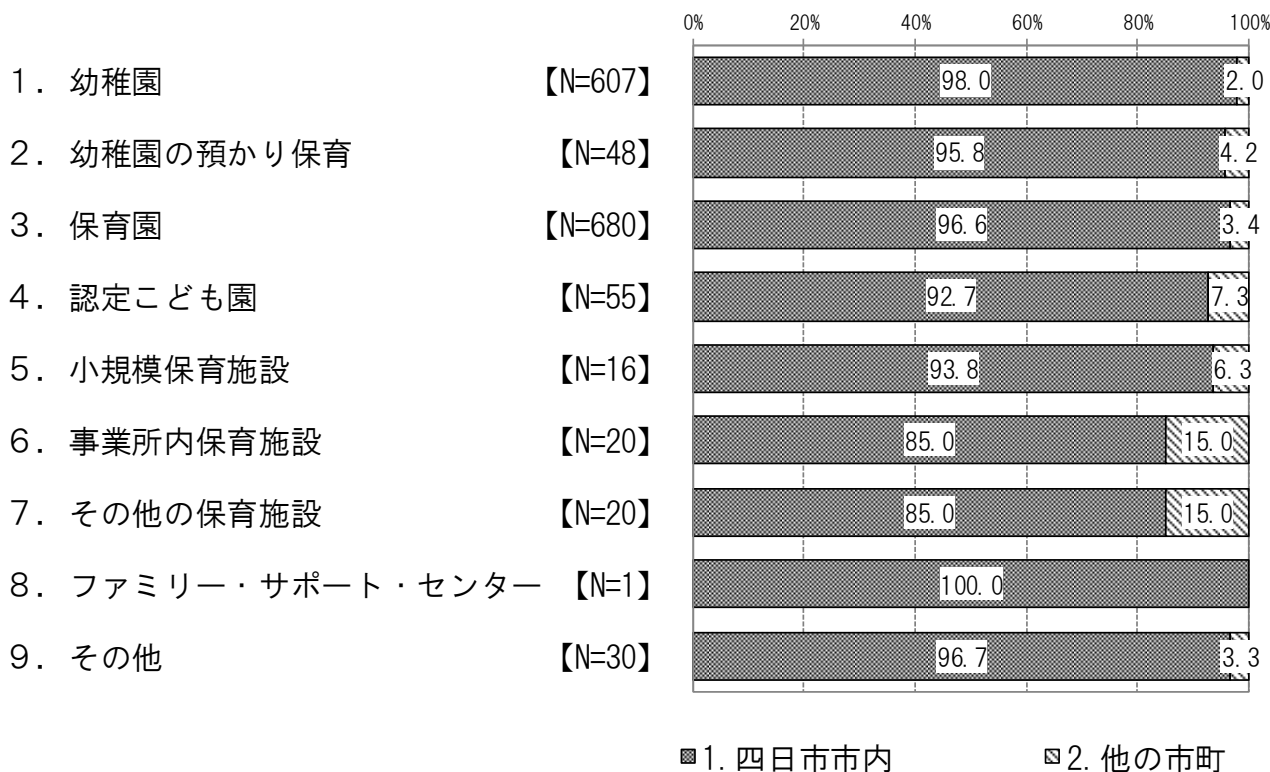
前回調査結果



問 16-③ 問 16-①で選んだ教育・保育の事業それぞれについてお答えください。
 問 16-①で選んだ教育・保育事業の実施場所はどこにありますか。(どちらかに○)

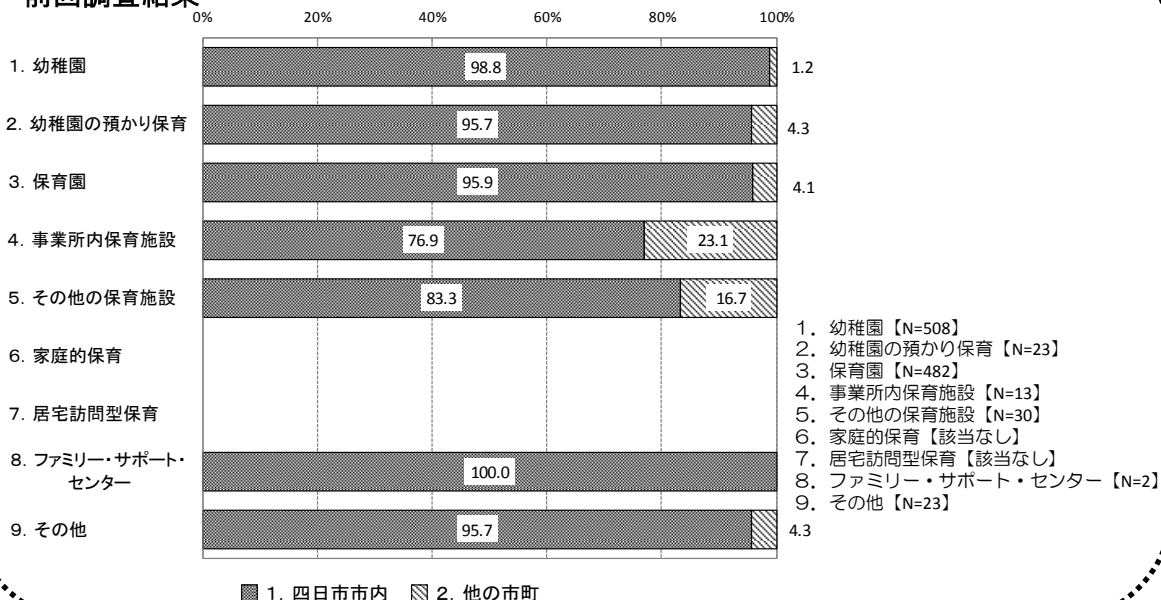
教育・保育事業の実施場所は、『幼稚園』、『幼稚園の預かり保育』、『保育園』、『認定こども園』、『小規模保育施設』、『ファミリー・サポート・センター』、『その他』では「四日市市内」が90%以上を占めています。

一方、『事業所内保育施設』と『その他の保育施設』では「四日市市内」は85.0%となっており、「他の市町」が15.0%を占めています。



前回調査結果と比較すると、『事業所内保育施設』では「四日市市内」が増加しました。

前回調査結果

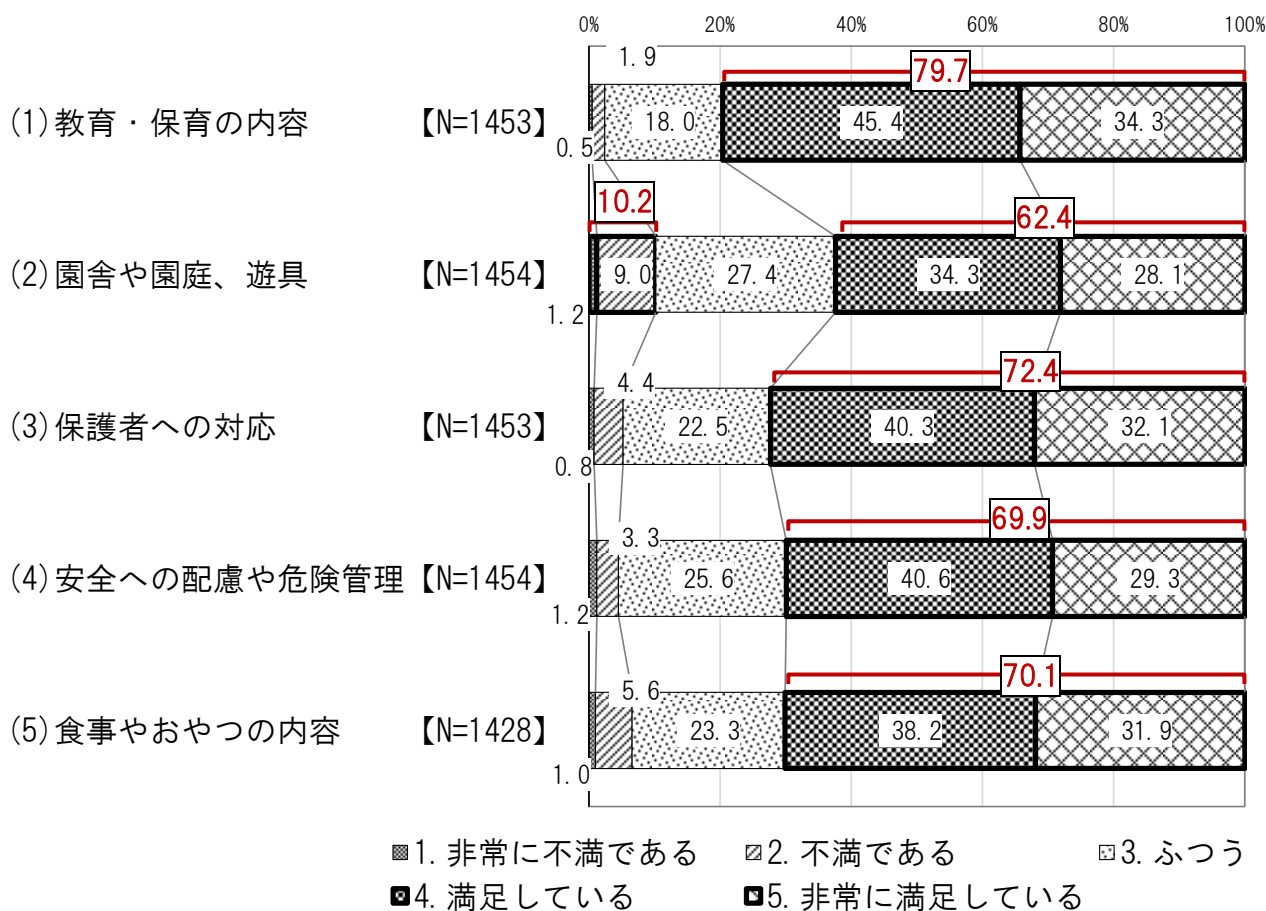


問 16-④ 利用している教育・保育事業について、次の(1)～(5)のような点をどのように感じになりますか。

それぞれについて、1～5の5段階でお答えください。(〇はひとつずつ)

利用している教育・保育事業についての満足度は、いずれの項目についても「満足している」と「非常に満足している」を合わせた『満足している』割合は60%を超えています。特に、「教育・保育の内容」については『満足している』は79.7%に上り、満足度が高くなっています。

一方、「園舎や園庭、遊具」については、「非常に不満である」と「不満である」を合わせた『不満である』割合が10.2%と、他の項目に比べて高くなっています。



年齢別にみると、「教育・保育の内容」については、『2歳児』、『3歳児』、『4歳児』では『満足している』は80%を超えており、満足度が特に高くなっています。また、「食事やおやつの内容」については、『1歳児』では『満足している』は78.4%と、他に比べて高くなっています。

一方、「園舎や園庭、遊具」については、『1歳児』では『不満である』が19.6%と他に比べて特に高くなっています。

年齢別集計

(1) 教育・保育の内容

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
5. 非常に満足している	27.3	40.6	33.2	36.6	32.5	34.7
4. 満足している	49.1	34.9	48.4	44.7	47.9	44.2
3. ふつう	21.8	21.7	17.5	16.6	16.0	19.1
2. 不満である	1.8	-	0.9	1.4	3.3	2.0
1. 非常に不満である	-	2.8	-	0.7	0.3	-
N値(人)	55	106	217	295	363	403

(2) 園舎や園庭、遊具

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
5. 非常に満足している	25.5	29.0	28.6	31.2	27.8	26.3
4. 満足している	29.1	23.4	32.3	32.9	37.5	37.0
3. ふつう	36.4	28.0	28.6	25.8	25.9	28.0
2. 不満である	9.1	15.9	9.2	8.8	7.7	8.2
1. 非常に不満である	-	3.7	1.4	1.4	1.1	0.5
N値(人)	55	107	217	295	363	403

(3) 保護者への対応

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
5. 非常に満足している	32.7	37.4	32.7	32.2	31.2	31.3
4. 満足している	43.6	38.3	41.5	37.6	41.7	40.7
3. ふつう	23.6	16.8	23.0	22.0	22.9	23.1
2. 不満である	-	6.5	2.3	7.8	3.0	4.2
1. 非常に不満である	-	0.9	0.5	0.3	1.1	0.7
N値(人)	55	107	217	295	362	403

(4) 安全への配慮や危険管理

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
5. 非常に満足している	25.5	29.0	29.0	31.9	27.8	29.8
4. 満足している	38.2	42.1	41.0	39.7	43.0	39.0
3. ふつう	34.5	24.3	24.0	23.7	25.3	26.8
2. 不満である	1.8	3.7	4.6	3.4	2.8	3.2
1. 非常に不満である	-	0.9	1.4	1.4	1.1	1.2
N値(人)	55	107	217	295	363	403

(5) 食事やおやつの内容

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
5. 非常に満足している	30.2	40.2	34.3	35.4	29.0	29.3
4. 満足している	41.5	38.2	38.6	38.5	37.6	38.1
3. ふつう	20.8	16.7	20.8	19.9	26.5	25.6
2. 不満である	7.5	3.9	5.8	5.5	5.5	6.0
1. 非常に不満である	-	1.0	0.5	0.7	1.4	1.0
N値(人)	53	102	207	291	362	399

利用事業別にみると、「教育・保育の内容」については、『幼稚園』、『幼稚園の預かり保育』、『その他の保育施設』、『その他』では『満足している』は85%を超えており、満足度は高くなっています。

一方、「園舎や園庭、遊具」については、『事業所内保育施設』、『小規模保育施設』、『その他の保育施設』では『不満である』がそれぞれ35.0%、27.8%、23.8%と、他に比べて不満度が高くなっています。

利用事業別集計

(1) 教育・保育の内容

	1. 幼稚園	2. 幼稚園の預かり保育	3. 保育園	4. 認定こども園	5. 小規模保育施設	6. 事業所内保育施設	7. その他の保育施設	8. ファミリー・サポート・センター	9. その他
5. 非常に満足している	41.2	45.1	28.6	30.2	44.4	30.0	28.6	-	37.9
4. 満足している	44.9	44.8	46.4	41.3	27.8	35.0	57.1	100.0	51.7
3. ふつう	12.9	9.9	21.9	23.8	22.2	30.0	9.5	-	10.3
2. 不満である	0.6	-	2.8	4.8	5.6	-	-	-	-
1. 非常に不満である	0.3	0.3	0.4	-	-	5.0	4.8	-	-
N 値 (人)	626	324	690	63	18	20	21	1	29

(2) 園舎や園庭、遊具

	1. 幼稚園	2. 幼稚園の預かり保育	3. 保育園	4. 認定こども園	5. 小規模保育施設	6. 事業所内保育施設	7. その他の保育施設	8. ファミリー・サポート・センター	9. その他
5. 非常に満足している	34.2	39.8	23.4	27.0	16.7	15.0	23.8	100.0	37.9
4. 満足している	38.8	36.7	32.4	28.6	11.1	10.0	23.8	-	37.9
3. ふつう	21.1	18.8	31.1	39.7	44.4	40.0	28.6	-	20.7
2. 不満である	5.3	4.3	11.7	4.8	22.2	25.0	19.0	-	3.4
1. 非常に不満である	0.6	0.3	1.3	-	5.6	10.0	4.8	-	-
N 値 (人)	626	324	691	63	18	20	21	1	29

(3) 保護者への対応

	1. 幼稚園	2. 幼稚園の預かり保育	3. 保育園	4. 認定こども園	5. 小規模保育施設	6. 事業所内保育施設	7. その他の保育施設	8. ファミリー・サポート・センター	9. その他
5. 非常に満足している	35.6	37.0	28.2	33.9	38.9	30.0	38.1	-	51.7
4. 満足している	40.3	38.6	40.8	30.6	38.9	35.0	52.4	100.0	31.0
3. ふつう	21.9	22.2	23.2	25.8	22.2	30.0	9.5	-	13.8
2. 不満である	1.4	1.5	6.9	9.7	-	5.0	-	-	3.4
1. 非常に不満である	0.8	0.6	0.9	-	-	-	-	-	-
N 値 (人)	626	324	691	62	18	20	21	1	29

(4) 安全への配慮や危険管理

	1. 幼稚園	2. 幼稚園の預かり保育	3. 保育園	4. 認定こども園	5. 小規模保育施設	6. 事業所内保育施設	7. その他の保育施設	8. ファミリー・サポート・センター	9. その他
5. 非常に満足している	32.6	35.5	24.9	38.1	33.3	40.0	33.3	-	44.8
4. 満足している	42.5	41.0	39.8	31.7	33.3	20.0	52.4	100.0	37.9
3. ふつう	22.2	21.0	29.2	27.0	27.8	30.0	14.3	-	10.3
2. 不満である	1.6	1.9	4.6	3.2	-	10.0	-	-	6.9
1. 非常に不満である	1.1	0.6	1.4	-	5.6	-	-	-	-
N 値 (人)	626	324	691	63	18	20	21	1	29

(5) 食事やおやつの内容

	1. 幼稚園	2. 幼稚園の預かり保育	3. 保育園	4. 認定こども園	5. 小規模保育施設	6. 事業所内保育施設	7. その他の保育施設	8. ファミリー・サポート・センター	9. その他
5. 非常に満足している	28.9	31.6	33.9	38.1	38.9	29.4	35.3	100.0	50.0
4. 満足している	34.9	35.9	41.9	28.6	33.3	29.4	47.1	-	33.3
3. ふつう	26.4	24.5	20.3	30.2	22.2	29.4	17.6	-	8.3
2. 不満である	8.3	7.4	3.3	3.2	5.6	11.8	-	-	4.2
1. 非常に不満である	1.5	0.6	0.6	-	-	-	-	-	4.2
N 値 (人)	613	323	690	63	18	17	17	1	24

(3) 定期的な教育・保育事業を利用していない理由

問 16-⑤～⑥は、問 16で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 16-⑤ 利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)【N=755】

教育・保育事業を利用していない理由は、「子どもがまだ小さいため(□歳くらいになったら利用しようと考えている)」が56.0%と最も高く、次いで、「特に利用する必要がない」(16.7%)、「利用したい事業の定員に空きがない」(10.6%)と続いています。

子どもが何歳くらいになったら利用しようと考えているかについては、「3歳」になったら利用しようと考えている方が53.2%と最も高く、次いで、「4歳」(16.3%)、「1歳」(14.5%)、「2歳」(14.3%)と続いています。

9. 子どもがまだ小さいため
(□歳くらいになったら利用しようと考えている)

1. 特に利用する必要がない

5. 利用したい事業の定員に空きがない

6. 経済的な理由で利用できない

2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている

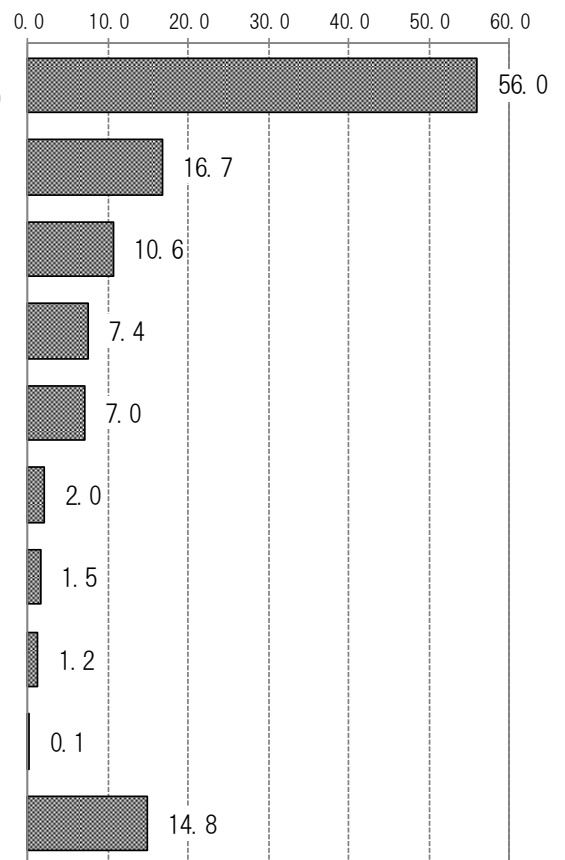
8. 質に不安がある

4. 利用したい事業が地域にない

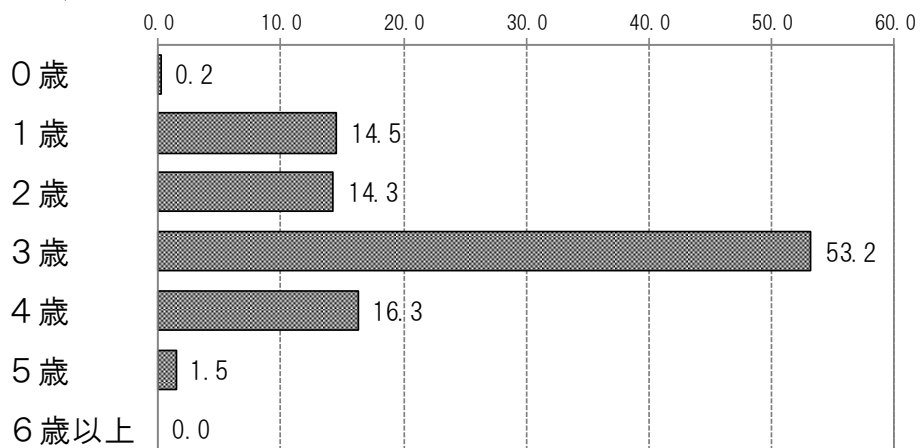
7. 利用したい時間帯等の条件が合わない

3. 近所の人や父母の友人・知人がみている

10. その他



事業を利用しようとする子どもの年齢【N=406】



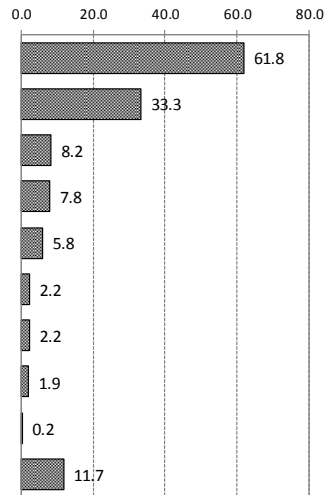
前回調査結果と比較すると、定期的な教育・保育事業を利用していない理由について、「定員に空きがない」が4.8ポイント増加しました。また、「特に利用する必要はない」が16.6ポイント、「子どもがまだ小さいため」が5.8ポイント、それぞれ減少しました。

「子どもがまだ小さいため」が、何歳ぐらいになったら利用しようと考えているかについては、「3歳」が7.7ポイント増加し、「4歳」が10.0ポイント減少しました。

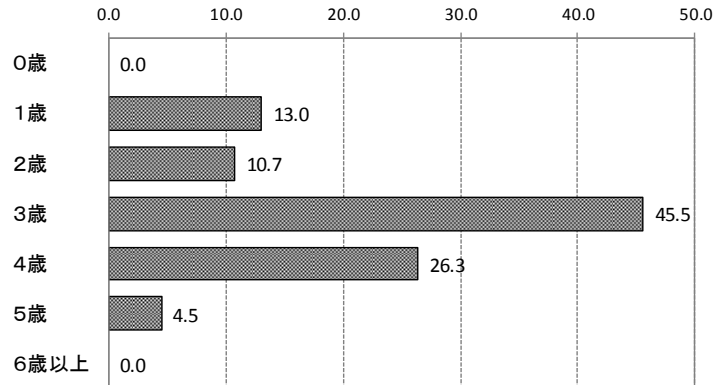
前回調査結果 【N=806】

9. 子どもがまだ小さいため
(□ 歳ぐらいになったら利用しようと考えている)

- 1. 特に利用する必要がない
- 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
- 6. 経済的な理由で利用できない
- 5. 利用したい事業の定員に空きがない
- 4. 利用したい事業が地域にない
- 8. 質に不安がある
- 7. 利用したい時間帯等の条件が合わない
- 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
- 10. その他

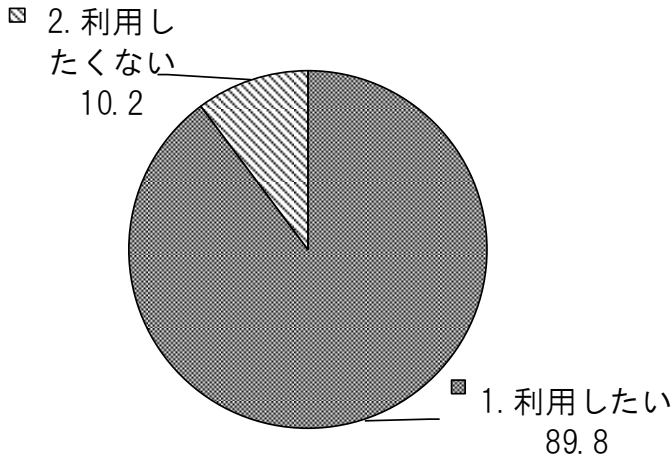


事業を利用しようとする子どもの年齢【N=486】



問 16-⑥ 仮に、3歳から5歳児の教育・保育事業の利用料、および住民税非課税世帯における0歳から2歳児の教育・保育事業の利用料が無償化をされたとすると、「定期的な」教育・保育事業を利用したいと思いますか。（どちらかに○）【N=748】

「利用したい」が約9割を占め、「利用したくない」は約1割となっています。



母親の就労形態別にみると、『フルタイム』、『パート・アルバイト等』では「利用したい」が95%を超えて高くなっています。一方、『無職』では「利用したくない」が13.4%と他に比べて高くなっています。

母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 利用したい	95.7	96.7	86.6
2. 利用したくない	4.3	3.3	13.4
N 値 (人)	164	90	491

母親の就労希望形態別にみると、現在の就労形態別の結果と同様に、『フルタイム』、『パート・アルバイト等』では「利用したい」が95%を超えて高くなっています。一方、『無職』では「利用したくない」が15.8%と他に比べて高くなっています。

母親の就労希望形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 利用したい	95.9	95.5	84.2
2. 利用したくない	4.1	4.5	15.8
N 値 (人)	193	157	367

利用希望事業別にみると、『その他』以外のいずれの利用希望事業でも「利用したい」が85%を超えて高くなっています。

一方、『その他』では「利用したくない」は33.3%と他に比べて高くなっています。

利用希望事業別集計

	1. 幼稚園	2. 幼稚園の預かり保育	3. 保育園	4. 認定こども園	5. 小規模保育施設	6. 事業所内保育施設	7. その他の保育施設	8. 家庭的保育	9. 居宅訪問型保育	10. ファミリー・サポート・センター	11. その他
1. 利用したい	89.0	90.9	96.3	96.1	88.4	96.1	91.7	85.0	87.5	93.9	66.7
2. 利用したくない	11.0	9.1	3.7	3.9	11.6	3.9	8.3	15.0	12.5	6.1	33.3
N 値 (人)	489	385	405	206	43	51	12	20	24	33	15

配偶者がいない、子どもをみてもらえる人がいない方別にみると、いずれも「利用したい」が90%を超えて高くなっています。

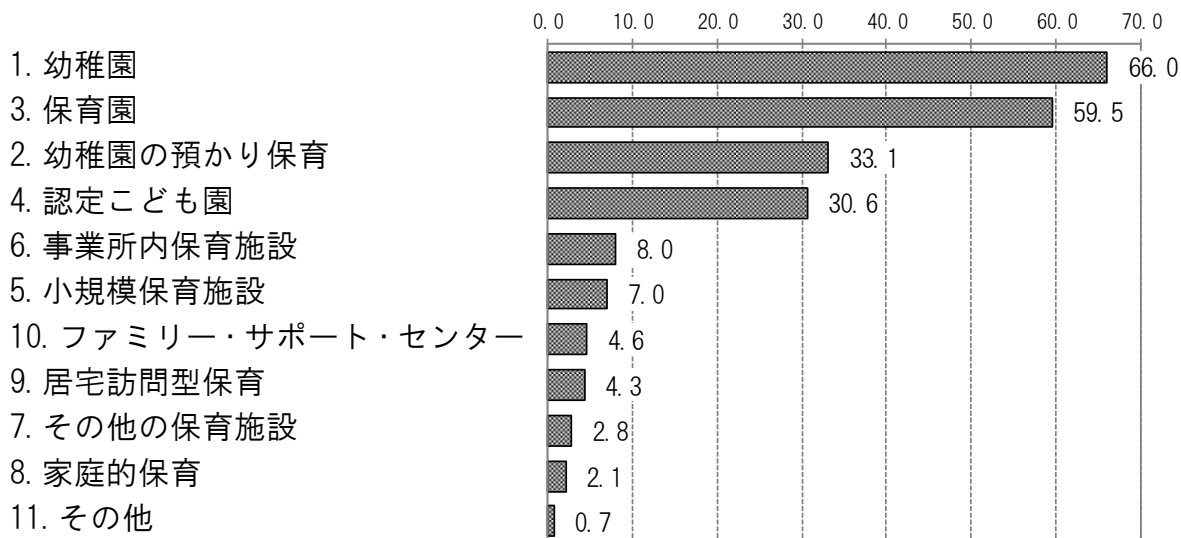
配偶者がいない、子どもをみてもらえる人がいない方別集計

	配偶者が「いない」方	子どもをみてもらえる親戚・知人が「いずれもいない」方
1. 利用したい	90.5	94.9
2. 利用したくない	9.5	5.1
N 値 (人)	21	99

問 16-⑦ 問 16-⑥で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

どのような教育・保育の事業を利用したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)【N=671】

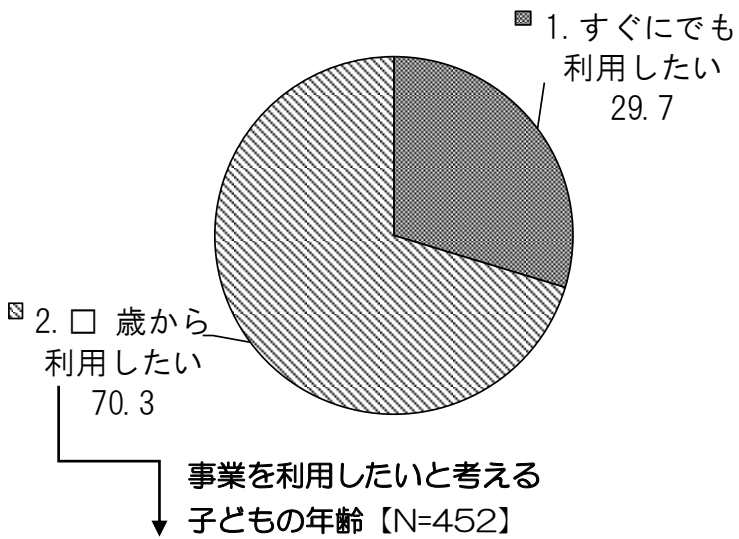
利用したい教育・保育事業については、「幼稚園」が66.0%と最も高く、次いで、「保育園」(59.5%)、「幼稚園の預かり保育」(33.1%)、「認定こども園」(30.6%)と続いています。



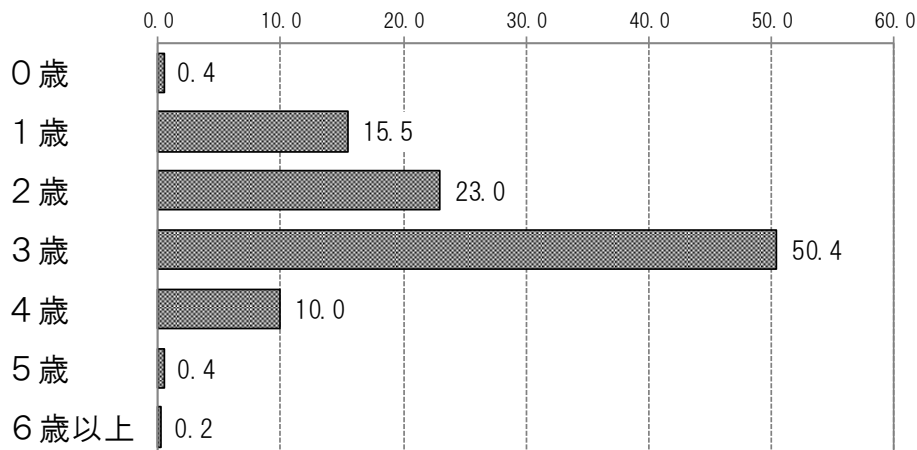
問 16-⑧ 問 16-⑥で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

利用したい時期についてもお答えください。(どちらかに○)【N=650】

利用したい時期については、「□歳から利用したい」が70.3%を占めています。「すぐにでも利用したい」は29.7%となっています。
 子どもが何歳から利用したいと考えているかについては、「3歳」が50.4%と最も高く、次いで、「2歳」(23.0%)、「1歳」(15.5%)、「4歳」(10.0%)と続いています。



事業を利用したいと考える子どもの年齢【N=452】



(4) 定期的な教育・保育事業の利用希望

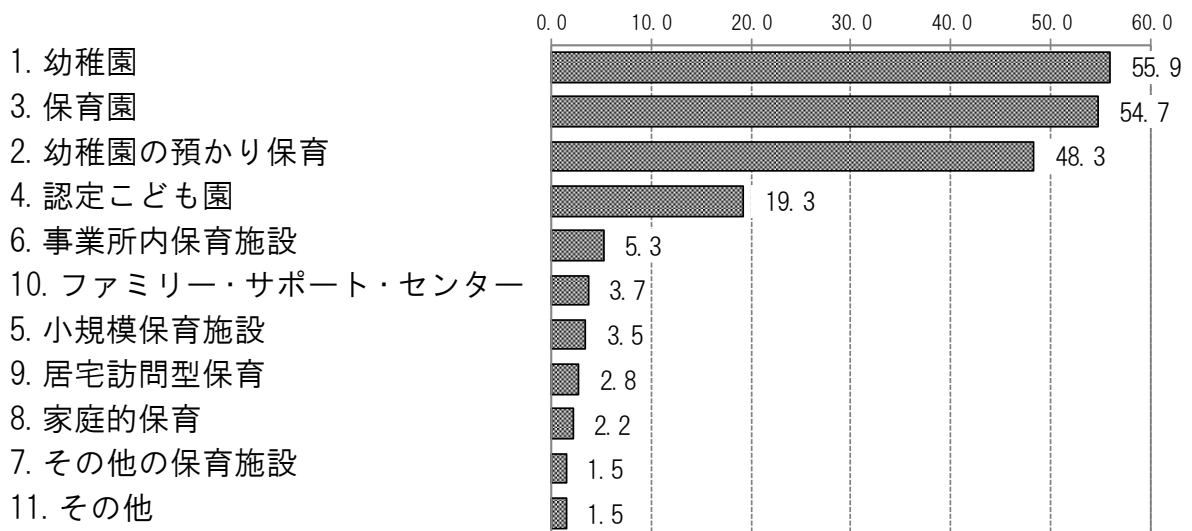
すべての方にかかっています。

問 17 現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)【N=2184】

※なお、これらの事業の利用には、**現行の制度のまま一定の利用料が発生するものとして**お答えください。

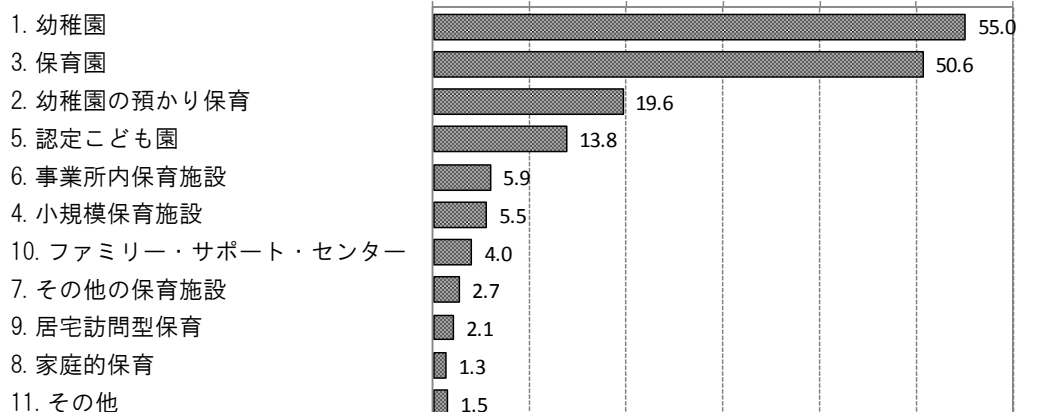
平日に定期的に利用したい教育・保育事業については、「幼稚園」が55.9%と最も高く、「保育園」が54.7%と僅差が続いています。以下、「幼稚園の預かり保育」(48.3%)、「認定子ども園」(19.3%)と続いています。

利用希望



前回調査結果と比較すると、「幼稚園の預かり保育」が28.7ポイント増加したほか、「保育園」は4.1ポイント、「認定子ども園」は5.5ポイント、それぞれ増加しました。

前回調査結果 【N=1787】



注：前回調査選択肢「4. 定員20人未満の小規模な保育施設」は今回調査にあわせて「4. 小規模保育施設」と表しています。

年齢別にみると、『0歳児』と『1歳児』では「保育園」が65%を超えています。『2歳児』以上で徐々にその割合は低くなり、逆に「幼稚園」の利用希望が『2歳児』以上では55%を超えています。また、「幼稚園の預かり保育」は『3歳児』と『5歳児』では50%を超えています。「認定子ども園」の利用希望は『0歳児』と『1歳児』で比較的高くなっています。

年齢別集計

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
1. 幼稚園	52.8	52.5	58.0	56.3	58.8	56.3
3. 保育園	69.0	66.8	56.4	45.8	46.8	44.2
2. 幼稚園の預かり保育	46.2	45.4	46.4	51.2	46.5	53.3
4. 認定こども園	31.3	27.8	14.9	12.3	16.4	12.9
6. 事業所内保育施設	10.2	6.4	4.1	3.6	3.3	3.3
10. ファミリー・サポート・センター	4.5	4.1	2.8	2.7	5.3	2.8
5. 小規模保育施設	6.9	5.4	3.0	2.4	1.7	1.0
9. 居宅訪問型保育	3.8	4.1	1.7	1.2	3.9	2.0
8. 家庭的保育	2.6	3.1	1.9	0.6	3.6	1.0
7. その他の保育施設	2.8	0.7	0.6	0.9	2.2	1.0
11. その他	1.4	2.4	1.9	1.2	1.1	1.0
N 値 (人)	422	295	362	332	359	396

母親の就労形態別にみると、『フルタイム』では「保育園」が82.1%に上りますが、『無職』では「幼稚園」が84.5%に上ります。また、「幼稚園の預かり保育」は『無職』では63.3%と他に比べて高くなっています。一方、『パート・アルバイト等』では、「保育園」が59.8%、「幼稚園」が48.9%と、「保育園」の希望が上回っています。

母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 幼稚園	23.9	48.9	84.5
3. 保育園	82.1	59.8	31.0
2. 幼稚園の預かり保育	29.6	47.1	63.3
4. 認定こども園	22.1	19.2	17.5
6. 事業所内保育施設	6.6	4.5	4.9
10. ファミリー・サポート・センター	5.4	2.4	3.5
5. 小規模保育施設	4.3	2.7	3.4
9. 居宅訪問型保育	4.0	1.9	2.6
8. 家庭的保育	2.3	1.8	2.4
7. その他の保育施設	1.7	1.3	1.3
11. その他	1.9	0.3	2.1
N 値 (人)	648	624	890

母親の就労希望形態別にみると、『フルタイム』では「保育園」が81.6%に上りますが、『無職』では「幼稚園」が86.9%に上ります。また、「幼稚園の預かり保育」は『無職』では63.2%と他に比べて高くなっています。一方、『パート・アルバイト等』では、「幼稚園」が56.2%、「保育園」が55.1%と、わずかに「幼稚園」の希望が上回っています。

母親の就労希望形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 幼稚園	25.8	56.2	86.9
3. 保育園	81.6	55.1	26.8
2. 幼稚園の預かり保育	31.2	51.3	63.2
4. 認定こども園	22.7	18.6	16.7
6. 事業所内保育施設	6.7	4.6	4.3
10. ファミリー・サポート・センター	5.2	2.8	3.3
5. 小規模保育施設	4.4	3.3	2.5
9. 居宅訪問型保育	3.8	2.3	2.4
8. 家庭的保育	2.2	2.2	1.9
7. その他の保育施設	1.5	1.7	1.2
11. その他	1.6	0.7	2.4
N 値 (人)	730	690	672

地区別にみると、『ブロック1』、『ブロック2』では「幼稚園」が約60%と高くなっています。また、『ブロック1』、『ブロック2』では「幼稚園の預かり保育」が50%を超えて高くなっています。一方、『ブロック3』では「保育園」が60.8%と高くなっています。

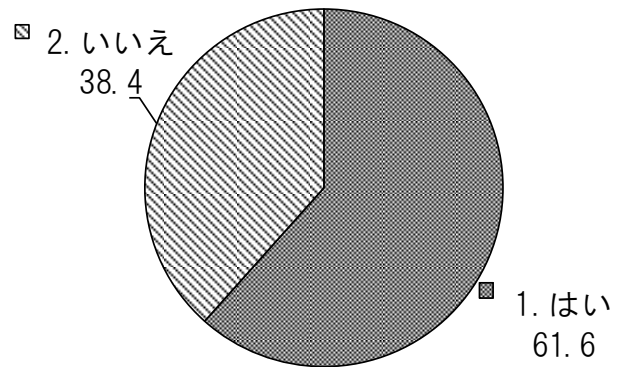
地区別集計

	ブロック1	ブロック2	ブロック3
1. 幼稚園	59.5	58.9	48.4
3. 保育園	53.0	50.2	60.8
2. 幼稚園の預かり保育	51.5	53.2	39.3
4. 認定こども園	19.6	19.2	18.7
6. 事業所内保育施設	5.3	5.0	5.3
10. ファミリー・サポート・センター	2.9	5.5	3.0
5. 小規模保育施設	3.3	3.9	3.1
9. 居宅訪問型保育	2.8	4.0	1.4
8. 家庭的保育	2.5	2.3	1.3
7. その他の保育施設	1.3	1.5	1.6
11. その他	1.3	1.9	1.4
N 値 (人)	909	620	636

問 17で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけた方のうち、「3」～「11」のいずれかにも○をつけた方にうかがいます。

問 17-① 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（どちらかに○）【N=557】

特に幼稚園の利用を強く希望するかどうかについては、「はい」と回答した方が61.6%を占めています。一方、「いいえ」は38.4%となっています。



母親の就労希望形態別にみると、「はい」と回答した方は『パート・アルバイト等』、『無職』ではそれぞれ64.7%、66.2%と、全体結果を上回り高くなっています。一方、『フルタイム』では「いいえ」と回答した方は46.5%と他に比べて高くなっています。

母親の就労希望形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. はい	53.5	64.7	66.2
2. いいえ	46.5	35.3	33.8
N 値 (人)	172	170	195

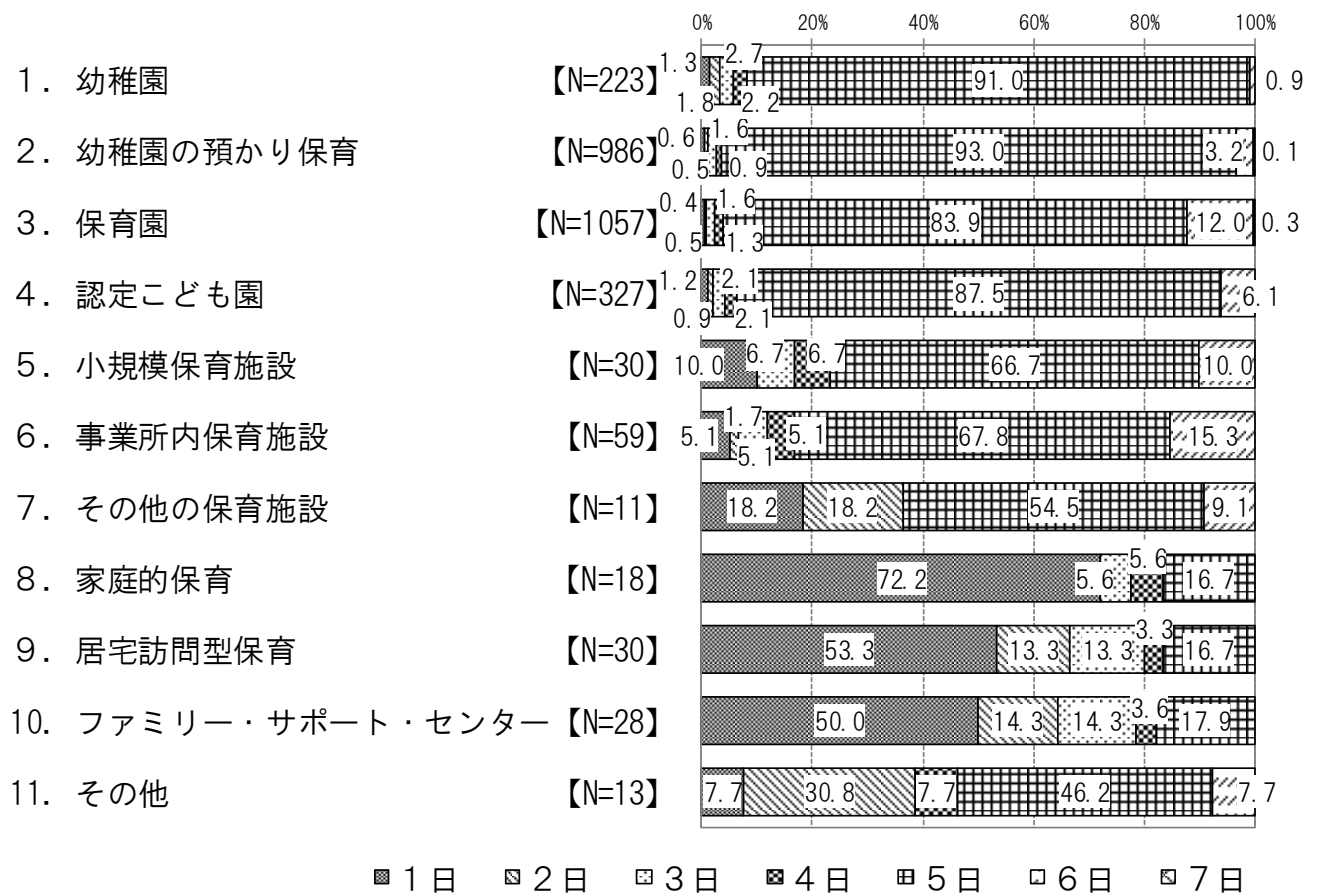
(5) 定期的な教育・保育事業の利用希望日数・時間・場所

問 17 で選んだ事業についてうかがいます。

問 17-② 問 17 で選んだ教育・保育の事業それぞれについてお答えください。
希望としてはどのくらい利用したいですか。(数字で記入)

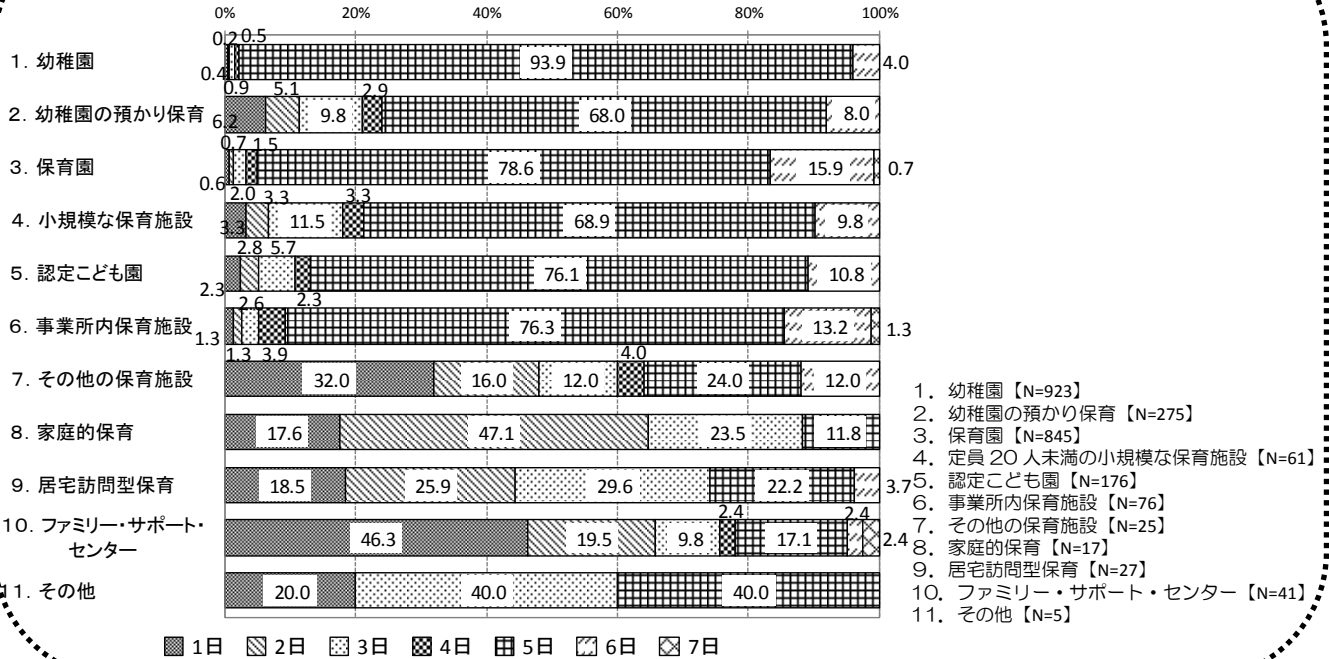
(利用希望日数)

利用希望日数については、『家庭的保育』、『居宅訪問型保育』、『ファミリー・サポート・センター』では「1日」が、それ以外の事業では「5日」が最も高くなっています。また、『保育園』、『小規模保育施設』、『事業所内保育施設』では「6日」が10~15%程度あります。



前回調査結果と比較すると、『幼稚園の預かり保育』では「5日」が25.0ポイント増加しました。また、『保育園』では「6日」が3.9ポイント減少し、「5日」が5.3ポイント増加しました。『認定こども園』でも「6日」が4.7ポイント減少し、「5日」が11.4ポイント増加しました。

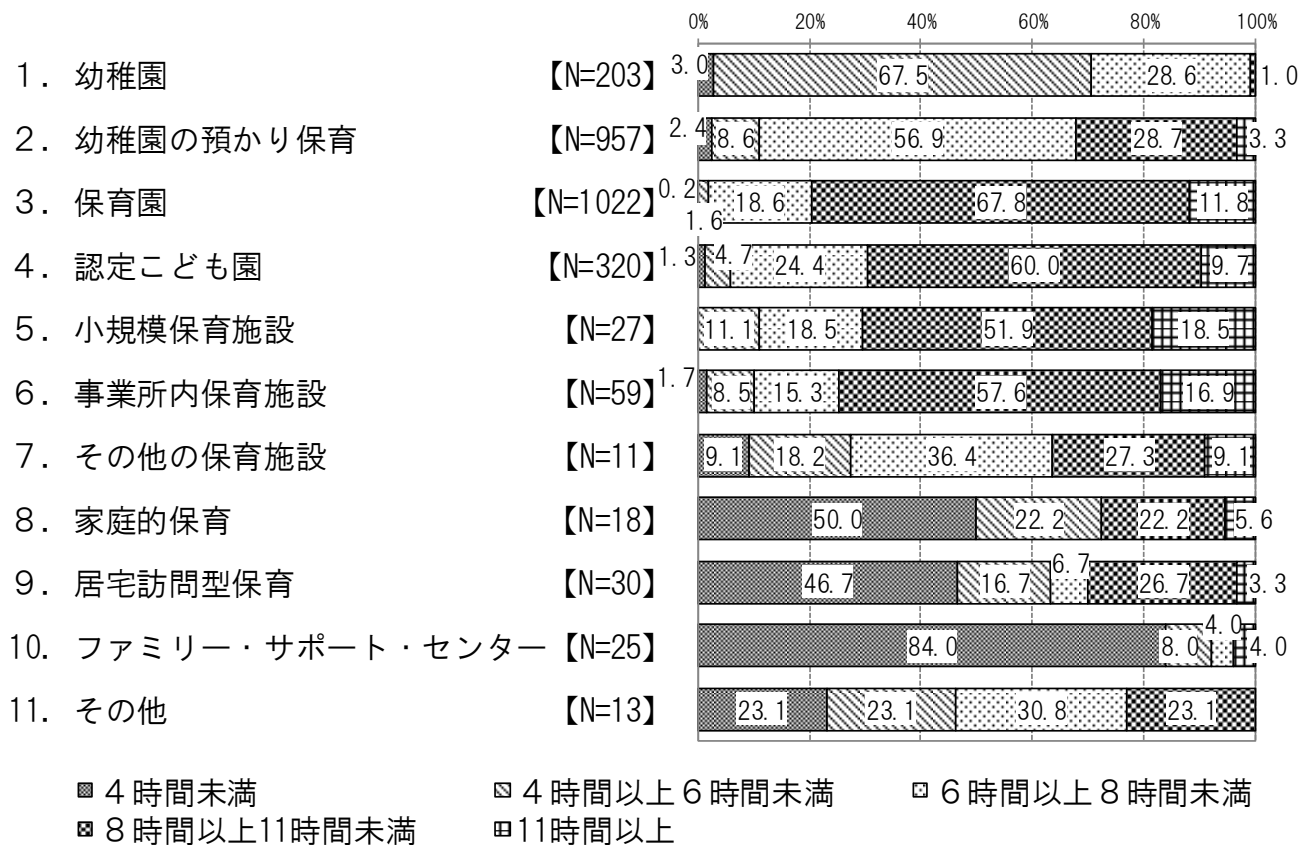
前回調査結果



(利用希望時間)

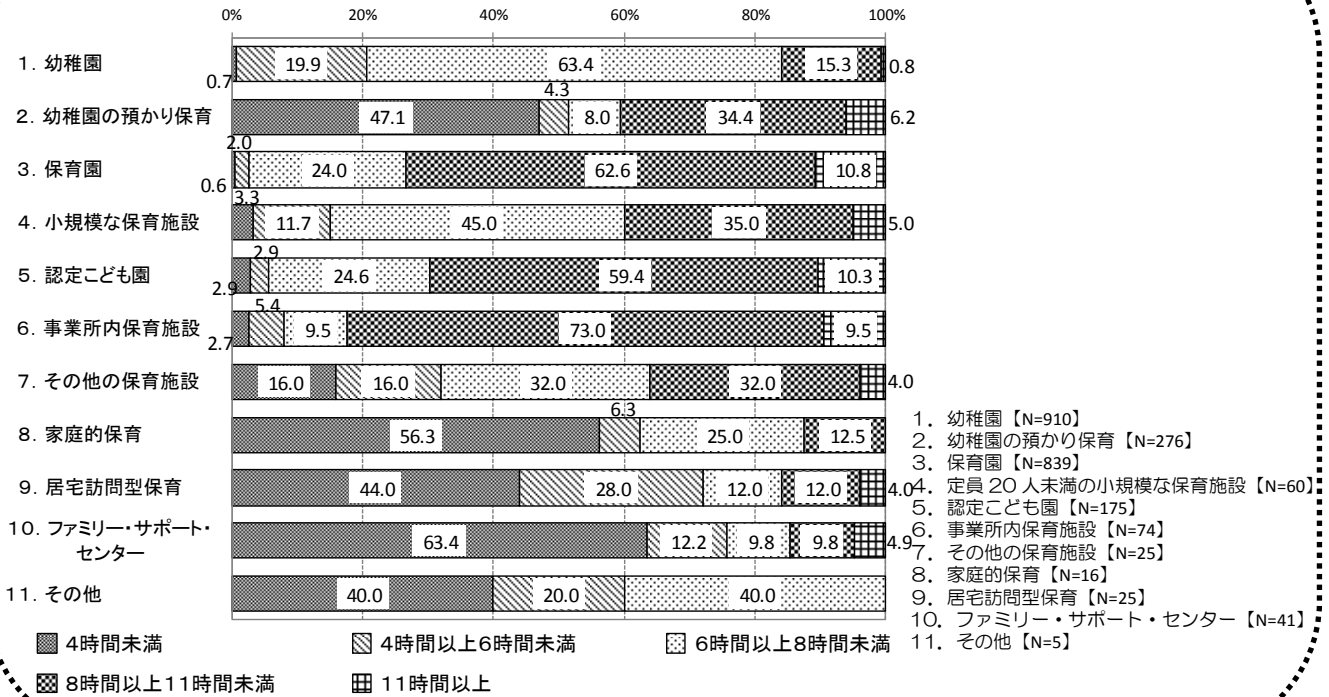
利用希望時間については、『保育園』、『認定こども園』、『小規模保育施設』、『事業所内保育施設』では「8時間以上11時間未満」が最も高くなっています。また、『幼稚園の預かり保育』、『その他の保育施設』、『その他』では「6時間以上8時間未満」が、『幼稚園』では「4時間以上6時間未満」が、それぞれ最も高くなっています。一方、『家庭的保育』、『居宅訪問型保育』、『ファミリー・サポート・センター』では、「4時間未満」が最も高くなっています。

『小規模保育施設』、『事業所内保育施設』では「11時間以上」がそれぞれ18.5%、16.9%と、他に比べて高くなっています。



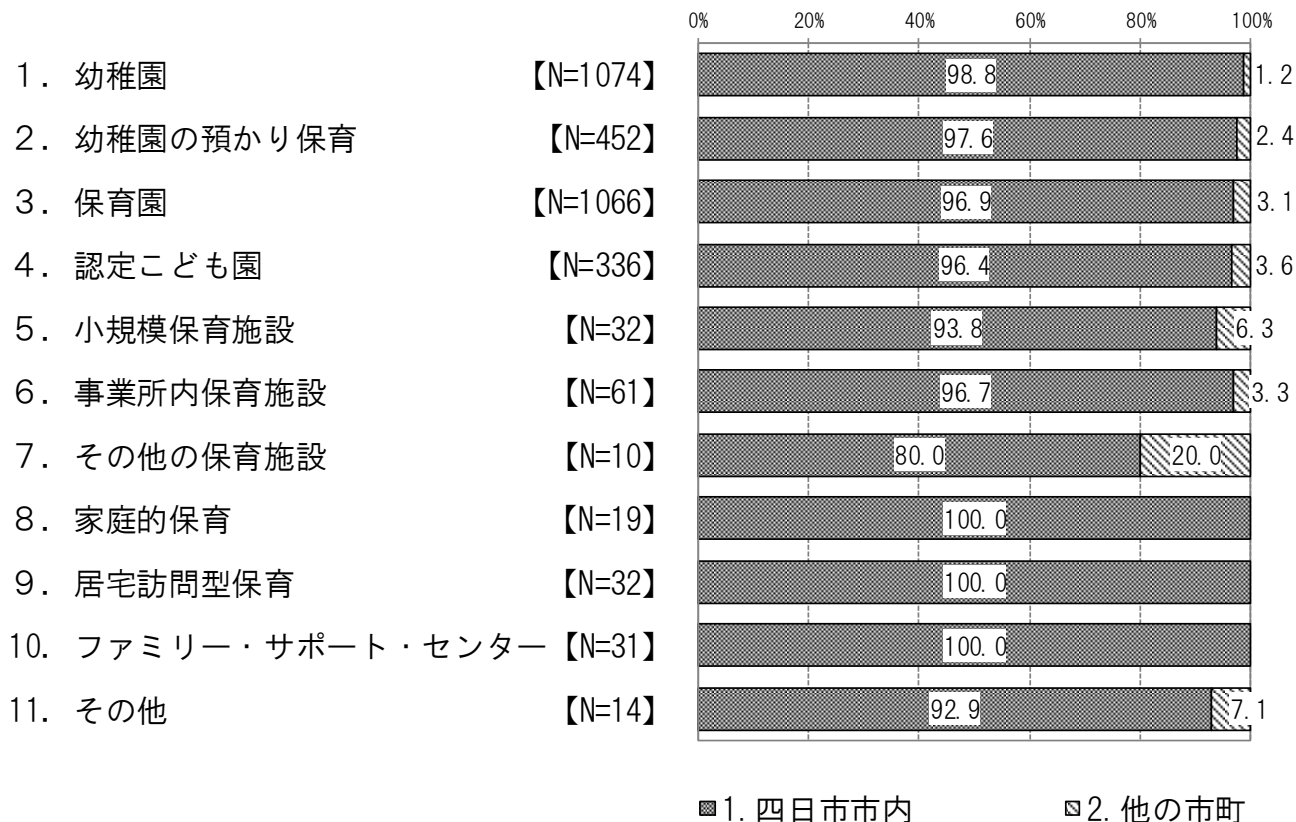
前回調査結果と比較すると、『幼稚園の預かり保育』では「4時間未満」が大きく減少しています。『保育園』では「8時間以上11時間未満」が5.2ポイント増加し、「6時間以上8時間未満」が5.4ポイント減少しました。

前回調査結果



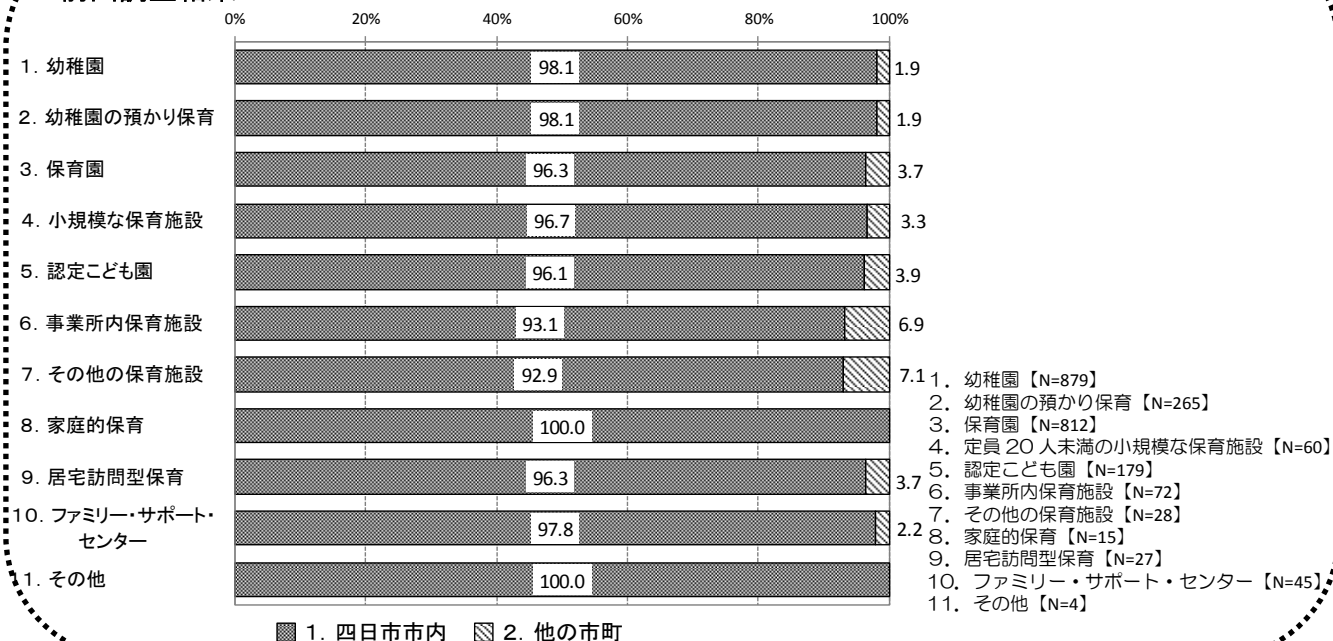
問 17-③ 問 17 で選んだ教育・保育の事業それぞれについてお答えください。
 問 17 で選んだ教育・保育事業を利用したい場所はどちらですか。(どちらかに○)

教育・保育事業の希望実施場所は、『その他の保育施設』を除いて、いずれの教育・保育事業も「四日市市内」が90%以上を占めています。



前回調査結果から大きな変化はみられませんでした。

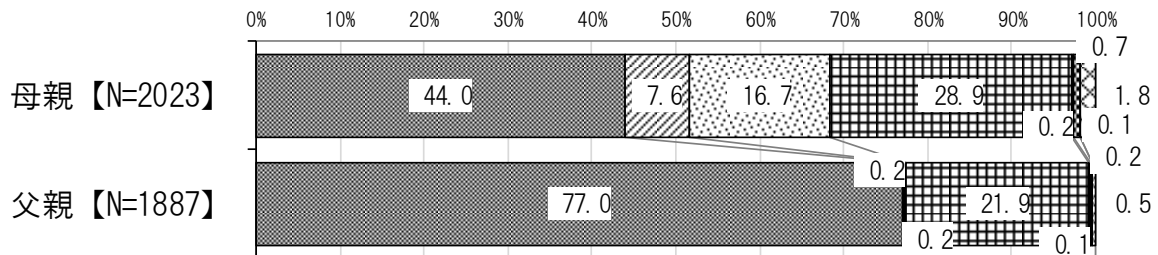
前回調査結果



(6) 定期的な教育・保育事業の利用を希望する理由

問 18 問 17 で選んだ教育・保育の事業を利用したいと考えている理由は主にどのようなことですか。(〇はひとつずつ)

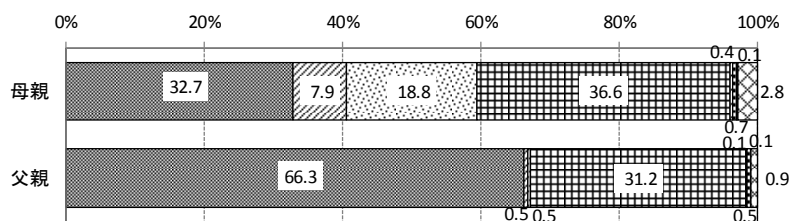
教育・保育事業を利用したい理由は、母親では「現在就労しているから」が44.0%と最も高く、「子どもの教育や発達のために預けたいから」が28.9%を占めています。
父親では「現在就労しているから」が77.0%、「子どもの教育や発達のために預けたいから」が21.9%を占めています。



- 1. 現在就労しているから
- ▨ 2. 就労予定がある・求職中であるから
- ▩ 3. そのうち就労したいと考えているから
- ▧ 4. 子どもの教育や発達のために預けたいから
- ▦ 5. 家族・親族などを介護しなければならないから
- ▤ 6. 病気や障害があるから
- ▣ 7. 学生である・就学したいから
- ▢ 8. その他

前回調査結果と比較すると、母親では「現在就労しているから」が11.3ポイント増加し、「子どもの教育や発達のために預けたいから」が7.7ポイント減少しました。父親でも同様の傾向であり、「現在就労しているから」が10.7ポイント増加し、「子どもの教育や発達のために預けたいから」が9.3ポイント減少しました。

前回調査結果



- 1. 現在就労しているから
- ▨ 2. 就労予定がある・求職中であるから
- ▩ 3. そのうち就労したいと考えているから
- ▧ 4. 子どもの教育や発達のために預けたいから
- ▦ 5. 家族・親族などを介護しなければならないから
- ▤ 6. 病気や障害があるから
- ▣ 7. 学生である・就学したいから
- ▢ 8. その他

母親【N=1661】

父親【N=1551】

利用希望事業別に母親の利用したい理由をみると、『幼稚園』、『幼稚園の預かり保育』、『その他』では「子どもの教育や発達のために預けたいから」が最も高くなっています。それ以外の事業では「現在就労しているから」が最も高くなっており、『保育園』では63.2%と高くなっています。

母親の利用希望事業別集計

	1. 幼稚園	2. 幼稚園の預かり保育	3. 保育園	4. 認定こども園	5. 小規模保育施設	6. 事業所内保育施設
1. 現在就労しているから	20.9	28.9	63.2	44.9	37.3	45.8
2. 就労予定がある・求職中であるから	4.7	5.9	12.0	12.4	17.9	9.3
3. そのうち就労したいと考えているから	23.4	23.0	15.3	23.6	22.4	23.4
4. 子どもの教育や発達のために預けたいから	48.6	40.1	6.9	15.5	11.9	18.7
5. 家族・親族などを介護しなければならないから	0.2	0.3	0.1	0.3	-	-
6. 病気や障害があるから	0.6	0.4	1.0	0.5	-	0.9
7. 学生である・就学したいから	0.2	0.2	0.2	0.3	3.0	-
8. その他	1.3	1.2	1.3	2.5	7.5	1.9
N 値 (人)	1139	1002	1108	394	67	107

	7. その他の保育施設	8. 家庭的保育	9. 居宅訪問型保育	10. ファミリー・サポート・センター	11. その他
1. 現在就労しているから	40.0	32.6	38.2	40.0	17.4
2. 就労予定がある・求職中であるから	3.3	2.3	5.5	10.0	-
3. そのうち就労したいと考えているから	30.0	20.9	18.2	24.3	21.7
4. 子どもの教育や発達のために預けたいから	23.3	32.6	23.6	21.4	39.1
5. 家族・親族などを介護しなければならないから	-	-	-	-	-
6. 病気や障害があるから	-	2.3	3.6	4.3	-
7. 学生である・就学したいから	-	-	-	-	-
8. その他	3.3	9.3	10.9	-	21.7
N 値 (人)	30	43	55	70	23

利用希望事業別に父親の利用したい理由をみると、いずれの利用希望事業でも「現在就労しているから」が最も高くなっています。また、『幼稚園』と『幼稚園の預かり保育』では「子どもの教育や発達のために預けたいから」がそれぞれ 36.8%、29.8%と他に比べて高くなっています。

父親の利用希望事業別集計

	1. 幼稚園	2. 幼稚園の預かり保育	3. 保育園	4. 認定こども園	5. 小規模保育施設	6. 事業所内保育施設
1. 現在就労しているから	62.3	69.0	92.3	84.6	89.8	87.3
2. 就労予定がある・求職中であるから	0.2	0.3	0.1	0.3	-	-
3. そのうち就労したいと考えているから	0.2	0.2	0.3	0.3	-	-
4. 子どもの教育や発達のために預けたいから	36.8	29.8	6.7	14.3	10.2	12.7
5. 家族・親族などを介護しなければならないから	-	0.1	-	-	-	-
6. 病気や障害があるから	0.2	0.2	0.3	-	-	-
7. 学生である・就学したいから	-	-	-	-	-	-
8. その他	0.3	0.3	0.3	0.5	-	-
N 値 (人)	1057	942	1041	371	59	102

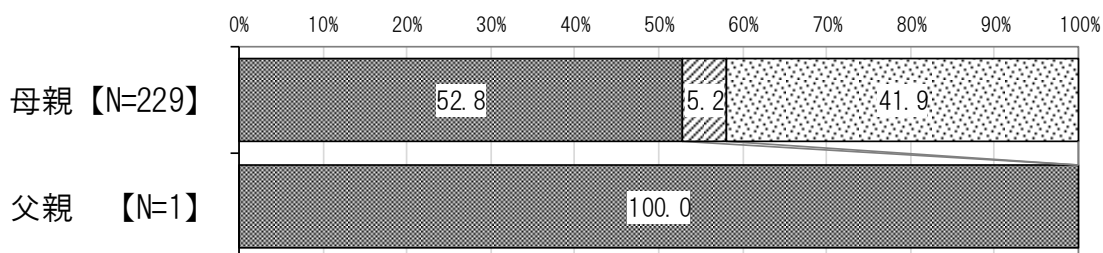
	7. その他の保育施設	8. 家庭的保育	9. 居宅訪問型保育	10. ファミリー・サポート・センター	11. その他
1. 現在就労しているから	76.9	73.0	84.8	84.1	68.4
2. 就労予定がある・求職中であるから	-	-	-	-	-
3. そのうち就労したいと考えているから	-	-	-	-	-
4. 子どもの教育や発達のために預けたいから	19.2	21.6	15.2	14.3	21.1
5. 家族・親族などを介護しなければならないから	-	-	-	-	-
6. 病気や障害があるから	-	-	-	-	-
7. 学生である・就学したいから	-	-	-	-	-
8. その他	3.8	5.4	-	1.6	10.5
N 値 (人)	26	37	46	63	19

問 19 「現在、育児休業中である方」にうかがいます。

あて名のお子さんが1歳になったときに必ずお子さんを預けられる教育・保育や子育て支援の事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

(○はひとつずつ)

お子さんが1歳になったときに必ずお子さんを預けられる教育・保育や子育て支援の事業があれば、「1歳になるまで育児休業を取得したい」と回答した方は母親では52.8%、父親では100%となっています。一方、母親では「1歳以降も継続して育児休業を取得する予定」と回答した方は41.9%、「1歳になる前に復帰したい」と回答した方は5.2%となっています。



- 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
- 2. 1歳になる前に復帰したい
- 3. 1歳以降も継続して育児休業を取得する予定

母親の就労形態別にみると、『フルタイム』、『パート・アルバイト等』では「1歳になるまで育児休業を取得したい」が過半数を占めています。また、『フルタイム』では「1歳以降も継続して育児休業を取得する予定」が44.3%と『パート・アルバイト等』に比べて高くなっています。一方、『パート・アルバイト等』では「1歳になる前に復帰したい」が21.4%と『フルタイム』に比べて高くなっています。

母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	52.7	53.6
2. 1歳になる前に復帰したい	3.0	21.4
3. 1歳以降も継続して育児休業を取得する予定	44.3	25.0
N値(人)	201	28

6. 土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望

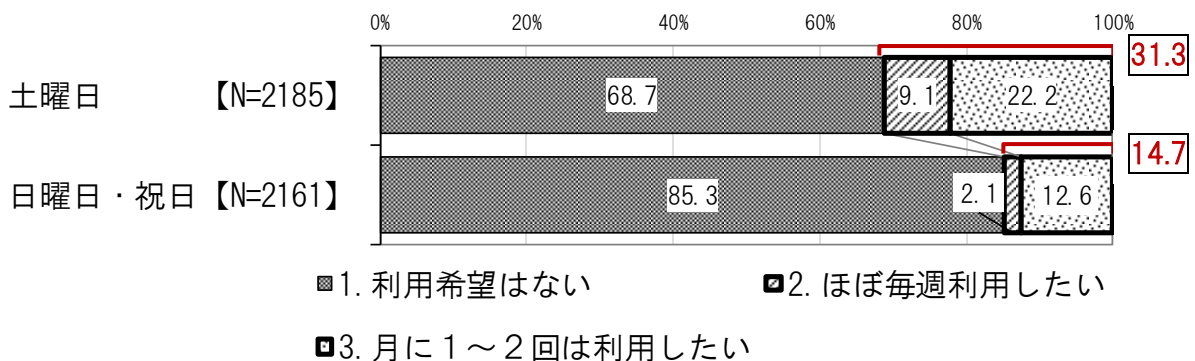
(1) 土曜・休日の定期的な教育・保育事業の利用希望

問 20 あて名のお子さんについて、(1) 土曜日と(2) 日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。(〇はひとつずつ)

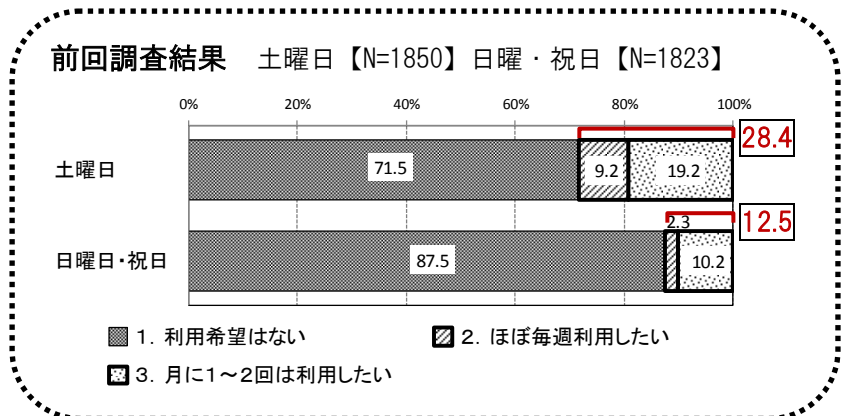
(利用希望)

土曜日と日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望については、土曜日は、「利用希望はない」が68.7%を占めています。「月に1~2回は利用したい」(22.2%)と「ほぼ毎週利用したい」(9.1%)を合わせた『利用希望』は31.3%となっています。

日曜日・祝日は、「利用希望はない」が85.3%を占めています。「月に1~2回は利用したい」(12.6%)と「ほぼ毎週利用したい」(2.1%)を合わせた『利用希望』は14.7%となっています。



前回調査結果と比較すると、土曜日の『利用希望』は2.9ポイント増加し、日曜日・祝日の『利用希望』は2.2ポイント増加しています。



母親の就労形態別に利用希望をみると、『フルタイム』では「月に1～2回は利用したい」と「ほぼ毎週利用したい」を合わせた土曜日の『利用希望』は46.0%に上ります。また、日曜日の『利用希望』も22.2%あります。

母親の就労形態別集計

		フルタイム	パート・アルバイト等	無職
土曜日	1. 利用希望はない	54.1	66.1	81.4
	2. ほぼ毎週利用したい	13.7	10.6	4.5
	3. 月に1～2回は利用したい	32.3	23.4	14.1
	N 値 (人)	651	625	885
日曜日・ 祝日	1. 利用希望はない	77.8	84.2	91.3
	2. ほぼ毎週利用したい	3.6	1.8	1.2
	3. 月に1～2回は利用したい	18.6	14.0	7.5
	N 値 (人)	641	614	882

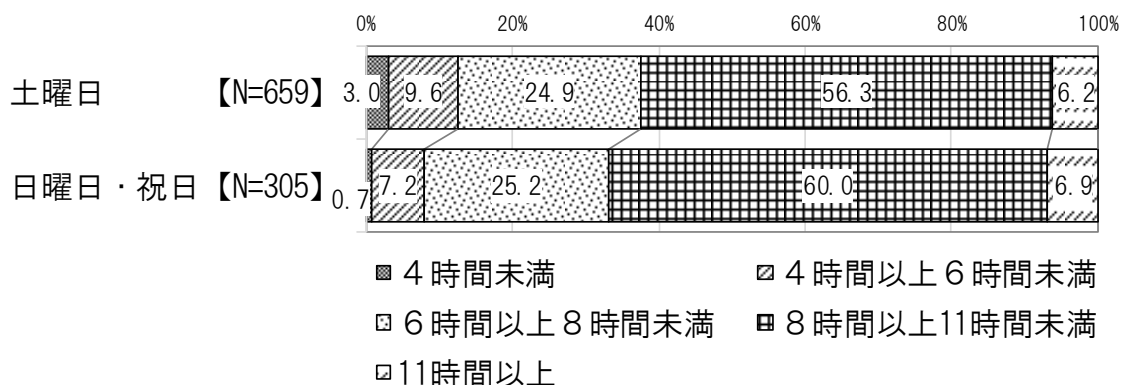
利用事業別に利用希望をみると、「月に1～2回は利用したい」と「ほぼ毎週利用したい」を合わせた土曜日の『利用希望』は『保育園』では44.3%、『事業所内保育施設』では71.4%、『その他の保育施設』では38.1%、『認定こども園』では36.5%に上ります。また、日曜日の『利用希望』は『保育園』では20.5%、『事業所内保育施設』では47.6%、『認定こども園』では22.6%に上ります。

利用事業別集計

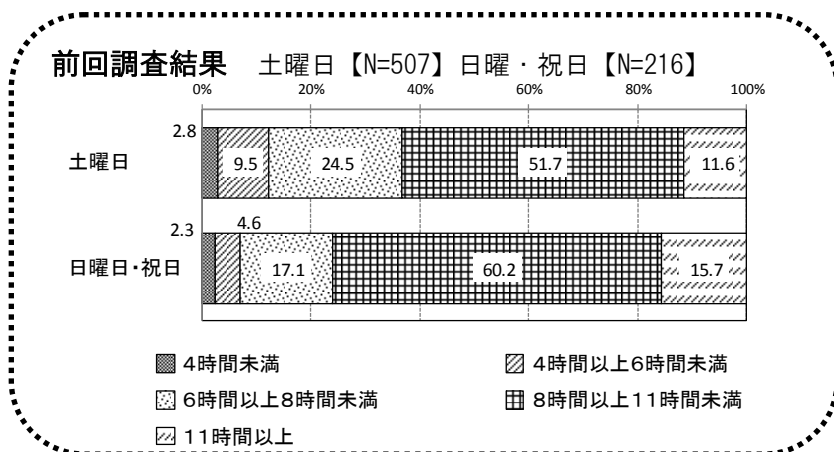
		1. 幼稚園	2. 幼稚園の預かり保育	3. 保育園	4. 認定こども園	5. 小規模保育施設	6. 事業所内保育施設	7. その他の保育施設	8. ファミリー・サポート・センター	9. その他
土曜日	1. 利用希望はない	77.1	74.5	55.8	63.5	77.8	28.6	61.9	50.0	82.8
	2. ほぼ毎週利用したい	4.8	6.2	14.1	11.1	16.7	38.1	9.5	-	-
	3. 月に1～2回は利用したい	18.1	19.3	30.2	25.4	5.6	33.3	28.6	50.0	17.2
	N 値 (人)	624	322	683	63	18	21	21	2	29
日曜日・ 祝日	1. 利用希望はない	87.4	88.1	79.6	77.4	94.4	52.4	81.0	50.0	82.8
	2. ほぼ毎週利用したい	1.4	0.9	2.7	-	5.6	14.3	4.8	-	-
	3. 月に1～2回は利用したい	11.1	10.9	17.8	22.6	-	33.3	14.3	50.0	17.2
	N 値 (人)	621	320	670	62	18	21	21	2	29

(利用希望時間)

土曜日に利用したい方と日曜・祝日に利用したい方の利用希望時間は、ともに「8時間以上11時間未満」が60%前後を占めて高くなっています。



前回調査結果と比較すると、土曜日については、「11時間以上」が5.4ポイント減少し、「8時間以上11時間未満」が4.6ポイント増加しました。日曜日・祝日については、「11時間以上」が8.8ポイント減少し、「6時間以上8時間未満」が8.1ポイント増加しました。



土曜日に利用したい方と日曜・祝日に利用したい方の利用希望時間は、『フルタイム』、『パート・アルバイト等』では「8時間以上11時間未満」が、『無職』では「6時間以上8時間未満」が、それぞれ最も高くなっています。

母親の就労形態別集計

		フルタイム	パート・アルバイト等	無職
土曜日	4時間未満	2.1	2.9	5.2
	4時間以上6時間未満	6.9	9.1	14.8
	6時間以上8時間未満	11.1	28.4	47.1
	8時間以上11時間未満	68.5	56.7	31.6
	11時間以上	11.4	2.9	1.3
	N値(人)	289	208	155
日曜日・祝日	4時間未満	-	1.1	1.4
	4時間以上6時間未満	5.0	7.6	11.3
	6時間以上8時間未満	7.9	30.4	53.5
	8時間以上11時間未満	72.9	59.8	33.8
	11時間以上	14.3	1.1	-
	N値(人)	140	92	71

土曜日に利用したい方の利用希望時間は、『幼稚園』では「6時間以上8時間未満」が最も高くなっていますが、その他の利用事業ではいずれも「8時間以上11時間未満」が最も高くなっています。日曜・祝日に利用したい方の利用希望時間は、『その他の保育施設』を除くいずれの利用事業でも「8時間以上11時間未満」が最も高くなっています。

利用事業別集計

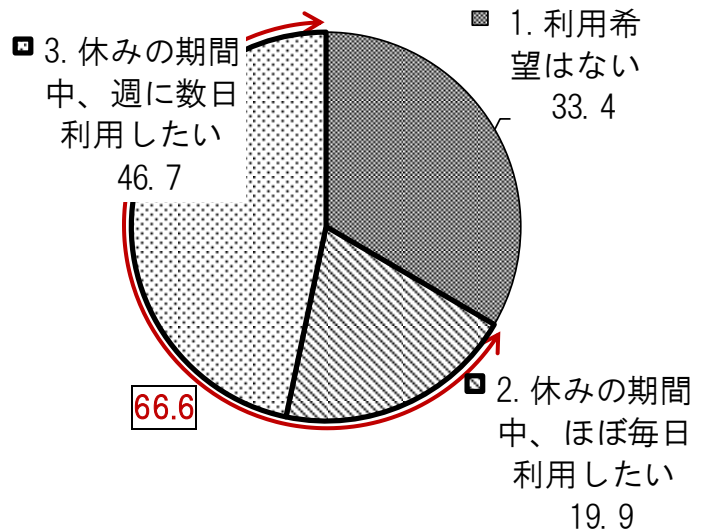
		1. 幼稚園	2. 保育 幼稚園の預かり	3. 保育園	4. 認定こども園	5. 小規模保育施設	6. 設 事業所内保育施	7. 設 その他の保育施	8. ファミリ―サポ ー卜・センタ―	9. その他
土曜日	4時間未満	4.5	3.9	1.0	-	-	-	-	-	-
	4時間以上6時間未満	14.9	10.5	4.4	8.7	25.0	7.1	12.5	-	-
	6時間以上8時間未満	41.0	38.2	14.6	26.1	25.0	14.3	25.0	-	25.0
	8時間以上11時間未満	37.3	43.4	72.1	65.2	50.0	78.6	50.0	-	75.0
	11時間以上	2.2	3.9	7.8	-	-	-	12.5	100.0	-
	N値(人)	134	76	294	23	4	14	8	1	4
日曜日・祝日	4時間未満	1.4	-	-	-	-	-	-	-	-
	4時間以上6時間未満	15.5	9.1	3.0	7.1	-	10.0	50.0	-	-
	6時間以上8時間未満	39.4	36.4	11.9	14.3	-	10.0	25.0	-	40.0
	8時間以上11時間未満	42.3	51.5	75.4	78.6	100.0	80.0	-	-	60.0
	11時間以上	1.4	3.0	9.7	-	-	-	25.0	100.0	-
	N値(人)	71	33	134	14	1	10	4	1	5

(2) 長期休暇期間中における幼稚園の利用希望

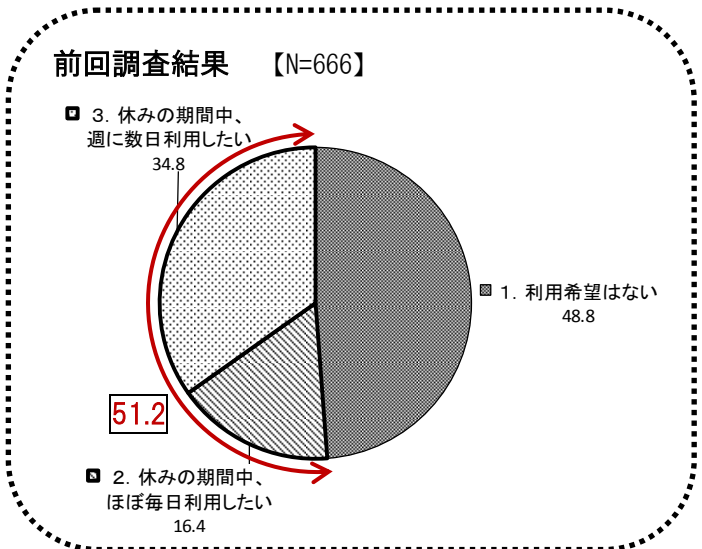
問 21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。(〇はひとつ)【N=617】

長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用希望は、「休みの期間中、週に数日利用したい」(46.7%)と「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」(19.9%)を合わせた『利用希望』は66.6%となっています。一方、「利用希望はない」は33.4%となっています。



前回調査結果と比較すると、「休みの期間中、週に数日利用したい」は11.9ポイント、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が3.5ポイント、合わせた『利用希望』は15.4ポイント増加しました。



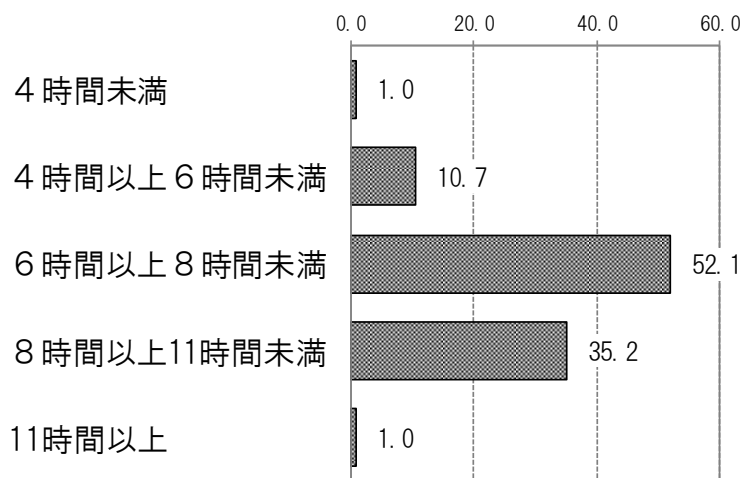
母親の就労形態別に利用希望をみると、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」と「休みの期間中、週に数日利用したい」を合わせた『利用希望』は『フルタイム』では75.9%、『パート・アルバイト等』では78.0%に上ります。

母親の就労形態別集計

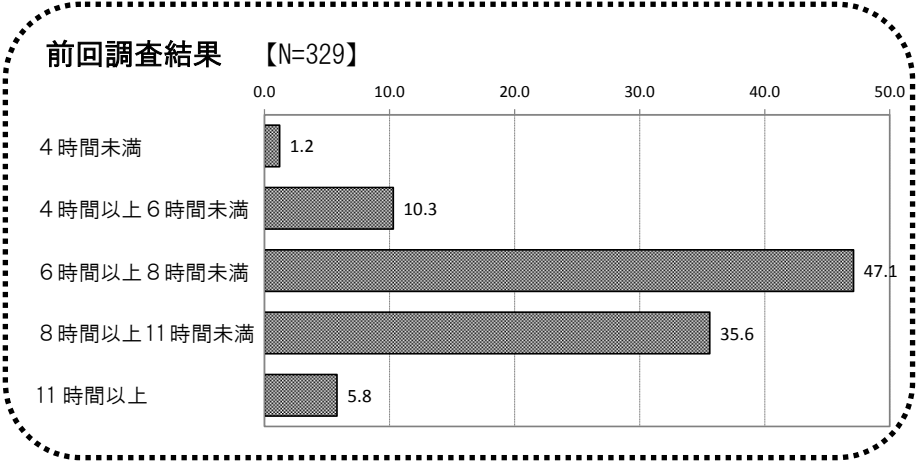
	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 利用希望はない	24.1	22.0	41.9
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	41.4	27.1	12.0
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	34.5	50.9	46.0
N 値 (人)	58	214	341

(利用希望時間)【N=403】

利用したい方の利用希望時間は、「6時間以上8時間未満」が52.1%と最も高く、次いで「8時間以上11時間未満」(35.2%)、「4時間以上6時間未満」(10.7%)と続いています。



前回調査結果と比較すると、「11時間以上」が4.8ポイント減少し、「6時間以上8時間未満」が5.0ポイント増加しました。



利用したい方の利用希望時間は、『フルタイム』では「8時間以上11時間未満」が最も高く、『パート・アルバイト等』、『無職』では「6時間以上8時間未満」が最も高くなっています。

母親の就労形態別集計

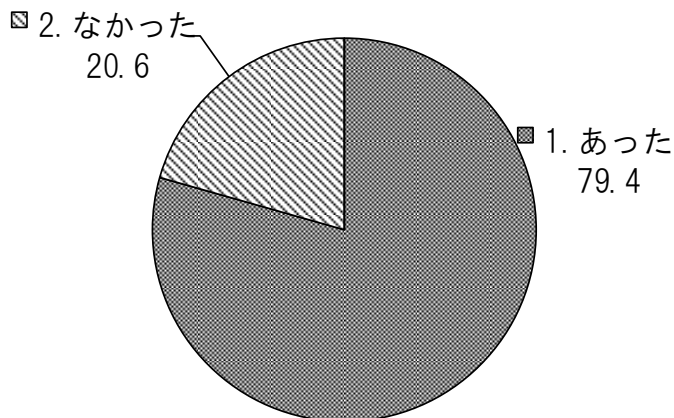
	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
4時間未満	-	1.2	1.0
4時間以上6時間未満	4.7	7.9	14.5
6時間以上8時間未満	20.9	53.3	57.5
8時間以上11時間未満	65.1	37.6	26.9
11時間以上	9.3	-	-
N値(人)	43	165	193

7. 子どもの病気の際の対応 (平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 22～問 22-③は、平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 16で「1. 利用している」に○をつけた方）にうかがいます。

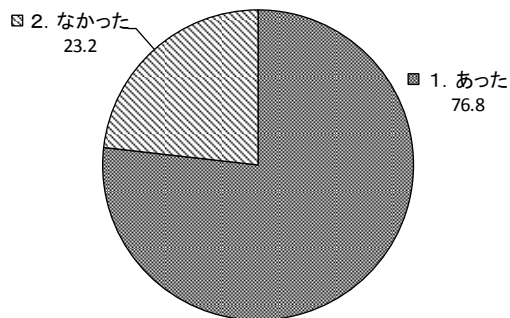
問 22 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで、いつも利用している教育・保育の事業が利用できなかったことはありませんでしたか。(○はひとつ)【N=1424】

この1年間に、お子さんが病気やけがでいつも利用している教育・保育事業が利用できなかったことが「あった」方は79.4%、「なかった」方は20.6%となっています。



前回調査結果と比較すると、「あった」が2.6ポイント増加しました。

前回調査結果 【N=1040】



利用事業別にみると、「あった」方は、『事業所内保育施設』、『保育園』、『小規模保育施設』、『認定こども園』では80%を超えて高くなっています。

利用事業別集計

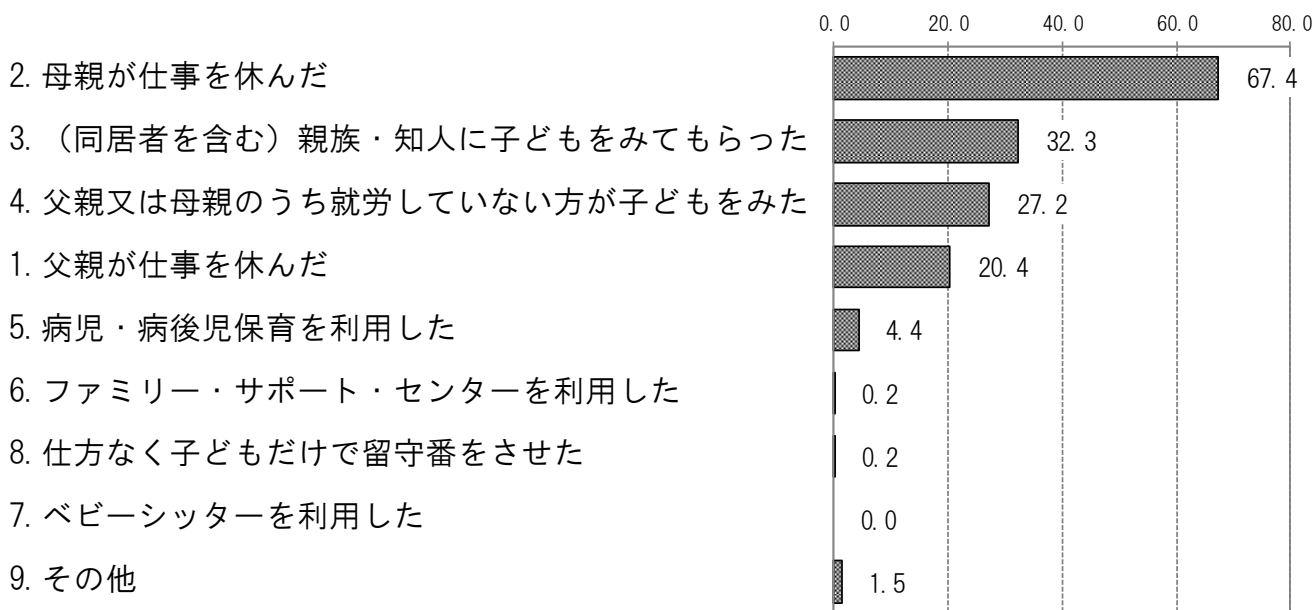
	1. 幼稚園	2. 幼稚園の預かり保育	3. 保育園	4. 認定こども園	5. 小規模保育施設	6. 事業所内保育施設	7. その他の保育施設	8. ファミリー・サポート・センター	9. その他
1. あった	69.2	72.6	87.9	82.5	86.7	90.5	75.0	50.0	76.9
2. なかった	30.8	27.4	12.1	17.5	13.3	9.5	25.0	50.0	23.1
N値(人)	607	317	685	63	15	21	20	2	26

問 22-① 問 22 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんが病気やけがで、いつも利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法は何ですか。(あてはまるものすべてに○、日数を数字で記入)【N=1123】

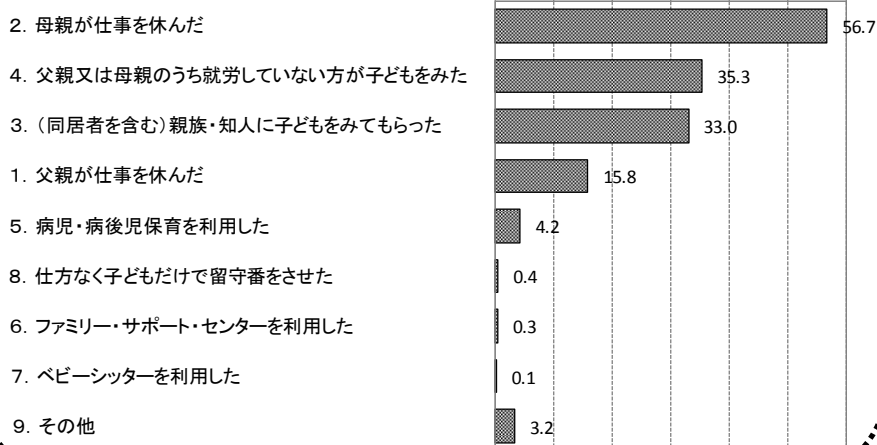
(対処方法)

お子さんが病気やけがでいつも利用している教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法は、「母親が仕事を休んだ」が67.4%と最も高く、次いで、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」(32.3%)、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」(27.2%)と続いています。一方、「病児・病後児保育を利用した」は4.4%にとどまりました。



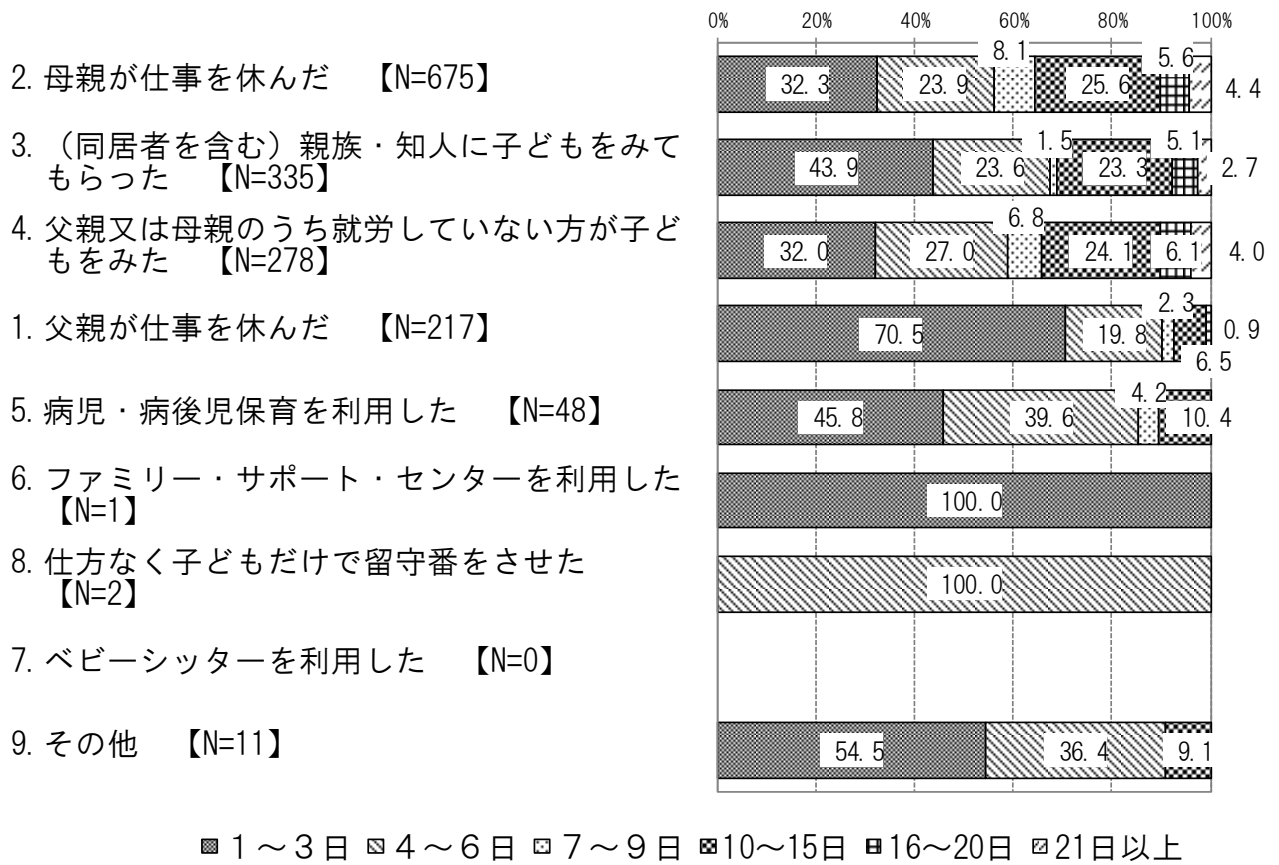
前回調査結果と比較すると、「病児・病後児保育を利用した」と答えた人は前回とほぼ同じですが、「母親が仕事を休んだ」が10.7ポイント増加しました。

前回調査結果 【N=793】



(対処法別日数) (年当たり)

対処法別の年当たり日数は、いずれも「1~3日」が最も高くなっています。一方、「母親が仕事を休んだ」では「10~15日」が25.6%と他に比べて高くなっています



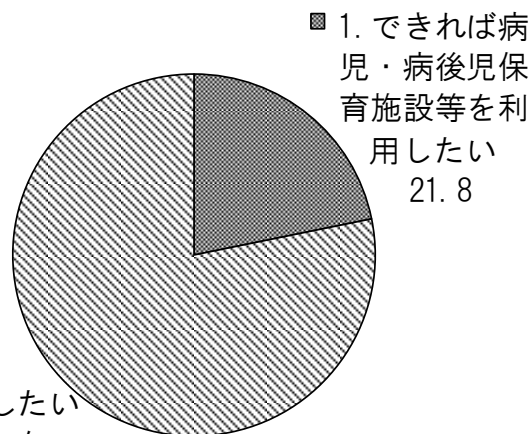
問 22-② 問 22-①で「1. 父親が仕事を休んだ」、「2. 母親が仕事を休んだ」に○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。（どちらかに○、日数を数字で記入）【N=769】

（利用希望）

仕事を休んだ際に「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思った方は21.8%となっています。

一方、「利用したいとは思わない」方は78.2%を占めています。

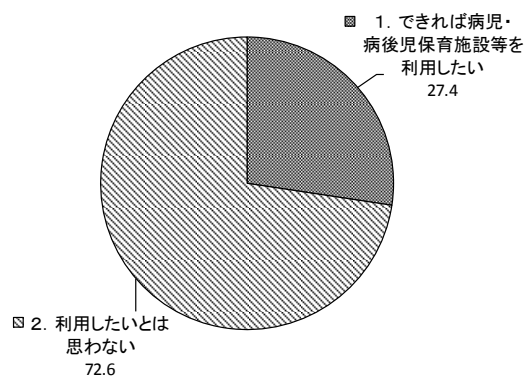


■ 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい
21.8

▨ 2. 利用したいとは思わない
78.2

前回調査結果と比較すると、「利用したいとは思わない」と答えた人が5.6ポイント増加しました。

前回調査結果 【N=463】



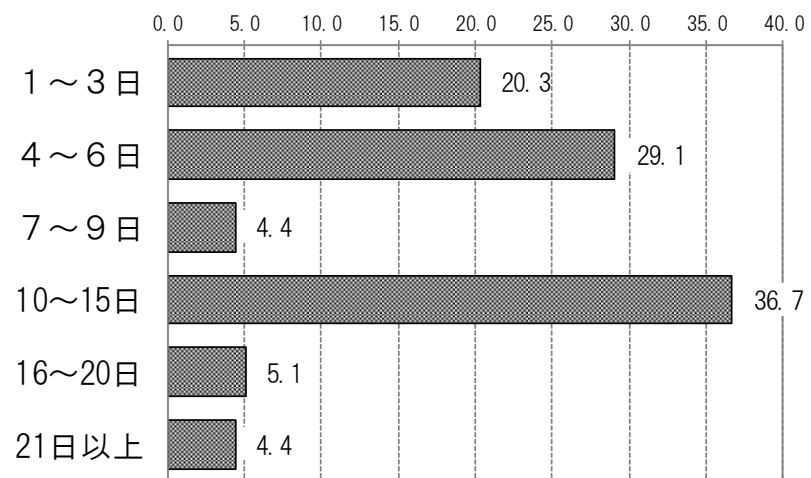
母親の就労形態別にみると、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思った方は『フルタイム』では24.9%、『パート・アルバイト等』では18.8%となっています。

母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	24.9	18.8	23.8
2. 利用したいとは思わない	75.1	81.2	76.2
N 値 (人)	373	367	21

(利用希望日数) (年当たり) 【N=158】

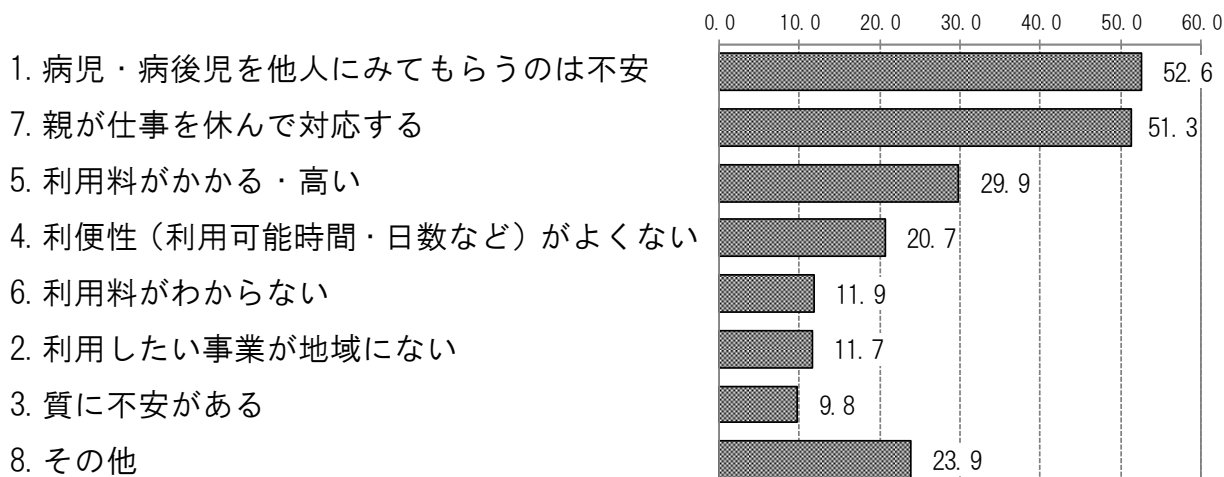
「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」希望日数については、「10～15日」が36.7%と最も高く、次いで、「4～6日」(29.1%)、「1～3日」(20.3%)と続いています。



問 22-③ 問 22-②で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にかがいます。

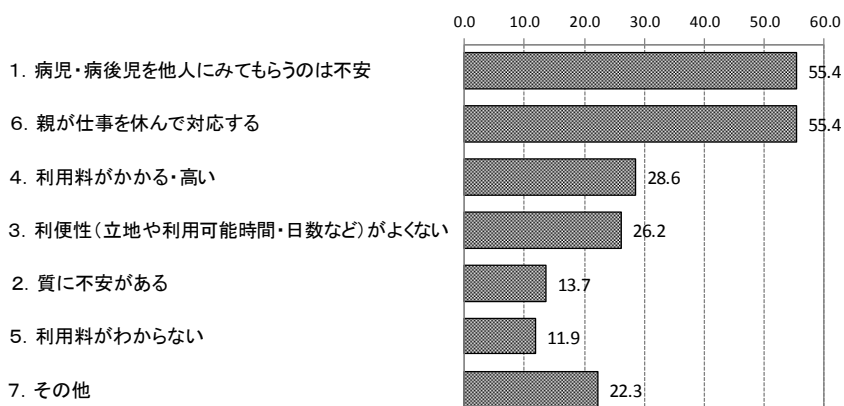
そう思われる理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)【N=599】

病児・病後児保育を利用したいとは思わない理由は、「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が52.6%と最も高く、僅差で「親が仕事を休んで対応する」が51.3%が続いています。以下、「利用料がかかる・高い」(29.9%)、「利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない」(20.7%)と続いています。



前回調査結果から大きな変化はみられませんでした。

前回調査結果 【N=336】



8. 不特定の教育・保育事業や一時預かり等の利用状況

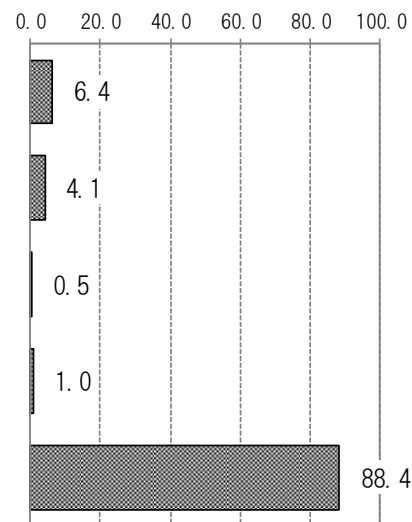
(1) 不特定の教育・保育事業の利用状況

問 23 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。
 (あてはまるものすべてに○、利用日数を数字で記入)【N=2180】

(利用状況)

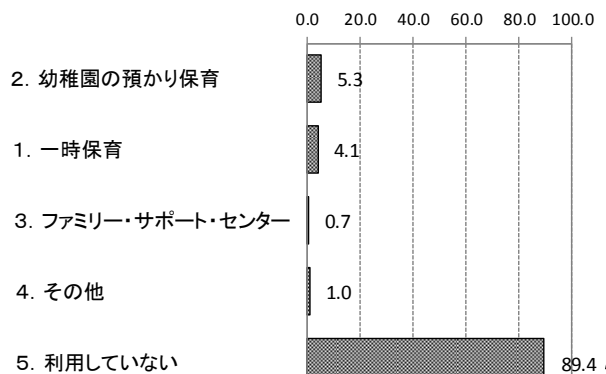
不定期で利用している事業は、「幼稚園の預かり保育」が6.4%、「一時保育」が4.1%、「ファミリー・サポート・センター」が0.5%、「その他」が1.0%と少なく、「利用していない」が88.4%に上っています。

- 2. 幼稚園の預かり保育
- 1. 一時保育
- 3. ファミリー・サポート・センター
- 4. その他
- 5. 利用していない



前回調査結果から大きな変化は
みられませんでした。

前回調査結果 【N=1895】



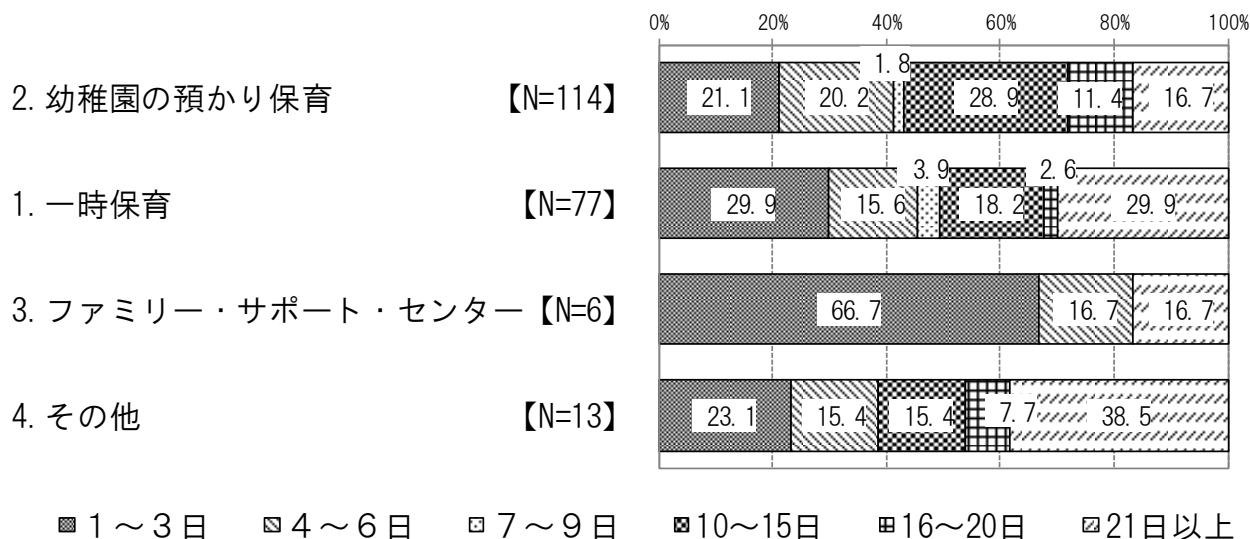
母親の就労形態別にみると、『フルタイム』では「利用していない」が94.3%を占めています。一方、『パート・アルバイト等』では「幼稚園の預かり保育」と「一時保育」の利用がそれぞれ10.7%、4.0%あり、『無職』では7.0%、4.7%あります。

母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
2. 幼稚園の預かり保育	1.5	10.7	7.0
1. 一時保育	3.3	4.0	4.7
3. ファミリー・サポート・センター	0.5	0.3	0.6
4. その他	0.6	1.9	0.7
5. 利用していない	94.3	84.0	87.3
N 値 (人)	646	624	887

(利用事業別日数) (年当たり)

利用している事業の年当たり日数は、「幼稚園の預かり保育」は「10～15日」が、「ファミリー・サポート・センター」は「1～3日」が、「その他」は「21日以上」が、それぞれ最も高くなっています。また、「一時保育」は「1～3日」と「21日以上」が同率で高くなっています。

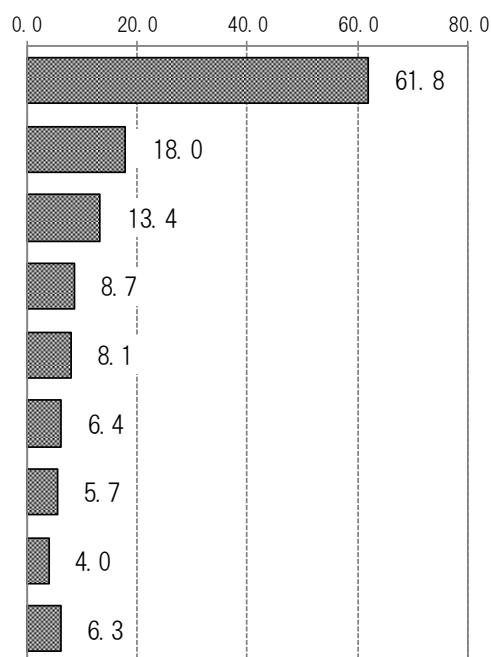


問 23-① 問 23 で「5. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)
 【N=1910】

不定期で教育・保育事業を利用していない理由は、「特に利用する必要がない」が61.8%と最も高くなっています。

一方、情報に関する理由として、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」（13.4%）や、「利用料がわからない」（8.7%）、「自分が事業の対象者になるのかどうかわからない」（8.1%）が、また、内容や条件等を理由として「利用料がかかる・高い」（18.0%）や「質に不安がある」（6.4%）、「利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない」（5.7%）、「利用したい事業が地域にない」（4.0%）が表れています。

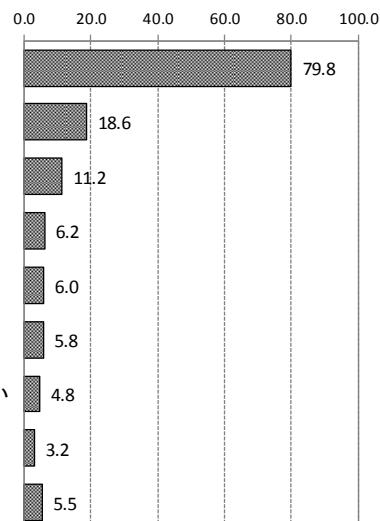
1. 特に利用する必要がない
5. 利用料がかかる・高い
8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
3. 質に不安がある
4. 利便性（利用可能時間・日数など）がよくない
2. 利用したい事業が地域にない
9. その他



前回調査結果と比較すると、「特に利用する必要がない」が18.0ポイント減少しました。

前回調査結果 【N=1685】

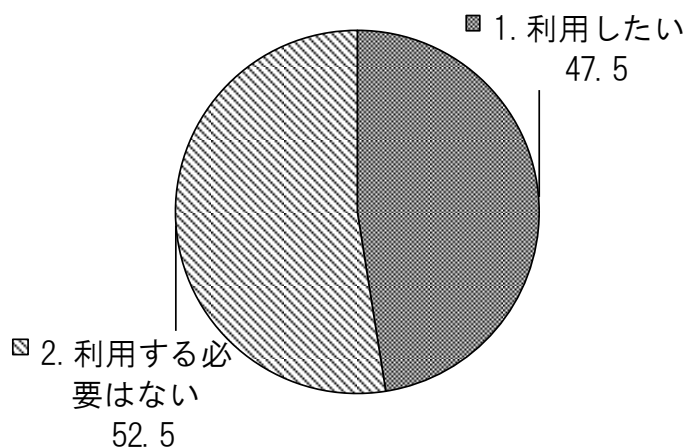
1. 特に利用する必要がない
5. 利用料がかかる・高い
8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
6. 利用料がわからない
3. 質に不安がある
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
4. 利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
2. 利用したい事業が地域にない
9. その他



(2) 不特定の教育・保育事業の利用希望

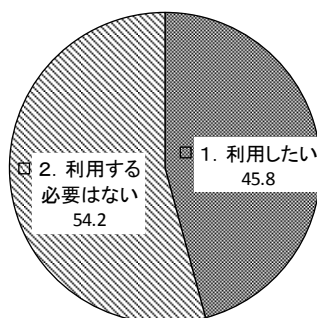
問 24 現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、問 23 のような事業を利用したいと思いませんか。(どちらかに○)【N=2139】

不定期で今後事業を「利用したい」方は 47.5%、「利用する必要はない」方は 52.5%となっています。



前回調査結果から大きな変化はみられませんでした。

前回調査結果 【N=1855】



母親の就労形態別にみると、「利用したい」方は『無職』では 53.1%と過半数を占め、『フルタイム』、『パート・アルバイト等』でも 40%を超えています。

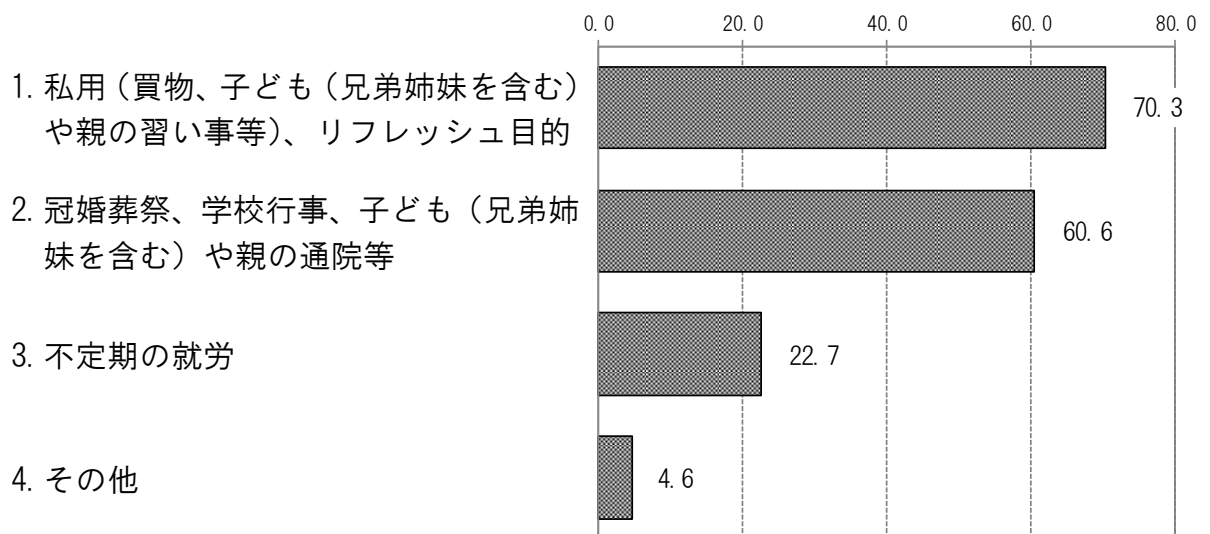
母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 利用したい	45.2	42.6	53.1
2. 利用する必要はない	54.8	57.4	46.9
N 値 (人)	637	615	866

問 24-① 問 24 で「1. 利用したい」に○をつけた方にかがいます。

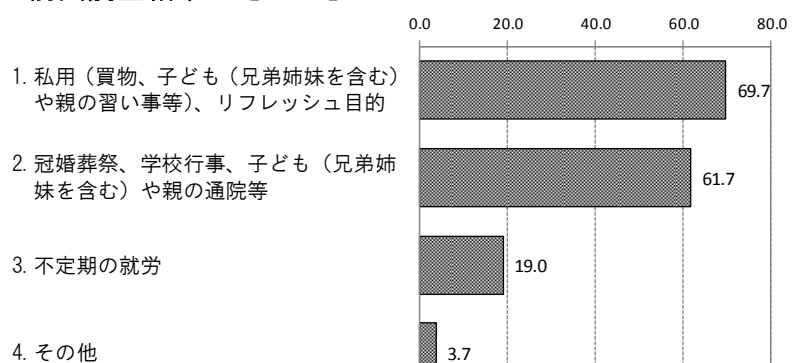
私用、親の通院、不特定の就労等の目的で事業を利用する場合、それぞれ年間何日くらい利用したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○、日数を記入)【N=1003】

不定期で事業を利用する場合、「私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的」で事業を利用したい方が70.3%、「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等」で事業を利用したい方が60.6%である一方、「不特定の就労」で事業を利用したい方は22.7%となっています。



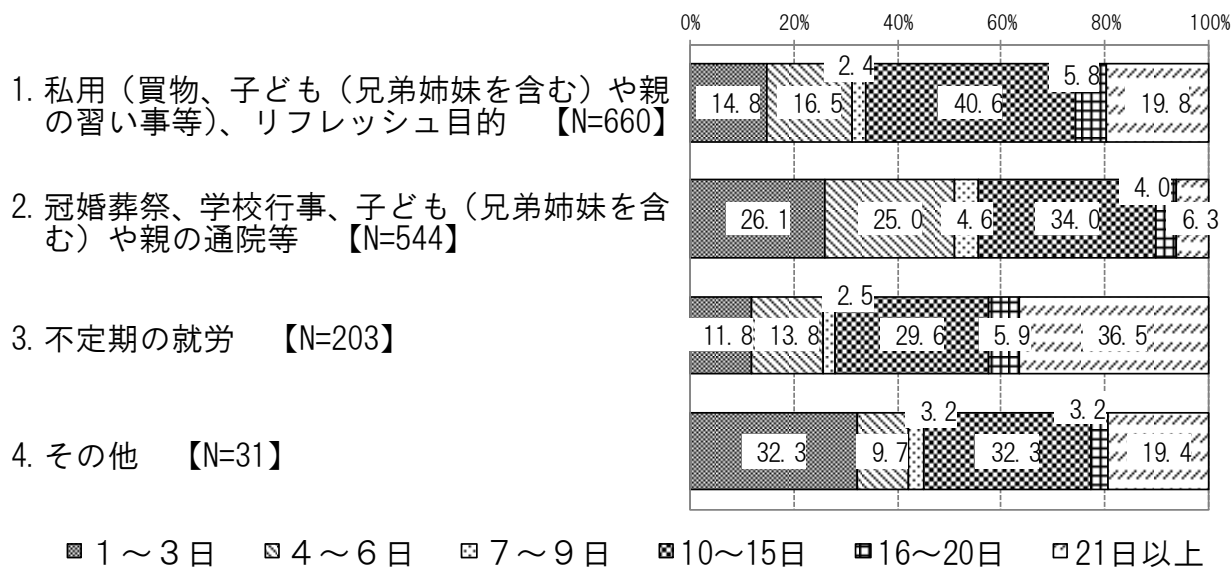
前回調査結果と比較すると、「不特定の就労」が3.7ポイント増加しました。

前回調査結果 【N=846】



(利用希望日数) (年当たり)

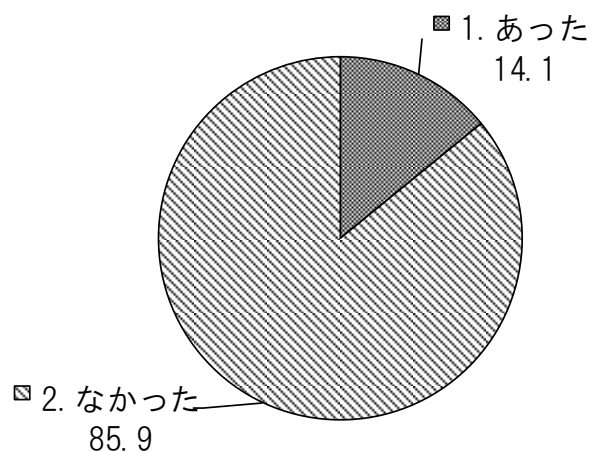
事業利用の目的別希望日数は、「不定期の就労」は「21日以上」が、それ以外の目的ではいずれも「10～15日」が最も高くなっています。



(3) 宿泊を伴う預かりの状況

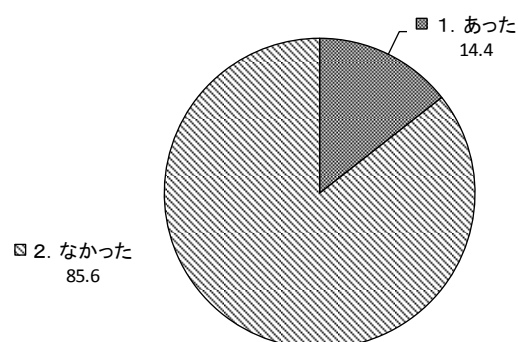
問 25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。（どちらかに○）
【N=2146】

この1年間に、保護者の用事でお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことが「あった」方は14.1%、「なかった」方は85.9%となっています。



前回調査結果から大きな変化はみられませんでした。

前回調査結果 【N=1855】

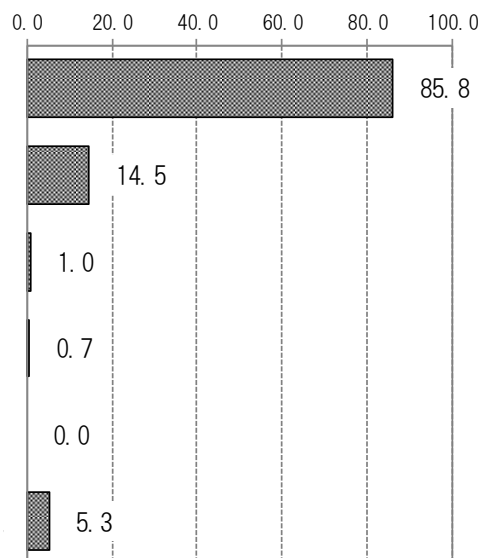


問 25-① 問 25 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

この1年間に行った対処方法は何ですか。(あてはまるものすべてに○、日数を数字で記入)【N=303】

この1年間に行った対処方法は、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が85.8%と最も高くなっています。次いで、「仕方なく子どもを同行させた」が14.5%、「その他」が5.3%、「ショートステイ(子育て短期支援事業)を利用した」が1.0%(3人)、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」が0.7%(2人)となっています。

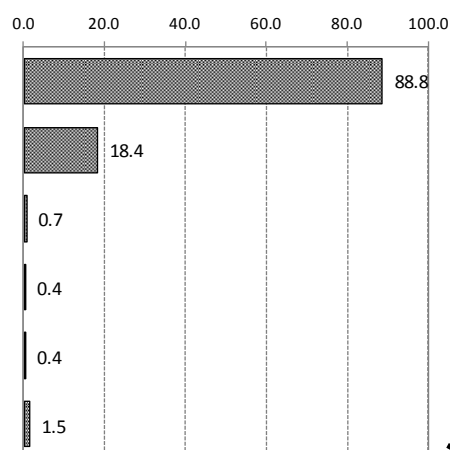
1. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった
4. 仕方なく子どもを同行させた
2. ショートステイ(子育て短期支援事業)を利用した
5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた
3. ショートステイ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した
6. その他



前回調査結果から大きな変化はみられませんでした。

前回調査結果 【N=267】

1. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった
4. 仕方なく子どもを同行させた
5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた
2. ショートステイ(子育て短期支援事業)を利用した
3. 2以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した
6. その他



年齢別にみると、いずれの年齢も「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が最も高くなっています。

一方、ショートステイの利用者は1~3才で2%程度となっています。

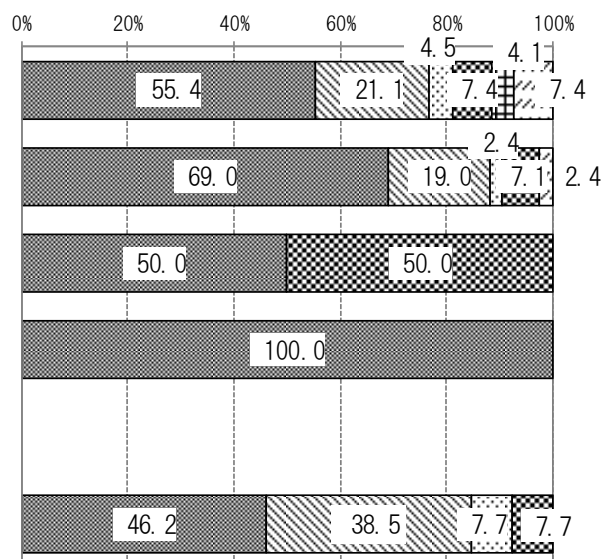
年齢別集計

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
1. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	75.6	81.8	85.7	82.9	89.8	93.8
4. 仕方なく子どもを同行させた	28.9	13.6	12.5	12.2	14.3	9.2
2. ショートステイ(子育て短期支援事業)を利用した	-	2.3	1.8	2.4	-	-
5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	-	-	-	2.4	-	1.5
3. ショートステイ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	-	-	-	-	-	-
6. その他	6.7	6.8	8.9	7.3	2.0	1.5
N値(人)	45	44	56	41	49	65

(対処方法別泊数)(年当たり)

対処方法別の年当たり泊数は、いずれの対処方法でも「1~3泊」が最も高くなっています。また、「ショートステイ(子育て短期支援事業)を利用した」は「10~15泊」も同率で高くなっています。

1. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった 【N=242】
4. 仕方なく子どもを同行させた 【N=42】
2. ショートステイ(子育て短期支援事業)を利用した 【N=2】
5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた 【N=2】
3. ショートステイ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した 【N=0】
6. その他 【N=13】



■ 1~3泊 □ 4~6泊 □ 7~9泊 ■ 10~15泊 ■ 16~20泊 □ 21泊以上

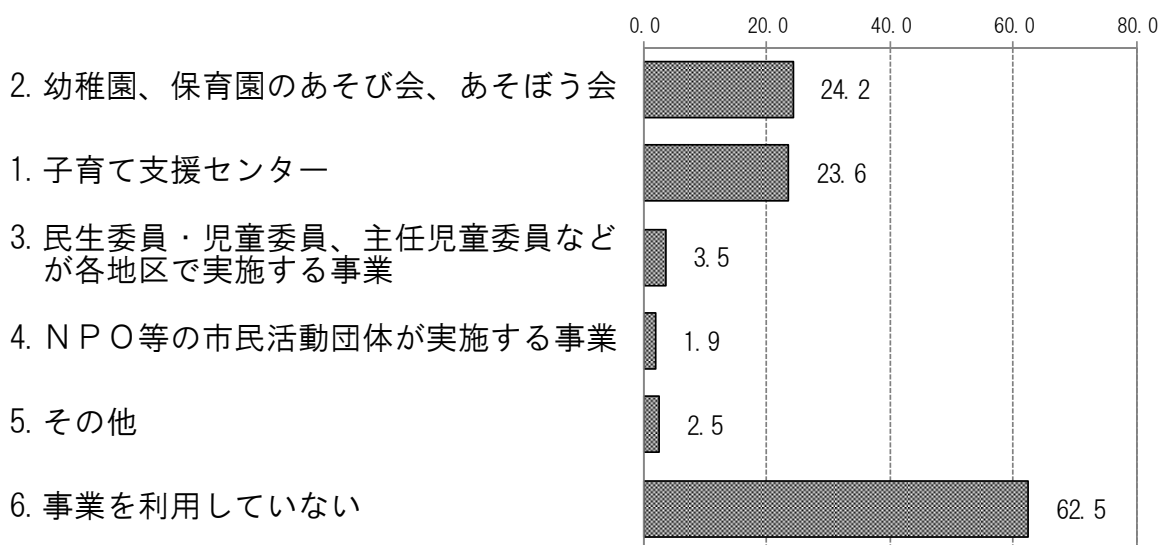
9. 子育て支援事業の利用状況と利用希望

(1) 子育て支援事業の利用状況

問 26 あて名のお子さんは、現在、親子が集まって交流や相談の場を提供する事業等を利用していますか。(あてはまるものすべてに○、回数を数字で記入)

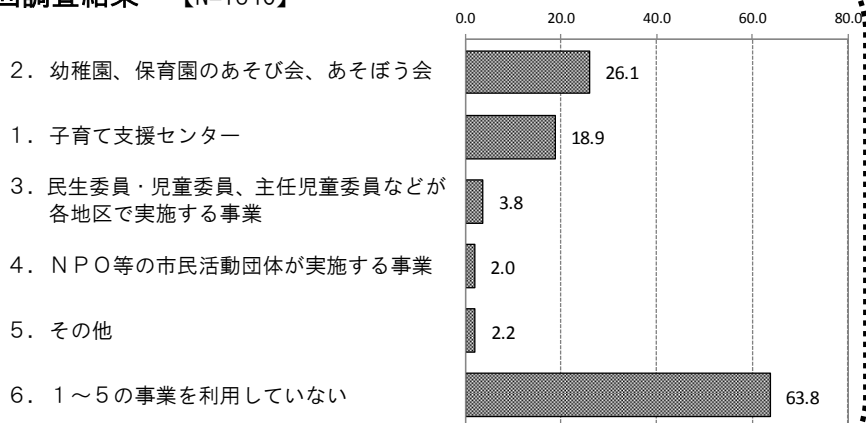
【N=2140】

親子が集まって交流や相談の場を提供する事業等の利用状況は、「事業を利用していない」が62.5%と最も高くなっています。利用している事業では、「幼稚園、保育園のあそび会、あそぼう会」が24.2%と最も高く、僅差で「子育て支援センター」が23.6%が続いています。



前回調査結果と比較すると、子育て支援センターを利用している人は4.7ポイント増加しました。

前回調査結果 【N=1846】



年齢別にみると、「事業を利用していない」は『4歳児』以上では80%を超えています。利用している事業については、「幼稚園、保育園のあそび会、あそぼう会」は『1歳児』では44.6%と高く、『0歳児』、『2歳児』でも30%を超えています。また、「子育て支援センター」は『0歳児』、『1歳児』ではいずれも約40%と他に比べて高くなっています。

年齢別集計

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
2. 幼稚園、保育園のあそび会、あそぼう会	31.5	44.6	36.8	16.9	9.1	10.5
1. 子育て支援センター	40.6	41.9	29.9	12.0	9.7	9.3
3. 民生委員・児童委員、主任児童委員などが各地区で実施する事業	5.0	4.2	6.3	3.7	0.6	1.3
4. NPO等の市民活動団体が実施する事業	2.4	2.4	0.9	2.8	1.4	1.5
5. その他	2.2	2.8	3.4	2.5	3.1	1.3
6. 事業を利用していない	45.2	42.2	51.3	71.5	81.5	80.5
N値(人)	416	289	351	326	351	389

母親の就労形態別にみると、『フルタイム』、『パート・アルバイト等』では「事業を利用していない」が70%を超えて高くなっています。利用している事業については、『無職』では「幼稚園、保育園のあそび会、あそぼう会」が36.6%、「子育て支援センター」が33.2%と他に比べて高くなっています。

母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
2. 幼稚園、保育園のあそび会、あそぼう会	17.6	13.3	36.6
1. 子育て支援センター	19.8	14.3	33.2
3. 民生委員・児童委員、主任児童委員などが各地区で実施する事業	2.9	2.5	4.7
4. NPO等の市民活動団体が実施する事業	1.7	1.1	2.5
5. その他	1.6	2.0	3.5
6. 事業を利用していない	70.2	76.2	47.0
N値(人)	631	609	877

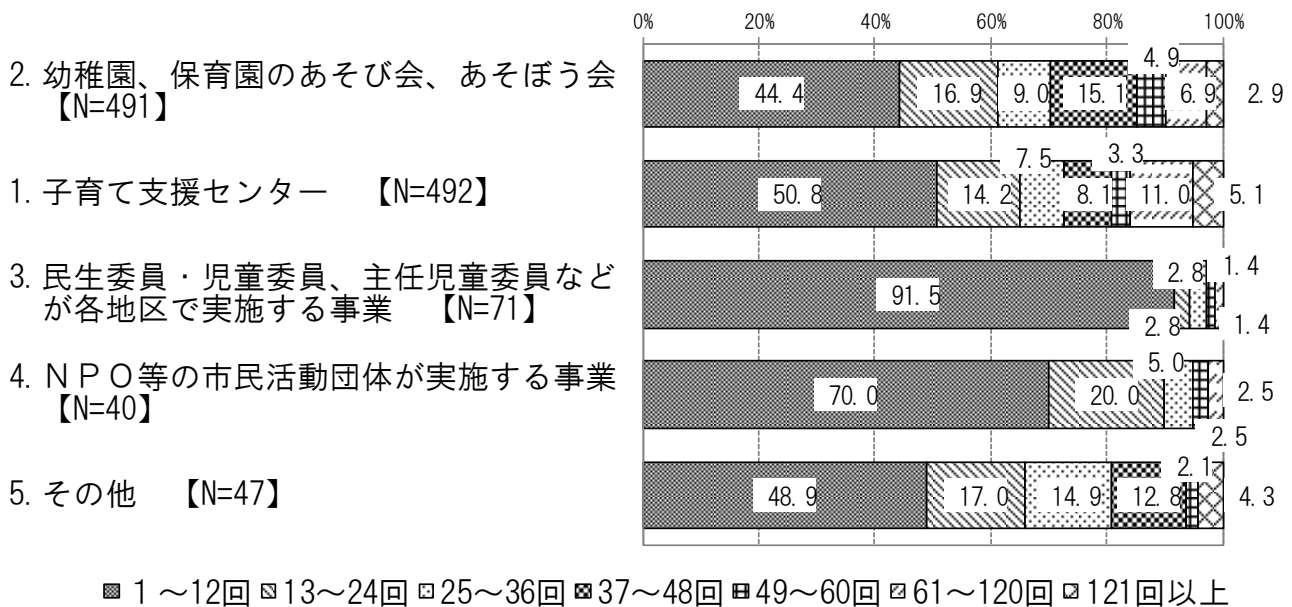
地区別にみると、いずれの地区でも「幼稚園、保育園のあそび会、あそぼう会」、「子育て支援センター」がともに20%以上となっています。

地区別集計

	ブロック1	ブロック2	ブロック3
2. 幼稚園、保育園のあそび会、あそぼう会	24.0	27.3	21.6
1. 子育て支援センター	23.6	25.3	21.8
3. 民生委員・児童委員、主任児童委員などが各地区で実施する事業	3.4	2.9	4.2
4. NPO等の市民活動団体が実施する事業	2.0	1.6	1.9
5. その他	2.6	2.8	1.8
6. 事業を利用していない	63.3	60.0	64.2
N 値 (人)	889	612	620

(事業別利用日数) (年当たり)

事業別利用日数は、いずれの利用事業でも「1~12回」が最も高くなっています。



問 26-①と問 27 で「子育て支援センター」についてうかがいます。

問 26-① 問 26 で「1. 子育て支援センター」に○をつけなかった方についてうかがいます。

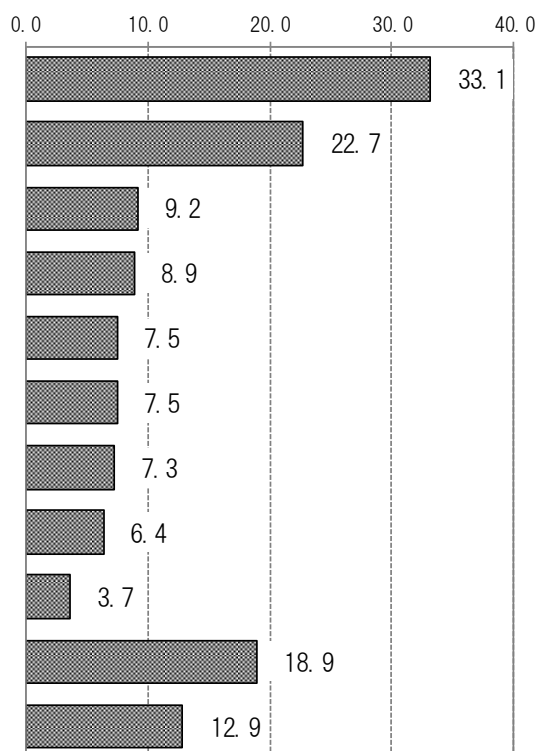
現在、子育て支援センターを利用していない理由はどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)【N=1353】

利用していない理由は、「教育・保育の事業を利用しているから」が 33.1%と最も高く、次いで、「利用する必要がないから」が 22.7%で続いています。

「利用方法がわからないから」(9.2%) や、「子育て支援センターに関する情報提供が不十分だから」(8.9%)、「子育て支援センターを知らないから」(6.4%)、「自分が利用できるのかどうかかわからないから」(3.7%)などは、情報不足を理由としています。また、「希望する開催時間があわないから」(7.5%)や「希望する曜日があわないから」(7.5%)、「場所が悪く利用しづらいから」(7.3%)などは、条件等を理由としています。

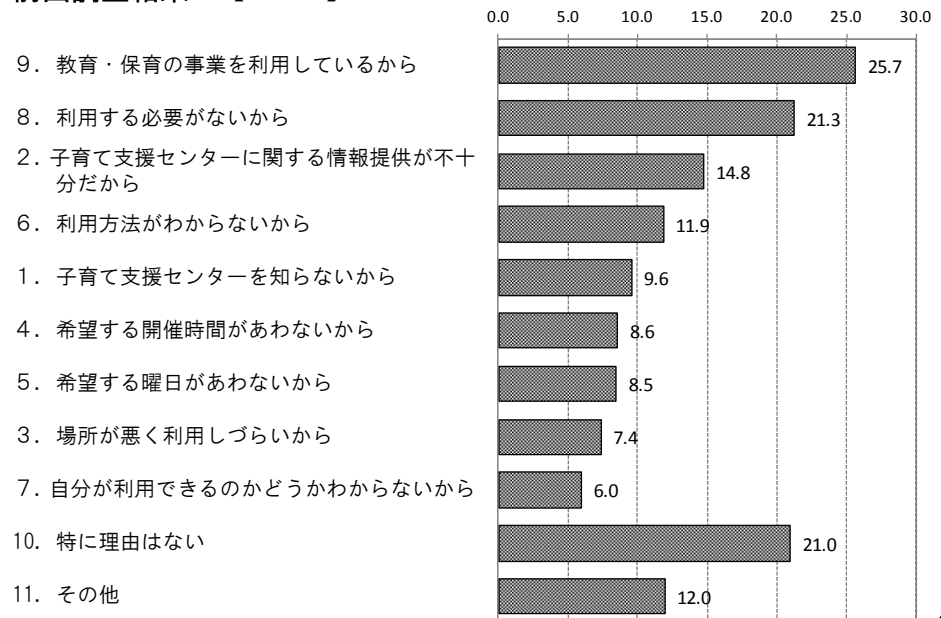
一方、「特に理由はない」は 18.9%となっています。

- 9. 教育・保育の事業を利用しているから
- 8. 利用する必要がないから
- 6. 利用方法がわからないから
- 2. 子育て支援センターに関する情報提供が不十分だから
- 4. 希望する開催時間があわないから
- 5. 希望する曜日があわないから
- 3. 場所が悪く利用しづらいから
- 1. 子育て支援センターを知らないから
- 7. 自分が利用できるのかどうかかわからないから
- 10. 特に理由はない
- 11. その他



前回調査結果と比較すると、「教育・保育の事業を利用しているから」が7.4ポイント、「利用する必要がないから」が1.4ポイント、それぞれ増加しました。また、「情報提供が不十分」が5.9ポイント、「センターを知らない」が3.2ポイント、「利用方法がわからない」が2.7ポイント、それぞれ減少しました。

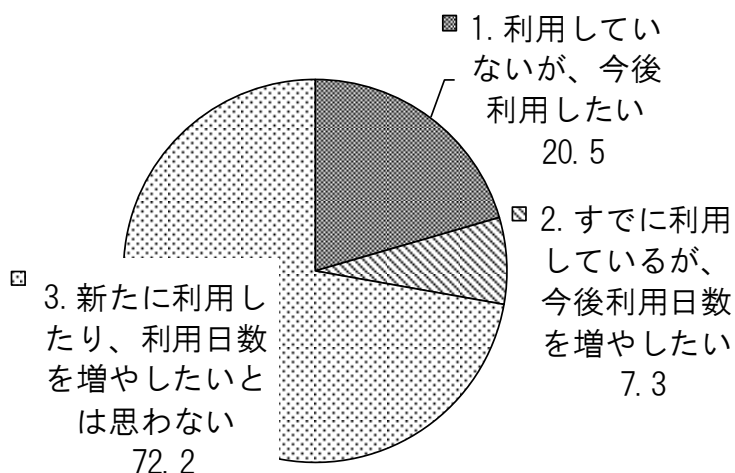
前回調査結果 【N=1298】



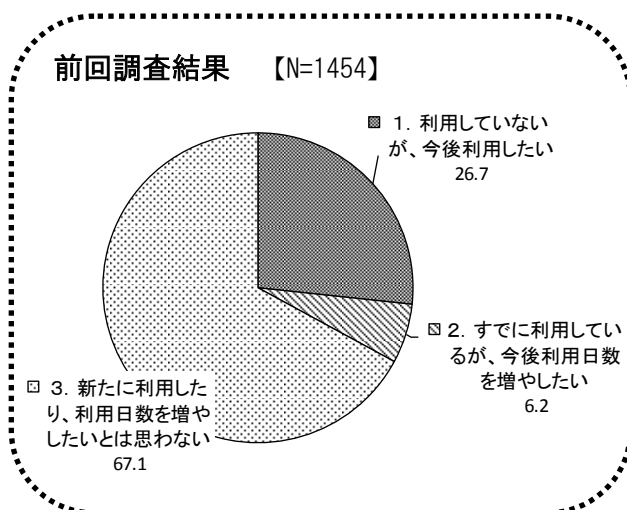
(2) 子育て支援センターの利用希望

問 27 問 26 の「1. 子育て支援センター」を今は利用していないが、今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。(〇はひとつ、回数を数字で記入)【N=1588】

今後、子育て支援センターを利用したいかどうかについては、「利用していないが、今後利用したい」は 20.5%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」は 7.3%となっています。
一方、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 72.2%を占めています。



前回調査結果と比較すると、利用していない人の今後の利用について、「今後利用したい」は 6.2 ポイント減少しました。



年齢別にみると、年齢が上がるほど「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が高くなる傾向にあり、『3歳児』以上では80%を超えます。一方、『0歳児』では「利用していないが、今後利用したい」が40.8%と高くなっています。また、『0歳児』では「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」も17.7%あり、他に比べて高くなっています。

年齢別集計

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
1. 利用していないが、今後利用したい	40.8	21.4	18.6	14.6	11.5	12.8
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	17.7	10.4	8.2	2.4	1.1	3.5
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	41.5	68.2	73.2	83.1	87.4	83.7
N値(人)	311	192	269	254	262	289

母親の就労形態別にみると、『無職』では「利用していないが、今後利用したい」が25.3%と、他に比べて高くなっています。

母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 利用していないが、今後利用したい	19.5	15.4	25.3
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	7.9	4.4	9.2
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	72.7	80.3	65.5
N値(人)	483	456	629

地区別にみると、『ブロック1』、『ブロック2』では「利用していないが、今後利用したい」がそれぞれ20.8%、22.2%と、『ブロック3』に比べて高くなっています。

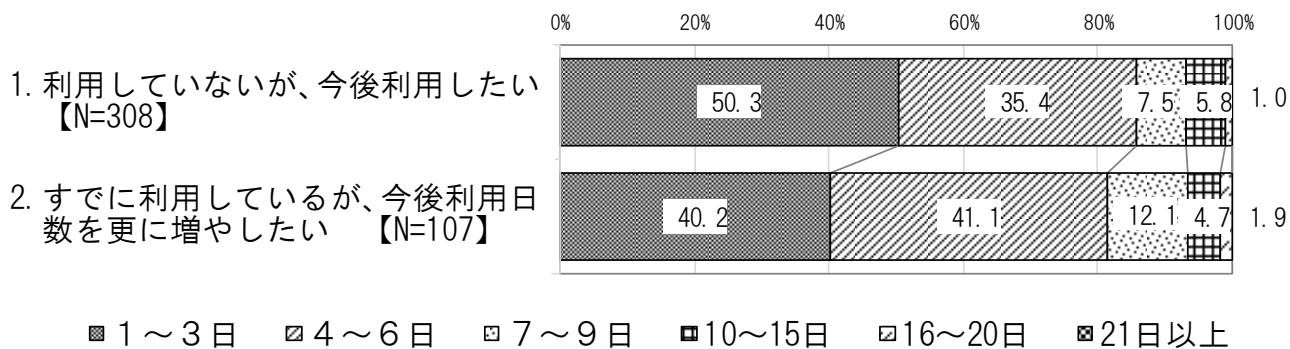
地区別集計

	ブロック1	ブロック2	ブロック3
1. 利用していないが、今後利用したい	20.8	22.2	17.4
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	7.1	7.0	7.9
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	72.1	70.8	74.6
N値(人)	662	459	453

(利用希望回数) (月当たり)

利用していないが、今後利用したい方の利用希望日数は、「1～3日」が50.3%と最も高く、次いで、「4～6日」が35.4%で続いています。

すでに利用している方で今後利用日数を更に増やしたい方の追加の利用希望日数は、更に「4～6日」が41.1%、更に「1～3日」が40.2%となっています。

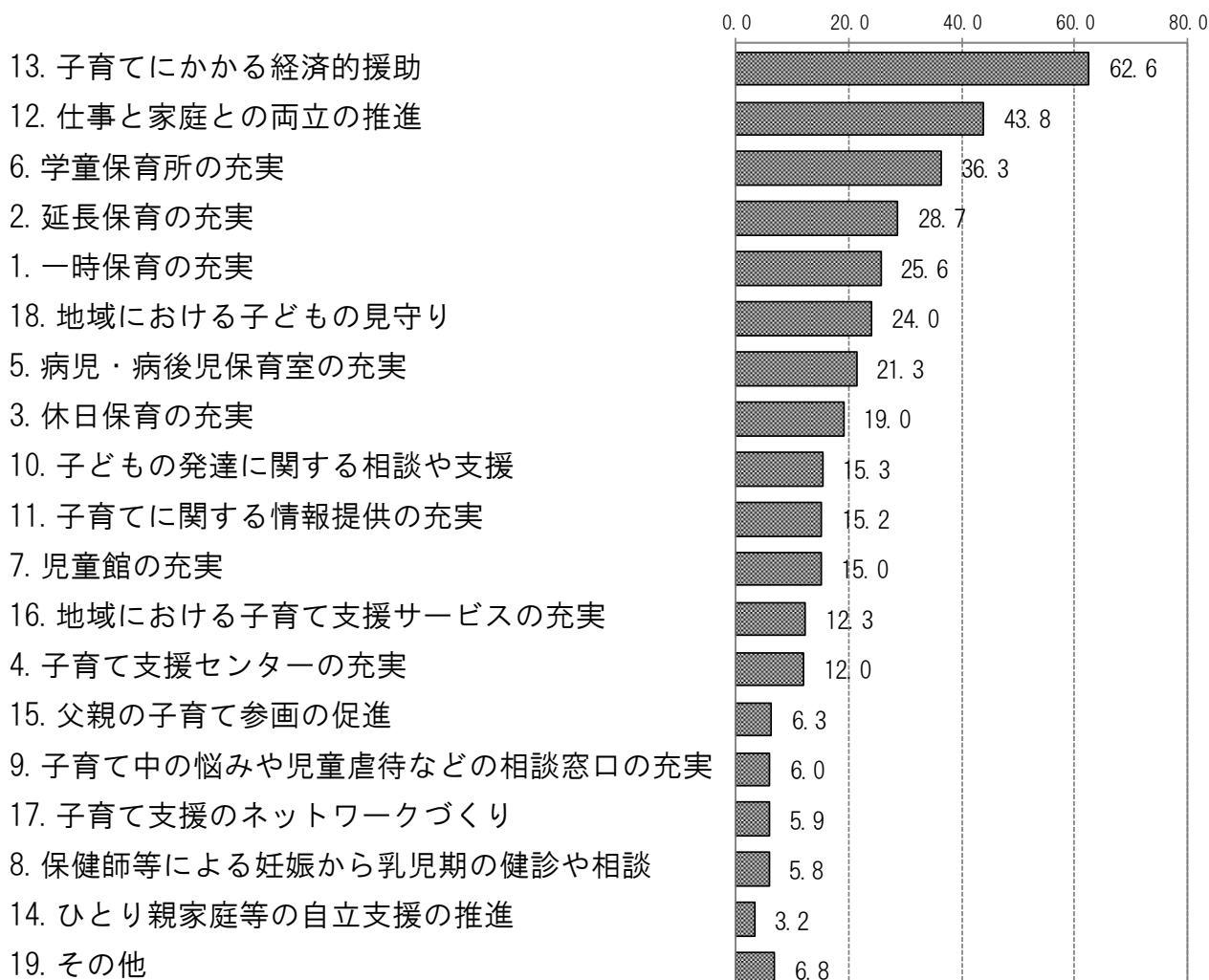


10. 子育て全般

(1) 市に期待する施策

問 28 安心して子どもを産み育てるうえで、今後、市に期待する施策は何ですか。
(〇は5つまで)【N=2053】

今後、市に期待する施策は、「子育てにかかる経済的援助」が62.6%と最も高く、次いで、「仕事と家庭との両立の推進」(43.8%)となっています。さらに、「学童保育所の充実」(36.3%)、「延長保育の充実」(28.7%)、「一時保育の充実」(25.6%)といった保育内容の充実に対する回答が続いています。



前回調査結果と比較すると、「子育てにかかる経済的援助」が3.0ポイント減少しています。全般に大きな順位の変化はありませんでした。

「仕事と家庭との両立の推進」は5.0ポイント、「学童保育所の充実」は8.2ポイント、それぞれ増加しました。一方、「延長保育の充実」は3.2ポイント、「一時保育の充実」は1.4ポイント、それぞれ減少しました。また、「子どもの発達に関する相談や支援」や「児童館の充実」がやや増加し、「子育てに関する情報提供の充実」がやや減少しました。

前回調査結果 【N=1768】



母親の就労形態別にみると、いずれの就労形態でも「子育てにかかる経済的援助」が最も高く、次いで、「仕事と家庭との両立の推進」が続いていますが、『フルタイム』と『パートタイム・アルバイト等』では「学童保育所の充実」が、『無職』では「一時保育の充実」が、それぞれ3番目に高くなっています。また、『フルタイム』では「延長保育の充実」(39.0%)と「病児・病後児保育室の充実」(31.7%)が他に比べて特に高くなっています。

母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
13. 子育てにかかる経済的援助	55.7	65.6	65.5
12. 仕事と家庭との両立の推進	53.7	45.0	35.2
6. 学童保育所の充実	51.8	43.3	20.6
2. 延長保育の充実	39.0	25.9	23.6
1. 一時保育の充実	18.8	22.4	32.7
18. 地域における子どもの見守り	22.2	24.1	24.8
5. 病児・病後児保育室の充実	31.7	18.0	16.3
3. 休日保育の充実	24.2	20.0	14.4
10. 子どもの発達に関する相談や支援	12.8	15.2	17.1
11. 子育てに関する情報提供の充実	13.2	10.6	20.0
7. 児童館の充実	10.3	18.0	16.2
16. 地域における子育て支援サービスの充実	9.8	9.8	16.1
4. 子育て支援センターの充実	7.7	9.8	16.9
15. 父親の子育て参画の促進	5.2	6.3	6.7
9. 子育て中の悩みや児童虐待などの相談窓口の充実	3.7	5.5	8.3
17. 子育て支援のネットワークづくり	5.5	5.5	6.5
8. 保健師等による妊娠から乳児期の健診や相談	5.0	3.9	7.9
14. ひとり親家庭等の自立支援の推進	4.0	3.1	2.1
19. その他	8.7	5.1	6.9
N 値 (人)	600	584	846

配偶者がいない、子どもをみてもらえる人がいない方別にみると、『配偶者が「いない」方』では全体結果と同様に「子育てにかかる経済的援助」が61.5%と最も高く、次いで、「仕事と家庭との両立の推進」(42.3%)と続いています。また、「ひとり親家庭等の自立支援の推進」が38.5%で3番目に高くなっており、全体結果を35.3ポイント上回っています。

『子どもをみてもらえる親戚・知人が「いずれもない」方』では全体結果と同様に「子育てにかかる経済的援助」が53.0%と最も高くなっていますが、「学童保育所の充実」が41.7%で2番目に高くなっています。また、「一時保育の充実」が40.9%で3番目に高くなっており、全体結果を15.3ポイント上回っています。さらに、「病児・病後児保育室の充実」は33.6%と、全体結果を12.3ポイント上回り高くなっています。

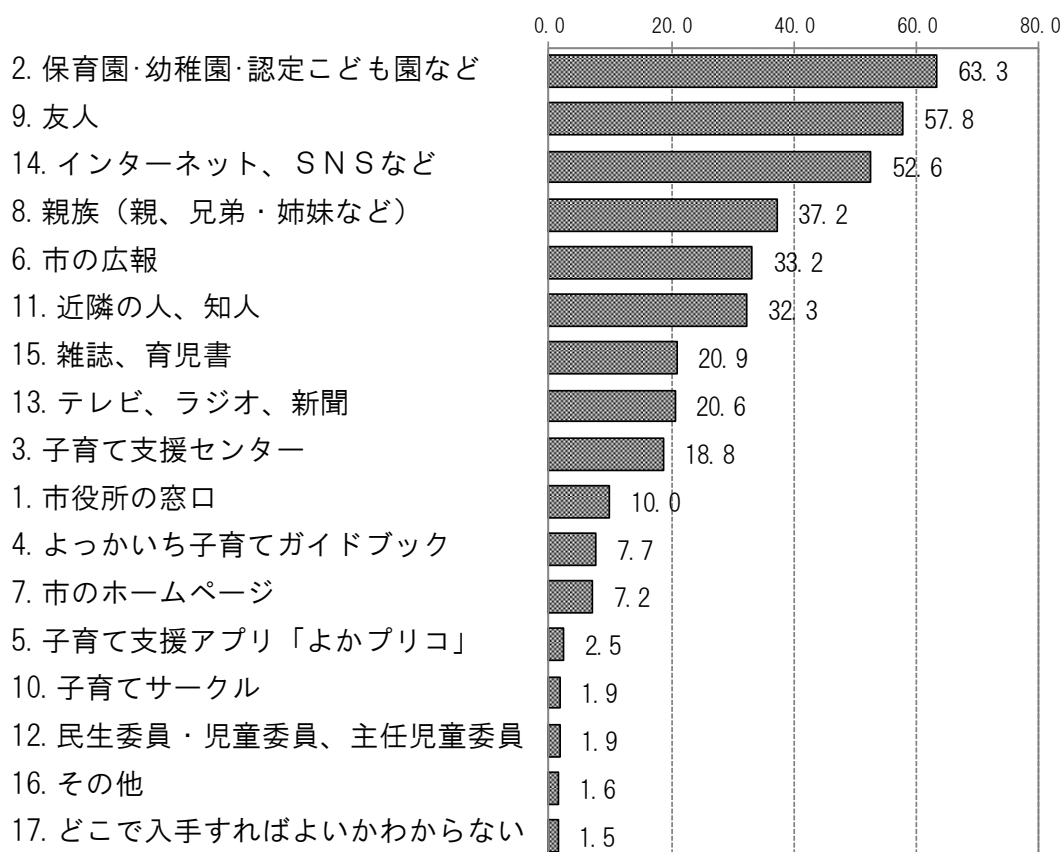
配偶者がいない、子どもをみてもらえる人がいない方別集計

	配偶者が 「いない」方	子どもをみてもらえ る親戚・知人が「い ずれもない」方
13. 子育てにかかる経済的援助	61.5	53.0
12. 仕事と家庭との両立の推進	42.3	36.4
6. 学童保育所の充実	37.5	41.7
2. 延長保育の充実	26.0	26.7
1. 一時保育の充実	19.2	40.9
18. 地域における子どもの見守り	12.5	17.8
5. 病児・病後児保育室の充実	19.2	33.6
3. 休日保育の充実	26.9	24.7
10. 子どもの発達に関する相談や支援	17.3	18.2
11. 子育てに関する情報提供の充実	13.5	17.8
7. 児童館の充実	7.7	14.6
16. 地域における子育て支援サービスの充実	7.7	15.4
4. 子育て支援センターの充実	8.7	14.2
15. 父親の子育て参画の促進	4.8	6.1
9. 子育て中の悩みや児童虐待などの相談窓口の充実	8.7	8.5
17. 子育て支援のネットワークづくり	8.7	7.3
8. 保健師等による妊娠から乳児期の健診や相談	2.9	6.9
14. ひとり親家庭等の自立支援の推進	38.5	1.6
19. その他	8.7	7.3
N 値 (人)	104	247

(2) 子育てに関する情報の入手先

問 29 子育てに関する情報をどのように入手していますか。(あてはまるものすべてに○)【N=2197】

子育てに関する情報の入手方法は、「保育園や幼稚園など」が63.3%と最も高く、次いで、「友人」(57.8%)、「インターネット、SNSなど」(52.6%)と続いています。一方、「どこで入手すればよいかわからない」は1.5%あります。

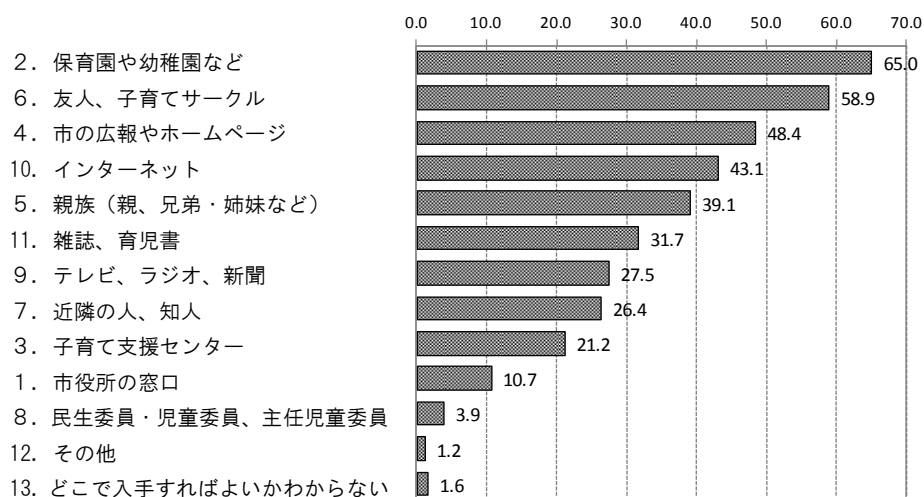


前回調査結果と比較すると、「インターネット、SNSなど（前回調査は「インターネット）」は9.5ポイント、「近隣の人、知人」は5.9ポイント、それぞれ増加しています。一方、「雑誌、育児書」は10.8ポイント、「テレビ、ラジオ、新聞」は6.9ポイント、それぞれ減少しています。

また、「市の広報やホームページ」は前回調査では48.4%でしたが、今回調査では「市の広報」が33.2%、「市のホームページ」が7.2%でした。

なお、「どこで入手すればよいかわからない」はほとんど変化がみられませんでした。

前回調査結果 【N=1895】



母親の就労形態別にみると、いずれの就労形態でも全体結果と同様に、「保育園・幼稚園・認定こども園など」が最も高く、次いで、「友人」、「インターネット、SNSなど」と続いています。『パートタイム・アルバイト等』では「保育園・幼稚園・認定こども園など」が71.7%と、全体結果を8.4ポイント上回り特に高くなっています。また、『無職』では「子育て支援センター」が25.9%と、全体結果を7.1ポイント上回っています。

母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
2. 保育園・幼稚園・認定こども園など	64.7	71.7	56.6
9. 友人	55.8	62.9	56.0
14. インターネット、SNSなど	53.6	48.6	54.5
8. 親族（親、兄弟・姉妹など）	39.5	37.0	35.8
6. 市の広報	31.8	33.8	34.4
11. 近隣の人、知人	25.7	35.7	34.7
15. 雑誌、育児書	23.3	17.9	21.7
13. テレビ、ラジオ、新聞	18.7	21.4	21.6
3. 子育て支援センター	16.4	11.6	25.9
1. 市役所の窓口	11.5	7.8	10.4
4. よっかいち子育てガイドブック	7.5	4.8	10.1
7. 市のホームページ	7.8	5.7	7.6
5. 子育て支援アプリ「よかプリコ」	2.5	1.4	3.4
10. 子育てサークル	2.2	1.0	2.4
12. 民生委員・児童委員、主任児童委員	1.8	1.4	2.1
16. その他	2.3	0.6	1.8
17. どこで入手すればよいかわからない	1.4	1.4	1.5
N値（人）	651	630	893

配偶者がいない、子どもをみてもらえる人がいない方別にみると、『配偶者が「いない」方』では全体結果と同様に「保育園・幼稚園・認定こども園など」が58.0%と最も高く、次いで、「友人」と「インターネット、SNSなど」が同率（50.0%）で続いています。また、「市役所の窓口」が17.0%と、全体結果を7.0ポイント上回っています。

『子どもをみてもらえる親戚・知人が「いずれもない」方』では「インターネット、SNSなど」が58.0%と最も高く、全体結果を5.4ポイント上回っています。次いで、「保育園・幼稚園・認定こども園など」が55.8%で続いています。また、「市のホームページ」は12.6%と、全体結果を5.4ポイント上回っています。

配偶者がいない、子どもをみてもらえる人がいない方別集計

	配偶者が「いない」方	子どもをみてもらえる親戚・知人が「いずれもない」方
2. 保育園・幼稚園・認定こども園など	58.0	55.8
9. 友人	50.0	44.6
14. インターネット、SNSなど	50.0	58.0
8. 親族（親、兄弟・姉妹など）	35.7	17.1
6. 市の広報	21.4	32.0
11. 近隣の人、知人	30.4	26.8
15. 雑誌、育児書	14.3	20.4
13. テレビ、ラジオ、新聞	16.1	16.4
3. 子育て支援センター	8.9	23.4
1. 市役所の窓口	17.0	13.0
4. よっかいち子育てガイドブック	3.6	6.7
7. 市のホームページ	4.5	12.6
5. 子育て支援アプリ「よかプリコ」	-	2.6
10. 子育てサークル	0.9	2.2
12. 民生委員・児童委員、主任児童委員	3.6	1.5
16. その他	0.9	3.0
17. どこで入手すればよいかわからない	2.7	3.0
N 値（人）	112	269

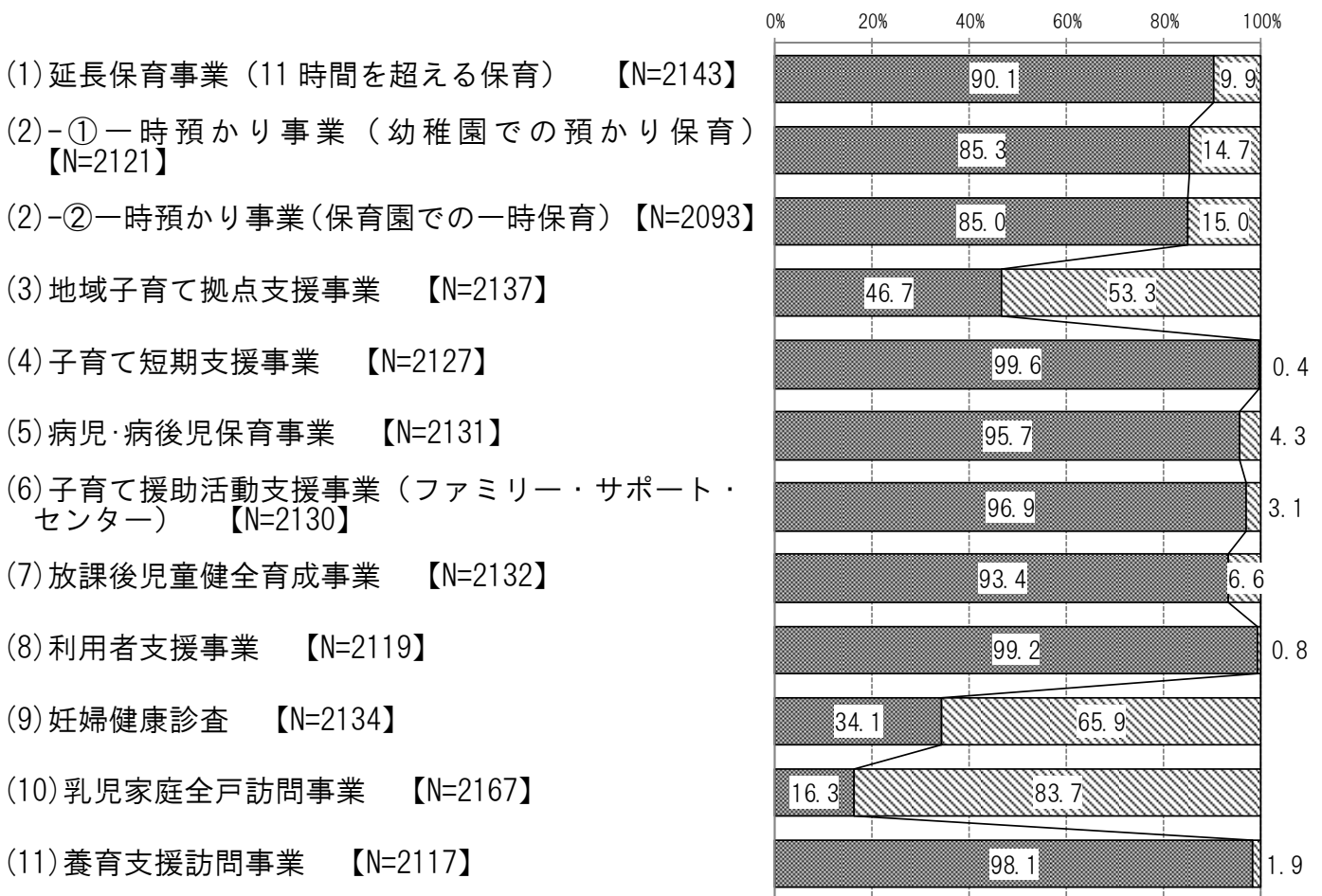
(3) 事業の利用度・満足度

問 30 四日市市では、次の(1)～(11)の事業の推進に取り組んでいます。それぞれの事業を利用したことはありますか。
 利用したことがある人は、その事業への満足度について、1～5の5段階でお答えください。(〇はひとつずつ)

(利用度)

利用度が高い(「利用したことがある」)事業は、「乳児家庭全戸訪問事業」が83.7%と最も高く、以下、「妊婦健康診査」(65.9%)、「地域子育て拠点支援事業」(53.3%)の順となっています。

一方、利用度が低い事業は、「子育て短期支援事業」が0.4%と最も低く、以下、「利用者支援事業」(0.8%)、「養育支援訪問事業」(1.9%)、「子育て援助活動支援事業」(3.1%)、「病児・病後児保育事業」(4.3%)などとなっています。



■ 1. 利用したことはない □ 2. 利用したことがある

母親の就労形態別に全体結果で利用度が高い事業についてみると、「乳児家庭全戸訪問事業」では『フルタイム』、『無職』が、「妊婦健康診査」では『フルタイム』が、「地域子育て拠点支援事業」では『無職』がそれぞれ全体結果を上回っています。また、『フルタイム』では「延長保育事業」(22.4%)、「病児・病後児保育事業」(9.4%)、「放課後児童健全育成事業」(14.3%)が、『パート・アルバイト等』では「一時預かり事業(幼稚園での預かり保育)」(20.9%)が、それぞれ他に比べて特に高くなっています。

一方、全体結果で利用度が低い事業についてみると、「子育て短期支援事業」では『フルタイム』、『パート・アルバイト等』が、「利用者支援事業」では『パート・アルバイト等』が、「養育支援訪問事業」では『フルタイム』が、「子育て援助活動支援事業」では『パート・アルバイト等』、『無職』が、「病児・病後児保育事業」では『パート・アルバイト等』、『無職』がそれぞれ全体結果を下回っています。

母親の就労形態別集計

(1) 延長保育事業(11時間を超える保育)

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 利用したことはない	77.6	91.8	98.2
2. 利用したことがある	22.4	8.2	1.8
N 値(人)	637	611	871

(2) -①-一時預かり事業(幼稚園での預かり保育)

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 利用したことはない	95.2	79.1	82.2
2. 利用したことがある	4.8	20.9	17.8
N 値(人)	623	604	871

(2) -②-一時預かり事業(保育園での一時保育)

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 利用したことはない	82.1	82.3	88.9
2. 利用したことがある	17.9	17.7	11.1
N 値(人)	626	594	849

(3) 地域子育て拠点支援事業

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 利用したことはない	46.8	48.7	44.4
2. 利用したことがある	53.2	51.3	55.6
N 値(人)	630	612	871

(4) 子育て短期支援事業

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 利用したことはない	99.8	99.7	99.3
2. 利用したことがある	0.2	0.3	0.7
N 値(人)	627	606	870

(5) 病児・病後児保育事業

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 利用したことはない	90.6	95.9	99.3
2. 利用したことがある	9.4	4.1	0.7
N 値 (人)	630	608	869

(6) 子育て援助活動支援事業

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 利用したことはない	95.9	97.2	97.4
2. 利用したことがある	4.1	2.8	2.6
N 値 (人)	630	605	871

(7) 放課後児童健全育成事業

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 利用したことはない	85.7	92.4	99.5
2. 利用したことがある	14.3	7.6	0.5
N 値 (人)	631	609	868

(8) 利用者支援事業

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 利用したことはない	98.9	99.7	99.2
2. 利用したことがある	1.1	0.3	0.8
N 値 (人)	623	605	867

(9) 妊婦健康診査

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 利用したことはない	32.3	34.5	34.2
2. 利用したことがある	67.7	65.5	65.8
N 値 (人)	631	606	875

(10) 乳児家庭全戸訪問事業

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 利用したことはない	12.9	19.5	15.6
2. 利用したことがある	87.1	80.5	84.4
N 値 (人)	641	619	884

(11) 養育支援訪問事業

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 利用したことはない	98.4	98.0	97.9
2. 利用したことがある	1.6	2.0	2.1
N 値 (人)	626	605	862

地区別に全体結果で利用度が高い事業についてみると、「乳児家庭全戸訪問事業」では『ブロック1』、『ブロック3』が、「妊婦健康診査」では『ブロック1』、『ブロック2』が、「地域子育て拠点支援事業」では『ブロック3』がそれぞれ全体結果を上回っています。また、『ブロック2』では「延長保育事業」（12.4%）が他に比べて高くなっています。

一方、全体結果で利用度が低い事業についてみると、「子育て短期支援事業」と「利用者支援事業」では『ブロック1』、『ブロック2』が、「養育支援訪問事業」では『ブロック2』、『ブロック3』が、「子育て援助活動支援事業」では『ブロック1』が、「病児・病後児保育事業」では『ブロック1』、『ブロック3』がそれぞれ全体結果を下回っています。

地区別集計

(1) 延長保育事業（11時間を超える保育）

	ブロック1	ブロック2	ブロック3
1. 利用したことはない	91.4	87.6	90.5
2. 利用したことがある	8.6	12.4	9.5
N値（人）	894	614	618

(2) -①-一時預かり事業（幼稚園での預かり保育）

	ブロック1	ブロック2	ブロック3
1. 利用したことはない	84.2	83.6	88.3
2. 利用したことがある	15.8	16.4	11.7
N値（人）	886	608	609

(2) -②-一時預かり事業（保育園での一時保育）

	ブロック1	ブロック2	ブロック3
1. 利用したことはない	86.5	84.5	83.1
2. 利用したことがある	13.5	15.5	16.9
N値（人）	879	593	604

(3) 地域子育て拠点支援事業

	ブロック1	ブロック2	ブロック3
1. 利用したことはない	46.9	46.9	45.9
2. 利用したことがある	53.1	53.1	54.1
N値（人）	895	612	614

(4) 子育て短期支援事業

	ブロック1	ブロック2	ブロック3
1. 利用したことはない	99.7	99.7	99.3
2. 利用したことがある	0.3	0.3	0.7
N値（人）	893	604	613

(5) 病児・病後児保育事業

	ブロック 1	ブロック 2	ブロック 3
1. 利用したことはない	96.2	93.9	96.6
2. 利用したことがある	3.8	6.1	3.4
N 値 (人)	894	606	614

(6) 子育て援助活動支援事業

	ブロック 1	ブロック 2	ブロック 3
1. 利用したことはない	97.3	96.7	96.4
2. 利用したことがある	2.7	3.3	3.6
N 値 (人)	893	607	613

(7) 放課後児童健全育成事業

	ブロック 1	ブロック 2	ブロック 3
1. 利用したことはない	93.9	94.2	91.8
2. 利用したことがある	6.1	5.8	8.2
N 値 (人)	895	607	613

(8) 利用者支援事業

	ブロック 1	ブロック 2	ブロック 3
1. 利用したことはない	99.4	99.3	98.9
2. 利用したことがある	0.6	0.7	1.1
N 値 (人)	887	604	611

(9) 妊婦健康診査

	ブロック 1	ブロック 2	ブロック 3
1. 利用したことはない	32.3	33.3	37.5
2. 利用したことがある	67.7	66.7	62.5
N 値 (人)	894	609	613

(10) 乳児家庭全戸訪問事業

	ブロック 1	ブロック 2	ブロック 3
1. 利用したことはない	15.7	18.4	15.4
2. 利用したことがある	84.3	81.6	84.6
N 値 (人)	906	614	629

(11) 養育支援訪問事業

	ブロック 1	ブロック 2	ブロック 3
1. 利用したことはない	97.7	98.3	98.4
2. 利用したことがある	2.3	1.7	1.6
N 値 (人)	886	603	611

配偶者がいない、子どもをみてもらえる人がいない方別に、全体結果で利用度が高い事業についてみると、「乳児家庭全戸訪問事業」では『配偶者が「いない」方』、『子どもをみてもらえる親戚・知人が「いずれもない」方』のいずれも、「利用したことがある」が60.4%、75.7%と、全体結果をそれぞれ23.3ポイント、8.0ポイント下回っています。また、「妊婦健康診査」、「地域子育て拠点支援事業」でも『配偶者が「いない」方』では「利用したことがある」が46.3%、29.4%と、全体結果をそれぞれ19.6ポイント、23.9ポイント下回っています。一方、『子どもをみてもらえる親戚・知人が「いずれもない」方』では「一時預かり事業（保育園での一時保育）」と「地域子育て拠点支援事業」を「利用したことがある」が19.5%、58.0%と、全体結果をそれぞれ4.5ポイント、4.7ポイント上回っています。

全体結果で利用度が低い事業についてみると、「子育て短期支援事業」は『子どもをみてもらえる親戚・知人が「いずれもない」方』では「利用したことがある」は0%、「利用者支援事業」は『配偶者が「いない」方』は0%となっています。一方、「延長保育事業」、「一時預かり事業（保育園での一時保育）」、「養育支援訪問事業」、「病児・病後児保育事業」、「子育て援助活動支援事業」、「放課後児童健全育成事業」では『配偶者が「いない」方』、『子どもをみてもらえる親戚・知人が「いずれもない」方』のいずれも「利用したことがある」がそれぞれ全体結果を下回っています。

配偶者がいない、子どもをみてもらえる人がいない方別集計

(1) 延長保育事業（11時間を超える保育）

	配偶者が「いない」方	子どもをみてもらえる親戚・知人が「いずれもない」方
1. 利用したことはない	85.3	89.8
2. 利用したことがある	14.7	10.2
N 値（人）	109	256

(2) -①一時預かり事業（幼稚園での預かり保育）

	配偶者が「いない」方	子どもをみてもらえる親戚・知人が「いずれもない」方
1. 利用したことはない	87.6	83.6
2. 利用したことがある	12.4	16.4
N 値（人）	105	250

(2) -②一時預かり事業（保育園での一時保育）

	配偶者が「いない」方	子どもをみてもらえる親戚・知人が「いずれもない」方
1. 利用したことはない	84.3	80.5
2. 利用したことがある	15.7	19.5
N 値（人）	108	251

(3) 地域子育て拠点支援事業

	配偶者が 「いない」方	子どもをみてもらえ る親戚・知人が「い ずれもない」方
1. 利用したことはない	70.6	42.0
2. 利用したことがある	29.4	58.0
N 値 (人)	109	255

(4) 子育て短期支援事業

	配偶者が 「いない」方	子どもをみてもらえ る親戚・知人が「い ずれもない」方
1. 利用したことはない	99.1	100.0
2. 利用したことがある	0.9	-
N 値 (人)	109	255

(5) 病児・病後児保育事業

	配偶者が 「いない」方	子どもをみてもらえ る親戚・知人が「い ずれもない」方
1. 利用したことはない	93.6	91.1
2. 利用したことがある	6.4	8.9
N 値 (人)	109	257

(6) 子育て援助活動支援事業

	配偶者が 「いない」方	子どもをみてもらえ る親戚・知人が「い ずれもない」方
1. 利用したことはない	96.3	94.9
2. 利用したことがある	3.7	5.1
N 値 (人)	109	255

(7) 放課後児童健全育成事業

	配偶者が 「いない」方	子どもをみてもらえ る親戚・知人が「い ずれもない」方
1. 利用したことはない	89.8	92.6
2. 利用したことがある	10.2	7.4
N 値 (人)	108	256

(8) 利用者支援事業

	配偶者が 「いない」方	子どもをみてもらえ る親戚・知人が「い ずれもない」方
1. 利用したことはない	100.0	97.6
2. 利用したことがある	-	2.4
N 値 (人)	109	254

(9) 妊婦健康診査

	配偶者が 「いない」方	子どもをみてもらえ る親戚・知人が「い ずれもない」方
1. 利用したことはない	53.7	38.5
2. 利用したことがある	46.3	61.5
N 値 (人)	108	257

(10) 乳児家庭全戸訪問事業

	配偶者が 「いない」方	子どもをみてもらえ る親戚・知人が「い ずれもない」方
1. 利用したことはない	39.6	24.3
2. 利用したことがある	60.4	75.7
N 値 (人)	111	259

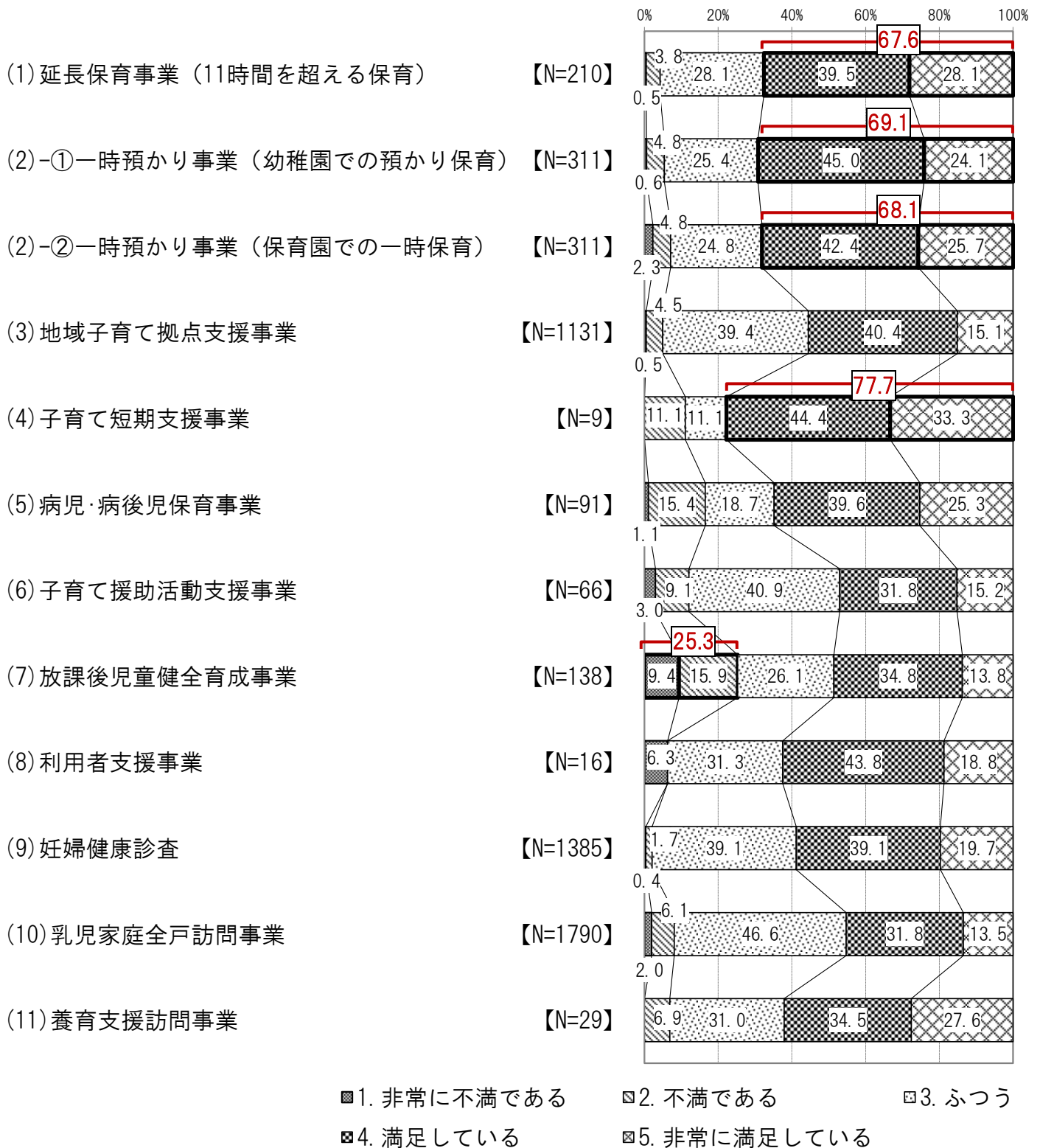
(11) 養育支援訪問事業

	配偶者が 「いない」方	子どもをみてもらえ る親戚・知人が「い ずれもない」方
1. 利用したことはない	96.3	96.4
2. 利用したことがある	3.7	3.6
N 値 (人)	109	253

(満足度)

「満足している」と「非常に満足している」を合わせた割合は、「子育て短期支援事業」(77.7%)、「一時預かり事業(幼稚園での預かり保育)」(69.1%)、「一時預かり事業(保育園での一時保育)」(68.1%)、「延長保育事業(11時間を超える保育)」(67.6%)、などとなっています。

「不満である」と「非常に不満である」を合わせた割合は、「放課後児童健全育成事業」が25.3%と高くなっています。

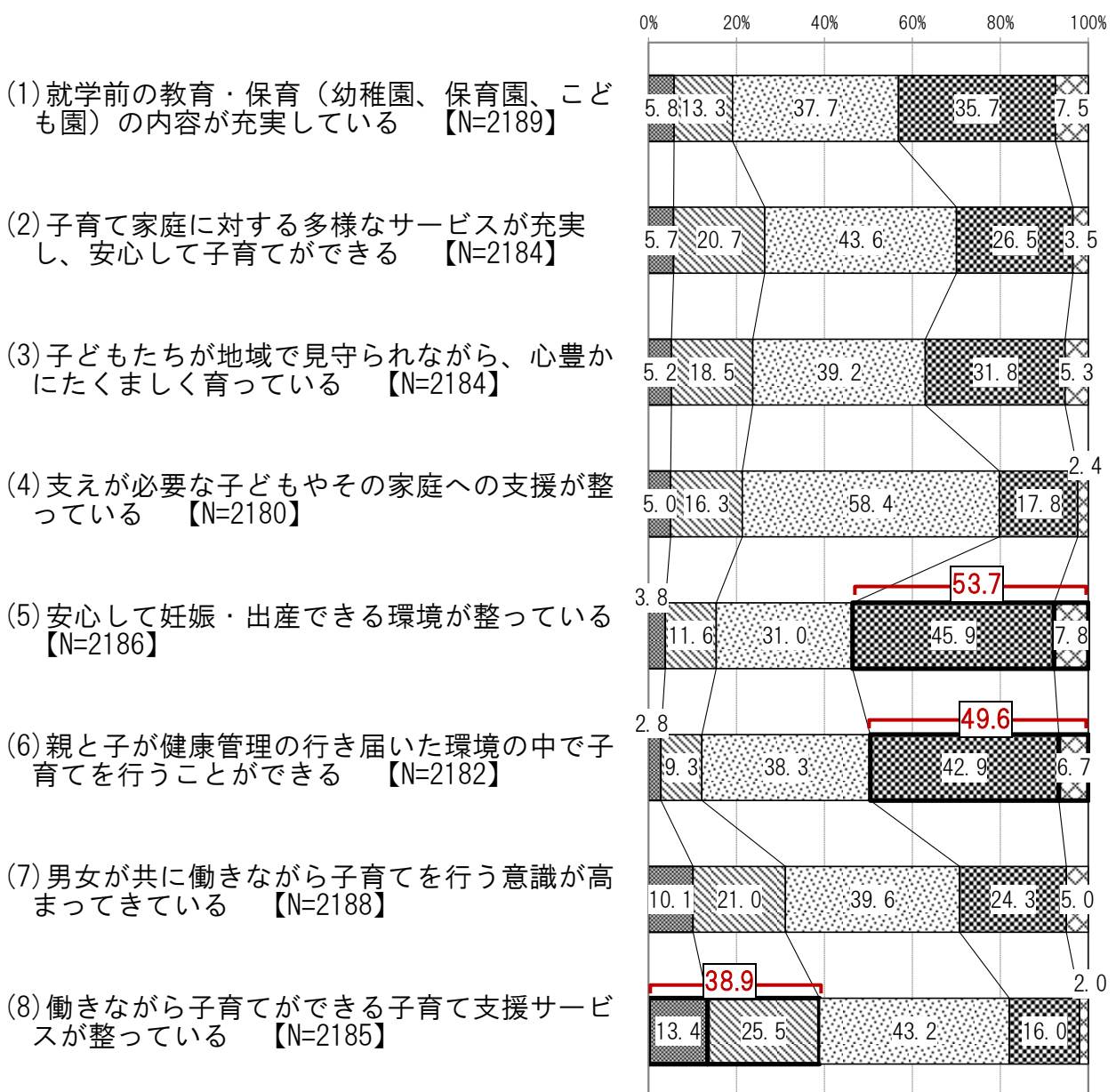


(4) 子育ての環境や支援への評価

問 31 四日市市において、次の(1)～(8)のような点について、どのようにお感じになりますか。それぞれについて、どのように感じているかを1～5の5段階でお答えください。(〇はひとつずつ)

四日市市における子育ての環境や支援への評価については、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせると、「安心して妊娠・出産できる環境が整っている」(53.7%)、「親と子が健康管理の行き届いた環境の中で子育てを行うことができる」(49.6%)などが高くなっています。

一方、「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせると、「働きながら子育てができる子育て支援サービスが整っている」が38.9%と高くなっています。



- 1. そう思わない
- 2. あまりそう思わない
- 3. どちらともいえない
- 4. まあそう思う
- 5. そう思う

問 32 最後に、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。(自由記述)

※本報告書(案)では省略